

## 目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
TOEFL A <薬>	外国語科目	清水 綾香	1
TOEFL B <薬>	外国語科目	清水 綾香	5
TOEIC A <薬>	外国語科目	木南 法子	9
TOEIC B <薬>	外国語科目	木南 法子	14
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	カールソン クリステン・ホワイト ショーン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ・ ルドルフ ジュリアン	18
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	カールソン クリステン・ホワイト ショーン・ ルドルフ ジュリアン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ	21
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	カールソン クリステン・ ルドルフ ジュリアン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ	24
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	カールソン クリステン・ ルドルフ ジュリアン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ	27
ドイツ語コミュニケーション1 <薬>	外国語科目	黒沢 宏和・小田 直史	30
ドイツ語コミュニケーション1 <薬>	外国語科目	トーマス シュピンレル	33
ドイツ語コミュニケーション2 <薬>	外国語科目	河野 英二	37
ドイツ語総合1 <薬>	外国語科目	紀之定 真理恵・山口 知廣・橋本 紘樹・ 三宅 博子	40
ドイツ語総合1 (2年生以上) <薬>	外国語科目	近藤 悟	43
ドイツ語総合2 <薬>	外国語科目	紀之定 真理恵・吉田 由美子・橋本 紘樹・ 三宅 博子	46
ドイツ語総合2 (2年生以上) <薬>	外国語科目	近藤 悟	49
ドイツ語総合3 <薬>	外国語科目	酒井 友里	52
ドイツ語総合4 <薬>	外国語科目	酒井 友里	55
フランス語コミュニケーション1 【薬学】	外国語科目	松村 博史	58
フランス語コミュニケーション2 【薬学】	外国語科目	松村 博史	61
フランス語総合1 <薬>	外国語科目	北野 文英	64
フランス語総合1 (2年生以上) <薬>	外国語科目	北野 文英	67
フランス語総合2 <薬>	外国語科目	北野 文英	70
フランス語総合2 (2年生以上) <薬>	外国語科目	北野 文英	73
フランス語総合3 <薬>	外国語科目	中所 聖一	76
フランス語総合4 <薬>	外国語科目	中所 聖一	79
ライティングA <薬>	外国語科目	小坂 裕美	82
ライティングB <薬>	外国語科目	小坂 裕美	85
英語演習1 <薬>	外国語科目	吉見 明子・戸部 史子・小坂 裕美・眞砂 薫・ 清水 綾香・田中 博晃・廣重 尚実	88
英語演習1 (再) <薬>	外国語科目	眞砂 薫	94
英語演習2 <薬>	外国語科目	吉見 明子・戸部 史子・小坂 裕美・眞砂 薫・	99

## 目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
		清水 綾香・田中 博晃・廣重 尚実	
英語演習2 (再) <薬>	外国語科目	眞砂 薫	105
英語演習3【II】 薬指定テキスト II-1 2年前期共通(医療薬学科) 週1回、15回<薬>	外国語科目	戸部 史子・小坂 裕美・清水 綾香・田中 博晃・廣重 尚実	111
英語演習3【II】 薬指定テキスト II-3 2年前期共通(創薬学科) 週2回、30回<薬>	外国語科目	久保 正人・廣重 尚実	114
英語演習4【II】 薬指定テキスト II-2 2年後期共通(医療薬学科) 週1回、15回<薬>	外国語科目	戸部 史子・小坂 裕美・清水 綾香・田中 博晃・廣重 尚実	119
英語演習4【II】 薬指定テキスト II-4 2年後期共通(創薬学科) 週2回、30回<薬>	外国語科目	久保 正人・廣重 尚実	122
基礎ゼミ	共通教養科目	中村 武夫・岩城 正宏・杉浦 麗子・西田 升三・川畑 篤史・鈴木 茂生・田 充隆・眞砂 薫・仲西 功・川村 直人・松野 純男・小竹 武・中山 隆志・大内 秀一・角谷 晃司・森川 敏生・藤原 俊伸・田邊 元三・多賀 淳・前川 智弘・遠藤 雄一・和田 哲幸・関口 富美子・北小路 学・三田村 邦子・細見 光一・森山 博由・大鳥 徹・石渡 俊二・木下 充弘・村田 和也・二宮 清文・長井 紀章・田中 博晃・川瀬 篤史・椿 正寛・西脇 敬二・井上 知美・船上 仁範・中村 恭子・崎 輝恒・石川 文洋・坪田 真帆・中村 真也・山本 哲志・山本 佐知雄・横山 聡・中村 光・佐藤 亮介・八軒 浩子・深尾 亜喜良・島田 紘明・大竹 裕子・原 雄大・武田 朋也・高島 克輝・島倉 知里・中村 武浩	127
基礎数学<薬>	共通教養科目	高崎 金久	135
教養特殊講義A	共通教養科目	神田 宏・眞砂 薫・田中 博晃	138
現代経済の課題	共通教養科目	仲井 翔	142
現代社会と倫理	共通教養科目	森本 聡	145
国際化と異文化理解	共通教養科目	眞砂 薫・フィゴーニ ウィリアム・田中 博晃	150
自校学習	共通教養科目	中村 武夫・松野 純男・大内 秀一・多賀 淳・和田 哲幸	154
住みよい社会と福祉	共通教養科目	久保 克己	157
情報科学入門	共通教養科目	木下 充弘・八軒 浩子	161
心理と行動 <薬>	共通教養科目	中道 希容	166
人権と社会1 <経済><薬>	共通教養科目	藤本 伸樹	170
人権と社会1 <国際><薬><文芸>	共通教養科目	西村 秀樹	173
人権と社会2 <経営><薬><文芸>	共通教養科目	西村 秀樹	177
生涯スポーツ1	共通教養科目	詳細はホームページを参照してください	182
生涯スポーツ2	共通教養科目	詳細はホームページを参照してください	184
生活環境科学	共通教養科目	中村 武夫	186
中国語コミュニケーション1 <薬>	外国語科目	畑 忍	189
中国語コミュニケーション2 <薬>	外国語科目	畑 忍	192

## 目次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
>			
中国語総合1 <薬>	外国語科目	阿部 慎太郎・陳 学雄	195
中国語総合1 (2年生以上) <薬>	外国語科目	飯塚 君穂	199
中国語総合2 <薬>	外国語科目	阿部 慎太郎・陳 学雄	203
中国語総合2 (2年生以上) <薬>	外国語科目	飯塚 君穂	207
中国語総合3 <薬>	外国語科目	小出 敦	211
中国語総合4 <薬>	外国語科目	村田 浩	214
日本語の技法	共通教養科目	都築 由美	217
物理学概論	共通教養科目	堀口 哲男	220
暮らしのなかの憲法	共通教養科目	廖 修雅	225

科目名 :	<b>TOEFL A &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	TOEFL A				
担当者 :	清水 綾香				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

英語圏の大学への留学や研究所などのアカデミックな環境における会話、または大学構内や教室内でかわされる会話内容が理解できるように必要なTOEFLテストの基礎的知識を習得を目指します。TOEFL ITP対策のリスニングとリーディングを中心とした問題演習を行います。TOEFL ITP試験の受験も積極的に推奨し評価します。受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

- ・ TOEFL (ITP) で460以上、(iBT) で50以上取得の英語力を身につける。
- ・ TOEFL問題演習を通じて、Academic EnglishあるいはCampus Englishを学び、グローバル化に対応するための学習をする。
- ・ 主要文法項目を理解し、素早く問題に対応できる能力を身につける。
- ・ この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬3-1, 医療薬2-1の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

小テスト・授業態度・授業課題・出席率 60%  
定期試験 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784887842199 『毎日ミニ模試TOEFLテストITP 7日間完全集中プログラム』(監修 川端淳司 テイエス企画)

### ■ 参考文献

必要に応じて授業にて提示する。

### ■ 関連科目

TOEFL B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に基づいて行う。

### ■ 研究室・メールアドレス

banachi88aya@gmail.com

### ■ オフィスアワー

月曜日 2, 3限  
水曜日 2限

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

### 第1回 オリエンテーション

予習内容：前もって教科書のTOEFL ITPの概要に目を通しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

授業の説明を行います。

### 第2回 ミニ模試DAY (1) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (1) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

### 第3回 ミニ模試DAY (1) Section 2 Structure and Written Expression Reading Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (1) Section 2 Structure and Written Expression の語彙を先に学び、その後、Reading Comprehension問題に取り組む。

授業の最後に学んだStructure and Written Expression の小テストを行う。

### 第4回 ミニ模試DAY (2) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (2) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part Aに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

### 第5回 ミニ模試DAY (2) Section 2 Structure and Written Expression

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (2) Section 2 Structure and Written Expression の語彙を先に学び、その後、Reading Comprehension問題に取り組む。(Structure問題に焦点を当てる)

授業の最後に学んだStructure and Written Expression の小テストを行う。

### 第6回 ミニ模試DAY (2) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (2) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part Bに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

### 第7回 ミニ模試DAY (2) Section 3 Reading Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (2) Section Reading Comprehension問題に取り組む。

#### 第8回 中間試験

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

試験範囲は授業で勉強したところ。

#### 第9回 中間試験の復習

##### ミニ模試DAY (2) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (2) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part Cに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

#### 第10回 ミニ模試DAY (3) Section 2 Structure and Written Expression

##### 模擬問題

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

これまでの学んだStructure and Written Expressionの範囲の復習に加え、DAY (3)、そして模擬問題を学習する。

#### 第11回 ミニ模試DAY (3) Section 3 Reading Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

これまでの学んだReading Comprehension の範囲の復習に加え、DAY (3)、そして模擬問題を学習する。

#### 第12回 ミニ模試DAY (3) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (3) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part A&Bに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

#### 第13回 ミニ模試DAY (3) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (3) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part Cに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

#### 第14回 ミニ模試DAY (4) Section 2 Structure and Written Expression

##### 模擬問題

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

これまでの学んだStructure and Written Expressionの範囲の復習に加え、DAY (4)、そして模擬問題を学習する。

#### 第15回 ミニ模試DAY (4) Section 3 Reading Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

これまでの学んだReading Comprehension の範囲の復習に加え、DAY (4)、そして模擬問題を学習する。

**期末テストを実施します。**

ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>TOEFL B &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	TOEFL B				
担当者 :	清水 綾香				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

英語圏の大学への留学や研究所などのアカデミックな環境における会話、または大学構内や教室内でかわされる会話内容が理解できるように必要なTOEFLテストの基礎的知識を習得を目指します。TOEFL ITP対策のリスニングとリーディングを中心とした問題演習を行います。TOEFL ITP試験の受験も積極的に推奨し評価します。受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

- ・ TOEFL (ITP) で460以上、(iBT) で50以上取得の英語力を身につける。
- ・ TOEFL問題演習を通じて、Academic EnglishあるいはCampus Englishを学び、グローバル化に対応するための学習をする。
- ・ 主要文法項目を理解し、素早く問題に対応できる能力を身につける。
- ・ この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬3-1, 医療薬2-1の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 40%

小テスト・提出物・授業参加・受講態度・出席率 60%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784887842199 『毎日ミニ模試TOEFLテストITP 7日間完全集中プログラム』(監修 川端淳司 テイエス企画)

### ■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示します。

### ■ 関連科目

TOEIC B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室 banachi88aya@gmail.com

### ■ オフィスアワー

月曜12:30-13:00

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。



予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

### 第1回 オリエンテーション

予習内容：前もって教科書のTOEFL ITPの概要に目を通しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

授業の説明を行います。

### 第2回 ミニ模試DAY (4) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (4) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

### 第3回 ミニ模試DAY (4) Section 2 Structure and Written Expression 3 Reading Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (4) Section 2 Structure and Written Expression の語彙を先に学び、その後、Reading Comprehension問題に取り組む。

授業の最後に学んだStructure and Written Expression の小テストを行う。

### 第4回 ミニ模試DAY (5) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (5) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part Aに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

### 第5回 ミニ模試DAY (5) Section 2 Structure and Written Expression

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (5) Section 2 Structure and Written Expression の語彙を先に学び、その後、Reading Comprehension問題に取り組む。(Structure問題に焦点を当てる)

授業の最後に学んだStructure and Written Expression の小テストを行う。

### 第6回 ミニ模試DAY (6) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (6) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part Bに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

### 第7回 ミニ模試DAY (6) Section 3 Reading Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ミニ模試DAY (6) Section Reading comprehensionの語彙を先に学び、その後、問題に取り組む。  
授業の最後に学んだStructure and Written Expression の小テストを行う。

#### 第8回 中間試験

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
授業で勉強したところを範囲として出題します。

#### 第9回 中間試験の復習

##### ミニ模試DAY (7) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分

ミニ模試DAY (7) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part Cに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

#### 第10回 ミニ模試DAY (7) Section 2 Structure and Written Expression と 模擬問題

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分

これまでの学んだStructure and Written Expressionの範囲の復習に加え、DAY (7)、そして模擬問題を学習する。

#### 第11回 ミニ模試DAY (7) Section 3 Reading Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分

これまでの学んだReading Comprehension の範囲の復習に加え、DAY (7)、そして模擬問題を学習する。

#### 第12回 ミニ模試DAY (1)-(2)Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分

ミニ模試DAY (1)-(2) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。(Part A&Bに焦点を当てる)

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

#### 第13回 ミニ模試DAY (3)-(4) Section 1 Listening Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分

ミニ模試DAY (3)-(4) Section 1 Listening Comprehension の語彙を先に学び、その後、Listening問題に取り組む。

授業の最後に学んだ単語の小テストを行う。

#### 第14回 ミニ模試DAY (1)-(4) Section 2 Structure and Written Expressionと模擬問題

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分

これまでの学んだStructure and Written Expressionの範囲の復習に加え、DAY (1)-(4)、そして模擬問題を学習する。

#### 第15回 ミニ模試DAY (1)-(4) Section 3 Reading Comprehension

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分

これまでの学んだReading Comprehension の範囲の復習に加え、DAY (1)-(4)、そして模擬問題を学習する。

#### **定期試験**

期末テストを実施します。

ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>TOEIC A &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	TOEIC A				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

TOEICスコア420以上を目安に、TOEIC500以上を取得するための演習を行う。TOEICの試験内容を知り、自分が設定する目標スコアに到達するための学習法を学ぶ。具体的には、TOEICの形式に沿った実践的な問題演習を通じて、TOEICに必要な語彙を強化し、重要な文法事項を再確認する。TOEICの試験形式に慣れ、TOEICスコアを向上させるためのストラテジー（攻略法）を身につける。TOEICに必要な語彙を強化し、文法事項を再確認するとともに、LRテスト新形式問題への対応も考慮し、リスニング能力、速読読解能力も養成する。応答問題や会話問題の聞き取り練習を重点的に行う。リスニングについては、英語の音の特徴を確認し、リスニング力を向上させる方法を解説したうえで、聞き取り練習を重点的に行う。

2016年度よりTOEICの出題形式が変更され、より実践的な英語運用力が問われることになった。この変更も視野に入れ、実際の英語使用場面についても解説する。

\* 開講期間終了までに受講者は、個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験し、結果を提出することを、原則として成績評価・単位取得の要件とする。

\* 教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格に行う。

受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学习支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

この授業により学生は

1. TOEIC Testの内容を知る
2. TOEIC Testの各パートを攻略するためのストラテジー（方略）を身につける
3. TOEIC Testの試験形式に慣れる
4. TOEIC Testに頻出する語彙を定着させる
5. 重要な文法事項（時制、受動態など）を確認し、演習を通して定着させる
6. 自分の設定する目標スコアへ到達するために必要な英語運用能力の程度を理解する
7. リスニング・リーディング能力を向上させる
8. TOEIC受験を通じて、自分の英語運用能力を客観的に評価する

この科目はディプロマポリシーのDP3-1、DP3-3に対応し、英語でのコミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッションの能力を有することを到達目標とする。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 40%

提出物・授業参加・受講態度 60%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

第3回の授業時より毎回提出してもらったAfter Testの誤答分析はチェックして翌回の授業時間に返却する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784863123397 『Before-After Practice for the TOEIC® L&R Test, Revised Edition 分析型TOEICテスト演習<改訂版>』（Jonathan Lynch、山本厚子、渡辺香名子、センゲージラーニング株式会社：2018）

## ■参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

## ■関連科目

TOEIC B

## ■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

## ■研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室  
nkinami@kindai.ac.jp

## ■オフィスアワー

水曜日3限

## ■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：各UnitのBefore TestとAnalysisの問題を全て解く。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。After Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

### 第1回 インTRODククション

予習内容：オンラインのシラバスを熟読する。

予習時間：90分

復習内容：授業中に配布するpre-testの解答を参考に間違った箇所を重点的に復習。Universal Passportにアップロードされる音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。配布資料を見直す。

復習時間：90分

シラバス配布・説明。TOEICガイダンス。Pre-test (50 questions)。

### 第2回 Unit 1 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 1のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 1のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Office scene without people

Part 2 Questions with "can"

Part 3 Office situation: Manager and subordinate preparing for a meeting

Part 4 Office meeting: Discussing a problem with a product

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。

### 第3回 Unit 2 Reading Section

予習内容：Unit 2のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 2のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 Prepositional Phrase, present perfect, vocabulary (gerund)

Part 6 Office notice for a training course

Part 7 Flyer for restaurant

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 1 After Testの誤答分析の結果を提出。

#### 第4回 Unit 3 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 3のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 3のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Scene in a supermarket

Part 2 Questions related to cost

Part 3 Shopper asking for service (e.g., gift wrapping) in a shop

Part 4 Talk at the start of a business meeting regarding arrangements for a business show

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 2 After Testの誤答分析の結果を提出。

#### 第5回 Unit 4 Reading Section

予習内容：Unit 4のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 4のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 <be + participle> as adjective, usage of yet, phrasal verb

Part 6 Business letter

Part 7 Magazine article

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 3 After Testの誤答分析の結果を提出。

#### 第6回 Unit 5 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 5のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 5のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 A person playing music

Part 2 <...did you...?> questions

Part 3 Coworkers discussing the outcome of a meeting

Part 4 Announcement/Speech at the start of an office event

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 4 After Testの誤答分析の結果を提出。

#### 第7回 Unit 6 Reading Section

予習内容：Unit 6のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 6のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 usage of "most of", adverb, vocabulary (noun)

Part 6 E-mail inquiry

Part 7 Memo/financial data

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 5 After Testの誤答分析の結果を提出。

#### 第8回 Unit 7 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 7のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 7のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Scene with luggage

Part 2 <What/How/When are you + present participle> questions to ask about future plans

Part 3 Talking about an award ceremony at work

Part 4 Recorded telephone message regarding a business trip

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 6 After Testの誤答分析の結果を提出。

### 第9回 Unit 8 Reading Section

予習内容：Unit 8のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 8のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 passive voice, vocabulary (noun), <so + adjective + that>

Part 6 Part of a manual for office equipment

Part 7 Text message chain regarding meeting visitors from abroad

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 7 After Testの誤答分析の結果を提出。

### 第10回 Unit 9 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 9のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 9のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Urban landscape without people

Part 2 <When + ... + going to> questions

Part 3 Delivery company telephoning a customer

Part 4 Radio weather news

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 8 After Testの誤答分析の結果を提出。

### 第11回 Unit 10 Reading Section

予習内容：Unit 10のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 10のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 present perfect, personal pronoun, preposition

Part 6 Tour advertisement

Part 7 Invitation letter

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 9 After Testの誤答分析の結果を提出。

### 第12回 Unit 11 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声をダウンロードし、Unit 11のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。予習の時にダウンロードした音声を使用して、TOEICガイダンスの資料に書かれている指示に従い繰り返しリスニングの練習をする。Unit 11のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 A worker working outside

Part 2 <Would you like ...?> questions

Part 3 Making an arrangement for visitors to company

Part 4 Office presentation - external company promotes a system

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 10 After Testの誤答分析の結果を提出。

### 第13回 Unit 12 Reading Section

予習内容：Unit 12のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 12のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 5 <either + is/are>, transitive verb, vocabulary (noun)

Part 6 Notice of changes to service charge

Part 7 Job advertisement/application letter

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 11 After Testの誤答分析の結果を提出。

### 第14回 Unit 13 Listening Section

予習内容：教科書に書かれているURLから音声ダウンロードし、Unit 13のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 13のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。

復習時間：90分

Part 1 Outdoor scene with a person

Part 2 <Who is/are/was/were that/those ...?> questions

Part 3 Talking about office equipment

Part 4 Request for return of a survey

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 12 After Testの誤答分析の結果を提出。

### 第15回 Unit 14 Reading Section

予習内容：Unit 14のBefore testとAnalysisの問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：Analysisを見直して間違った箇所を重点的に復習。Unit 14のAfter Testの問題を解いてから、授業中に配布される解答を参照して得点を確認し、巻末のScoreboardに記入。After Testの誤答分析をする。Unit 1~14のすべての問題とその解答を見直し、定期試験に備える。授業資料としてアップロードする予定の音声を使用してpost-testの問題を制限時間内で解き、解答例を参照して間違った箇所を確認し、間違った理由を分析する。

復習時間：90分

Part 5 phrasal verb, subjunctive mood, conjunctions

Part 6 Article on new facilities/products

Part 7 Request for interview/speech and response

正解を確認した後、Before Testを採点し、巻末のScoreboard(p. 156)に得点を記入。Unit 13 After Testの誤答分析の結果を提出。

### 定期試験

TOEICハーフ模擬試験。本試験の分量の半分の模試。

## ■ ホームページ

## ■ 実践的な教育内容

-



科目名 :	<b>TOEIC B &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	TOEIC B				
担当者 :	木南 法子				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

TOEICスコア420以上を目安に、TOEIC500以上を取得するための演習を行う。TOEICの試験内容を知り、自分が設定する目標スコアに到達するための学習法を学ぶ。具体的には、TOEICの形式に沿った実践的な問題演習を通じて、TOEICに必要な語彙を強化し、重要な文法事項を再確認する。TOEICの試験形式に慣れ、TOEICスコアを向上させるためのストラテジー（攻略法）を身につける。TOEICに必要な語彙を強化し、文法事項を再確認するとともに、LRテスト新形式問題への対応も考慮し、リスニング能力、速読読解能力も養成する。応答問題や会話問題の聞き取り練習を重点的に行う。リスニングについては、英語の音の特徴を確認し、リスニング力を向上させる方法を解説したうえで、聞き取り練習を重点的に行う。

2016年度よりTOEICの出題形式が変更され、より実践的な英語運用力が問われることになった。この変更も視野に入れ、実際の英語使用場面についても解説する。

\* 開講期間終了までに受講者は、個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験し、結果を提出することを、原則として成績評価・単位取得の要件とする。

\* 教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格に行う。

受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学习支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

この授業により学生は

1. TOEIC Testの内容を知る
2. TOEIC Testの各パートを攻略するためのストラテジー（方略）を身につける
3. TOEIC Testの試験形式に慣れる
4. TOEIC Testに頻出する語彙を定着させる
5. 重要な文法事項（時制、受動態など）を確認し、演習を通して定着させる
6. 自分の設定する目標スコアへ到達するために必要な英語運用能力の程度を理解する
7. リスニング・リーディング能力を向上させる
8. TOEIC受験を通じて、自分の英語運用能力を客観的に評価する

この科目はディプロマポリシーのDP3-1、DP3-3に対応し、英語でのコミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッションの能力を有することを到達目標とする。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 40%

提出物・授業参加・受講態度 40%

中間試験 20%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

ほぼ毎回提出してもらったワークシートは添削して翌回の授業時間に返却する。中間試験・最終試験後にポイント解説をする。

### ■ 教科書

[ISBN]9784863122949 『Level-up Trainer for the TOEIC Test Revised Student Book (160 pp)』（トニー・クック, セン

ゲージ・ラーニング：2017)

## ■参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

## ■関連科目

TOEIC A

## ■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

## ■研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室  
nkinami@kindai.ac.jp

## ■オフィスアワー

水曜日3限

## ■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：教科書の練習問題を全て解く。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：ほぼ毎回配布されるワークシート、授業で確認した重要ポイント、授業時間内に配布する解答例を確認する。教科書に記載されているURLから音声をダウンロードして繰り返しリスニングの練習をする。

復習時間：90分

### 第1回 インTRODクシヨン

予習内容：オンラインでこの授業のシラバスを熟読しておく。

予習時間：90分

復習内容：配布されたシラバス、TOEICガイダンスのハンドアウトを熟読する。Pre-testの解答を確認し、Universal Passportに授業資料としてアップロードされるリスニングの音声を繰り返し聞き、TOEICガイダンスのハンドアウトに書かれている指示に従ってリピーティングやシャドーイングの練習をする。

復習時間：90分

シラバス配布・説明。TOEICガイダンス。TOEIC Pre-test受験。

### 第2回 Unit 1 テスト形式を知る

予習内容：Unit 1の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認し、誤答分析をする。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 1のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

TOEIC全パート演習。各パートの攻略ポイントを知る。

### 第3回 Unit 2 基本戦略①

予習内容：Unit 2の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 2のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 1のワークシート提出。

Part 1: 人・物・風景のチェックポイント; Part 2: 最初の音のかたまりをキャッチ; Part 3・4; 設問の先読み; Part 5: 文法問題と語彙問題の違い; Part 6: 「一文完結問題」と「文脈理解問題」の違い; Part 7: 読める文書・解ける設問を優先する

### 第4回 Unit 3 基本戦略②

予習内容：Unit 3の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：返却されたUnit 1のワークシートを見直す。授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 3のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 1のワークシート返却・解説。Unit 2のワークシート提出。

Part 1: 聞いてわかる生活語彙を増やす; Part 2: 場面をイメージしながら聞く; Part 3・4: 疑問詞と主語と情報圧縮がカギ;

Part 5: 「1問平均30秒」のペースを維持する ; Part 6: 「一文完結問題」を最優先に ; Part 7: 難易度の高い文書・設問を見抜く

#### 第5回 Unit 4 英文の基本構造を見抜く

予習内容 : Unit 4の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間 : 90分

復習内容 : 授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 4のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間 : 90分

Unit 2のワークシート返却・解説。Unit 3のワークシート提出。

Part 1: 現在進行形を聞き取る ; Part 2: 「音トラップ」と「連想トラップ」を知る ; Part 3・4: 「全体を問う設問」に強くなる ; Part 5・6: 英文の基本構造を見抜く ; Part 7: 表・リスト・フォームを読む

#### 第6回 Unit 5 解答根拠の登場順

予習内容 : Unit 5の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間 : 90分

復習内容 : 授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 5のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間 : 90分

Unit 3のワークシート返却・解説。Unit 4のワークシート提出。TOEIC全パート演習。

Part 1: さまざまな主語を聞き取る ; Part 2: Wh疑問文を聞き取る ; Part 3・4: ①ヒントは設問順に登場する。②「発言意図問題」について Part 5・6: 名詞が正解の品詞問題を攻略する Part 7: チャット形式の文書を読む

#### 第7回 Unit 6 正解の言い換えパターンを知る

予習内容 : Unit 6の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間 : 90分

復習内容 : 授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 6のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間 : 90分

Unit 4のワークシート返却・解説。Unit 5のワークシート提出。

Part 1: 前置詞を聞き取る ; Part 2: Yes/No 疑問文を聞き取る ; Part 3・4: 正解の言い換えパターンを知る ; Part 5・6: 形容詞・副詞が正解の品詞問題を攻略する ; Part 7: 広告を読む

#### 第8回 中間試験

予習内容 : Unit 1~6を復習する。

予習時間 : 90分

復習内容 : 授業時に配布される解答を確認する。間違った問題に関しては、間違いの原因を分析する。

復習時間 : 90分

Unit 5のワークシート返却・解説。

TOEICと同じ形式だが、半分の分量の模擬試験問題を解く。試験後にポイント解説。

#### 第9回 Unit 7 機能疑問文を聞き取る

予習内容 : Unit 7の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間 : 90分

復習内容 : 授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 7のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間 : 90分

Unit 6のワークシート提出。

Part 1: 現在完了形を聞き取る ; Part 2: 機能疑問文を聞き取る ; Part 3: 頻出テーマ「注文確認」 ; Part 4: 頻出テーマ「留守番電話メッセージ」 ; Part 5・6: 主語と述語の一致と「態」を見抜く ; Part 7: Eメール・社内メモを読む

#### 第10回 Unit 8 動詞の時制を見極める

予習内容 : Unit 8の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間 : 90分

復習内容 : 授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 8のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間 : 90分

Unit 6のワークシート返却・解説。Unit 7のワークシート提出。

Part 1: 受動態を聞き取る ; Part 2: 選択疑問文を聞き取る ; Part 3: 頻出テーマ「スケジュール変更」 ; Part 4: 頻出テーマ「交通情報」 ; Part 3・4共通: 図表問題の情報を有効活用 ; Part 5・6: 動詞の時制を見抜く ; Part 7: 手紙を読む

#### 第11回 Unit 9 接続詞 v.s. 前置詞

予習内容：Unit 9の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 9のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 7のワークシート返却・解説。Unit 8のワークシート提出。

Part 1: 「種類の名詞」を聞き取る；Part 2: 付加疑問文と否定疑問文を聞き取る；Part 3: 頻出テーマ「イベントへの誘い」；Part 4: 頻出テーマ「交通機関のアナウンス」；Part 5・6: 接続し・前置詞問題は空所の後がカギ；Part 7: 記事を読む

### 第12回 Unit 10 複数パッセージの攻略

予習内容：Unit 10の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 10のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 8のワークシート返却・解説。Unit 9のワークシート提出。

Part 1: 行為の目的を推測する；Part 2: 平叙文を聞き取る；Part 3: 頻出テーマ「仕事の依頼」；Part 4: 頻出テーマ「広告（宣伝）」；Part 5・6: 関係詞問題と代名詞問題に強くなる；Part 7: 複数パッセージ問題を読む

### 第13回 Unit 11 接続副詞に強くなる

予習内容：Unit 11の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 11のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 9のワークシート返却・解説。Unit 10のワークシート提出。

Part 1: 意外な正解を聞き取る；Part 2: あいまいな応答を聞き取る；Part 3: 頻出テーマ「求人・採用」Part 4: 頻出テーマ「ツアーの事前説明」；Part 5・6: 接続副詞に強くなる；Part 7: 照合作業が必要な設問を解く

### 第14回 Unit 12 NOT型設問のコツ

予習内容：Unit 12の問題をすべて解いておく。Universal Passportの小テストの機能を利用して回答を入力する。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。教科書に書かれているURLでダウンロードした音声を利用して繰り返しリスニングの練習をする。授業時に配布されるUnit 12のTOEIC頻出語句のワークシートを完成させる。

復習時間：90分

Unit 10のワークシート返却・解説。Unit 11のワークシート提出。

Part 1: beenとbeingを聞き分ける；Part 2: 質問で返す応答を聞き取る；Part 3: 頻出テーマ「トラブル処理」；Part 4: 頻出テーマ「会議のスピーチ」；Part 5・6: 語彙問題に強くなる；Part 7: NOT型設問を解く

### 第15回 Post-test

予習内容：すべてのUnitを復習する。

予習時間：90分

復習内容：授業時に配布される解答を確認する。間違った問題に関しては、間違いの原因を分析する。

復習時間：90分

Unit 11のワークシート返却・解説。Unit 12のワークシート提出。

TOEIC Post-test受験。試験後にポイント解説。

### 定期試験

TOEICハーフ模擬試験。本試験の半分の分量の模試。

## ■ホームページ

## ■実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>オーラルイングリッシュ1 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Oral English 1						
担当者 :	カールソン クリステン・ホワイト ショーン・フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ・ルドルフ ジュリーアン						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。

通常のオーラル・イングリッシュ1の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英语村E<sup>3</sup> (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E<sup>3</sup> (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E<sup>3</sup> (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション・フィールドワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援 (e-learning等を活用)

### ■ 使用言語

英語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

音読上の規則を理解し、5～10語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-1、DP3-2、医療3-2、3-4に対応する。

### ■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%

小テスト 25%

宿題/レポート/スピーチ 25%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

### ■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。

最初の授業で指示する。

### ■ 参考文献

最初の授業で指示する。

### ■ 関連科目

英語演習1

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

### ■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。

予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：授業内容から宿題または要約レポート

復習時間：90分

### **第1回 授業目標と説明、挨拶**

予習内容：テキスト予習と練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または講義内容まとめレポート

復習時間：90分

授業目標と説明、挨拶

### **第2回 挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ**

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題またはまとめレポート

復習時間：90分

挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

### **第3回 情報の収集、目的の説明、郵便局での会話**

予習内容：テキスト予習、練習問題解答

予習時間：90分

復習内容：宿題または練習問題解答

復習時間：90分

情報の収集、目的の説明、郵便局での会話

### **第4回 情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：授業まとめレポート

復習時間：90分

情報の確認（相手に繰り返してもらおう）銀行での会話（数字、数え方など）

### **第5回 相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ**

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

### **第6回 物事を説明する、理由を述べる**

予習内容：授業予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

物事を説明する、理由を述べる

### **第7回 日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ**

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

### **第8回 好き嫌い、趣味**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

好き嫌い、趣味

#### **第9回 依頼する、引き受ける、断る、スピーチ**

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

#### **第10回 レストランでの注文、チップの習慣など**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

レストランでの注文、チップの習慣など

#### **第11回 招待する、招待を受ける、断る、スピーチ**

予習内容：スピーチ準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

#### **第12回 電話での会話（予定、予約、計画など）**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

電話での会話（予定、予約、計画など）

#### **第13回 許可を求める、与える、断る**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

許可を求める、与える、断る

#### **第14回 申し出る、申し出を受ける、断る**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

申し出る、申し出を受ける、断る

#### **第15回 総合復習**

予習内容：復習小テスト準備

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート作成提出

復習時間：90分

総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>オーラルイングリッシュ2 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Oral English 2						
担当者 :	カールソン クリステン・ホワイト ショーン・ルドルフ ジュリーアン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

この科目はオーラルイングリッシュ1で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。通常のオーラル・イングリッシュ2の授業に加えて、1セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英语村E<sup>3</sup> (e-cube) スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E<sup>3</sup> (e-cube) パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E<sup>3</sup> (e-cube) にて同パスポートの交付を受けること。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション・フィールドワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援 (e-learning等を活用)

### ■ 使用言語

英語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-1、DP3-2、医療3-2、3-4に対応する。

### ■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%  
小テスト 25%  
宿題/レポート 25%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

### ■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。  
最初の授業で指示する。

### ■ 参考文献

最初の授業で指示する。

### ■ 関連科目

英語演習 1, 2  
オーラルイングリッシュ 1

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

### ■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間



オーラルコミュニケーション訓練を、オーラルイングリッシュ1より高いレベルで行う。

予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等

復習時間：90分

### **第1回 過去についての会話**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

過去についての会話

### **第2回 道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

道順を尋ねる、答える／交通（乗り物）の会話

### **第3回 旅行の会話、場所の描写**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

旅行の会話、場所の描写

### **第4回 人の描写（身体的特徴、性格など）**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

人の描写（身体的特徴、性格など）

### **第5回 家族についての会話**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

家族についての会話

### **第6回 洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

洋服や身に着けるものについての会話／天候についての会話

### **第7回 買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

買い物の会話、必要な物を求める、物の描写、比較、対照

### **第8回 感情の表現**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：まとめレポート

復習時間：90分

感情の表現

### **第9回 病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：まとめレポート  
復習時間：90分  
病院での会話（症状と治療法）／健康維持に関する会話

#### **第10回 提案や忠告を求め、与える**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：まとめレポート  
復習時間：90分  
提案や忠告を求め、与える

#### **第11回 苦情を言う、謝る／ホテルでの会話**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：まとめレポート  
復習時間：90分  
苦情を言う、謝る／ホテルでの会話

#### **第12回 相手を説得する**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：まとめレポート  
復習時間：90分  
相手を説得する

#### **第13回 ほめる、お世辞を言う、感謝する**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：まとめレポート  
復習時間：90分  
ほめる、お世辞を言う、感謝する

#### **第14回 将来についての会話**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：まとめレポート  
復習時間：90分  
将来についての会話

#### **第15回 総合復習**

予習内容：小テスト準備等  
予習時間：90分  
復習内容：最終レポート提出等  
復習時間：90分  
小テスト、レポート提出等

### **■ ホームページ**

### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>オーラルイングリッシュ3 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Oral English 3						
担当者 :	カールソン クリステン・ルドルフ ジュリーアン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択必修科目
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション・フィールドワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

英語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

具体的目標は、特定的话题について1分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。  
この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-1、DP3-2、医療3-2、3-4に対応する。

### ■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%  
小テスト 25%  
宿題/レポート 25%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

### ■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。  
最初の授業で指示する。

### ■ 参考文献

最初の授業で指示する。

### ■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1、2  
英語演習1、2

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

### ■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。  
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等

予習時間：90分

復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。

復習時間：90分

### **第1回 授業目標と説明**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

授業目標と説明

### **第2回 挨拶、自己紹介**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

挨拶、自己紹介

### **第3回 食べ物**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

食べ物

### **第4回 日本文化**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

日本文化

### **第5回 買い物**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

買い物

### **第6回 プレゼンテーション**

予習内容：プレゼン準備

予習時間：90分

復習内容：プレゼン原稿提出

復習時間：90分

プレゼンテーション

### **第7回 音楽**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

音楽

### **第8回 交通**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成

復習時間：90分

交通

### **第9回 仕事**

予習内容：テキスト予習

予習時間：90分

復習内容：レポート作成  
復習時間：90分  
仕事

#### **第10回 家族**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート作成  
復習時間：90分  
家族

#### **第11回 プレゼンテーション**

予習内容：プレゼンテーション準備  
予習時間：90分  
復習内容：プレゼンテーション原稿提出  
復習時間：90分  
プレゼンテーション

#### **第12回 旅行**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート作成  
復習時間：90分  
旅行

#### **第13回 ヨーロッパ**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート作成  
復習時間：90分  
ヨーロッパ

#### **第14回 有名人**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート作成  
復習時間：90分  
有名人

#### **第15回 総合復習**

予習内容：総合復習テスト準備  
予習時間：90分  
復習内容：最終レポート提出等  
復習時間：90分  
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>オーラルイングリッシュ4 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Oral English 4						
担当者 :	カールソン クリステン・ルドルフ ジュリーアン・ フィゴーニ ウィリアム・シェーン リーチ						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

この科目はオーラルイングリッシュ3で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション・フィールドワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

英語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-1、DP3-2、医療3-2、3-4に対応する。  
具体的目標は、特定の話題について2分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

### ■ 成績評価方法および基準

口頭発表 50%  
小テスト 25%  
宿題/レポート 25%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

### ■ 教科書

クラスにより使用テキストが異なります。  
最初の授業で指示する。

### ■ 参考文献

最初の授業で指示する。

### ■ 関連科目

オーラルイングリッシュ1, 2, 3  
英語演習1, 2, 3

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

### ■ オフィスアワー

最初の授業で指示する。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。  
予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等

予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分

#### **第1回 夏休みについての話**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
夏休みについての話

#### **第2回 スポーツ**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
スポーツ

#### **第3回 住まいや生活**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
住まいや生活

#### **第4回 健康**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
健康

#### **第5回 プレゼンテーション**

予習内容：プレゼンテーション準備  
予習時間：90分  
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等  
復習時間：90分  
プレゼンテーション

#### **第6回 娯楽、メディア、エンターテイメントなど**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
娯楽、メディア、エンターテイメントなど

#### **第7回 動物**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
動物

#### **第8回 天候**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
天候

#### **第9回 アメリカ**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分

復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
アメリカ

#### **第10回 プレゼンテーション**

予習内容：プレゼンテーション準備  
予習時間：90分  
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等  
復習時間：90分  
プレゼンテーション

#### **第11回 迷信（信じる／信じない）**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
迷信（信じる／信じない）

#### **第12回 教育**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
教育

#### **第13回 異文化**

予習内容：テキスト予習  
予習時間：90分  
復習内容：レポート提出等  
復習時間：90分  
異文化

#### **第14回 プレゼンテーション**

予習内容：プレゼンテーション準備  
予習時間：90分  
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等  
復習時間：90分  
プレゼンテーション

#### **第15回 総合復習**

予習内容：小テスト等準備  
予習時間：90分  
復習内容：最終レポート提出等  
復習時間：90分  
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

### **■ ホームページ**

### **■ 実践的な教育内容**

-



科目名 :	<b>ドイツ語コミュニケーション1 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	German Communication 1				
担当者 :	黒沢 宏和・小田 直史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や歴史についての知識も深めます。週1回の授業です。

ドイツ語コミュニケーション1とドイツ語コミュニケーション2は、継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784261012705 『どんどん話そうドイツ語』（フランク リースナー, 郁文堂 : 2019)

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

### ■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 3, 4

ドイツ語コミュニケーション2, 3, 4

ドイツ語カルチャーセミナーA, B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### **第1回 ドイツ語総合1・2の復習**

予習内容：ドイツ語1・2で学んだ単語を確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語総合1・2の文法事項を復習する。

復習時間：45分

ドイツ語総合1・2の学習内容を復習する。

### **第2回 挨拶表現、アルファベット、発音、数詞**

予習内容：ドイツ語の綴りと発音について調べる。

予習時間：45分

復習内容：綴りと発音の規則を復習する。

復習時間：45分

つづりと発音、挨拶、数詞などについて学ぶ。

### **第3回 Lektion1 ドイツ語の書き方・動詞の現在人称変化・動詞の位置・否定文**

予習内容：Lektion1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の現在人称変化・動詞の位置・否定文。

### **第4回 Lektion1 ドイツ語の書き方・動詞の現在人称変化・動詞の位置・否定文**

予習内容：Lektion1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の現在人称変化・動詞の位置・否定文。

### **第5回 Lektion 2 注意の必要な現在人称変化・名詞の文法（1）・人称代名詞**

予習内容：Lektion 2前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の現在人称変化、名詞の文法（1）・人称代名詞。

### **第6回 Lektion 2 注意の必要な現在人称変化・名詞の文法（1）・人称代名詞**

予習内容：Lektion 2後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の現在人称変化、名詞の文法（1）・人称代名詞。

### **第7回 Lektion 3不規則動詞の現在人称変化・名詞の複数形・否定冠詞**

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則動詞の現在人称変化・名詞の複数形・否定冠詞。

### **第8回 Lektion 3不規則動詞の現在人称変化・名詞の複数形・否定冠詞**

予習内容：Lektion3後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion3後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則動詞の現在人称変化・名詞の複数形・否定冠詞。

### **第9回 中間テスト**

予習内容：Lektion1からLektion3までの単語や文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

**第10回 Lektion4 動詞の格支配・名詞の文法（2）・人称代名詞の3/4 格・男性弱変化名詞**

予習内容：Lektion4前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の格支配・名詞の文法（2）・人称代名詞の3/4 格・男性弱変化名詞

**第11回 Lektion4 動詞の格支配・名詞の文法（2）・人称代名詞の3/4 格・男性弱変化名詞**

予習内容：Lektion4後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の格支配・名詞の文法（2）・人称代名詞の3/4 格・男性弱変化名詞

**第12回 Lektion5 再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現（1）**

予習内容：Lektion5前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現（1）

**第13回 Lektion5 再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現（1）**

予習内容：Lektion5後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現（1）

**第14回 Lektion6 再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現（1）**

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現（1）

**第15回 Lektion6再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現（1）**

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現（1）

**定期試験**

**■ホームページ**

**■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>ドイツ語コミュニケーション1 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	German Communication 1				
担当者 :	トーマス シュピンレル				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

Diese Veranstaltung verfolgt zwei Ziele:

1. die Grundlage für eine flüssige, grammatisch richtige deutschsprachige Kommunikation zu schaffen und bereits vorhandene Kenntnisse zu vertiefen und
2. über das aktuelle Leben im deutschsprachigen Raum zu informieren.

この講義では2つのことを目的とします。

1. 流暢で文法的に正しいドイツ語を用いてのコミュニケーションのための基盤を得ること、また、すでに習ったドイツ語の知識をより深めること
2. ドイツ語圏での日常生活がどうなっているかの情報を得ること

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援 (e-learning等を活用)

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

Im Mittelpunkt des Kurses stehen aktive Sprechübungen, die ausgehend von einem bewusst stark limitierten Ausgangsvokabular zunächst einfache grammatische Grundstrukturen einführen und dann gegen Ende des Kurses immer komplexer werdende Satzstrukturen einüben. Im Hauptteil bereiten die Übungen auf das Niveau der deutschen Alltagssprache in normaler Sprechgeschwindigkeit vor. Ergänzend werden Filmsszenen und geeignete Textmaterialien eingesetzt.

このコースが中心とするポイントは、流暢にドイツを喋ることを目的としたアクティブなパターン練習で、そのために意識的にかなり限られた数の単語だけを使い、初めのうちは簡単な文を練習して、徐々に混合的になってくる文をトレーニングします。講義の本編では、練習することでネイティブレベルのスピードでの日常会話をするための準備をします。補完的に、DVDとテーマに合わせたテキスト資料を使います。

### ■ 成績評価方法および基準

小テスト 50%

レポート等 50%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

プリントを配布します。

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

### ■ 関連科目

ドイツ語コミュニケーション4(後期)

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

## ■研究室・メールアドレス

授業で伝えます。

## ■オフィスアワー

授業で伝えます。

## ■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 Einführung in Ziel und Methodik des Kurses (erste Vokabeln und Übungen)

予習内容：授業の準備をし、活発に参加する。これは自身の学習に大変役立つ。

予習時間：45分

復習内容：各人で教材の単語カードを作る。

毎日少しでも復習する。(電車の中などで)

復習時間：45分

このコースの目標と授業方針は？(初めての単語と練習)

### 第2回 Das Nomen; die deutschen Artikel (best. und unbest. Artikel) und deren Funktion

予習内容：授業の準備をし、活発に参加する。これは自身の学習に大変役立つ。

予習時間：45分

復習内容：各人で教材の単語カードを作る。

毎日少しでも復習する。(電車の中などで)

復習時間：45分

名詞; ドイツ語の冠詞(定冠詞と不定冠詞)とその役割

### 第3回 Lerndidaktische Hinweise: Der Zettelkasten

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

学習方法について：単語カードや色の使い方

### 第4回 Erste Verbformen; Negation von Nomen und Verben

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

動詞とその変化; 名詞と動詞の否定形

### 第5回 Akkusativ (4. Fall), Einfache Wünsche äußern: Akkusativ + „bitte“

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

目的格(=4格)、簡単なお願いを言う: 目的格 + „bitte“

### 第6回 Einkaufsdialoge

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

買い物での会話

### 第7回 legen & liegen (Akkusativ und Dativ) Wechselpräpositionen

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

legen&liegen(目的格=4格と与格=3格)、3・4格支配の前置詞

### 第8回 Geschwindigkeitsübung

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

スピード練習

### 第9回 1. Sprachprüfung (Überprüfung des gelernten Stoffs)

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

第1回オーラルテスト(既に習ったことの確認と復習)

### 第10回 Wo (Dativ)& Wohin(Akkusativ)

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

どこ(3格)? & どこへ(4格)?

### 第11回 Nach dem Weg fragen. Sprech- und Hörübungen

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

道を尋ねるときは? 会話と聴き取りの練習

### 第12回 Das Adjektiv

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにすることが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

形容詞とは?

### 第13回 Deklination der Adjektive 1

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにするのが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

形容詞の語尾変化その1

### 第14回 Deklination der Adjektive 2

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにするのが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

形容詞の語尾変化その2

### 第15回 2. Sprachprüfung

予習内容：授業の前に当日の学修事項を確認し、授業の準備を行ってください。

予習時間：45分

復習内容：話すスピードがネイティブレベルに到達するまで、授業中に習ったことができるように家でしっかり復習と練習をすること。(習った語彙や表現法の復習はまずその日のうちにするのが望まれる。以後、次の授業まで毎日10分でも良いので復習を続けること。また習った語彙や表現法を自分の日常生活や興味のあること、趣味などに当てはめて、自分なりに語れるように文章を作ることは特にお勧めします。)

復習時間：45分

第2回オーラルテスト

## ■ ホームページ

## ■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>ドイツ語コミュニケーション2 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	German Communication 2				
担当者 :	河野 英二				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や生活についての知識も深めます。

ドイツ語コミュニケーション1とドイツ語コミュニケーション2は、継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4, 5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784261012705 『どんどん話そうドイツ語』（フランク リースナー, 郁文堂 : 2019)

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

### ■ 関連科目

ドイツ語総合1, 2, 3, 4

ドイツ語コミュニケーション1, 3, 4

ドイツ語カルチャーセミナーA, B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間



### **第1回 ドイツ語コミュニケーション1の復習**

予習内容：Lektion1から6の単語と文法事項を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion1から6の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

コミュニケーション1で学習した単語や文法事項を振り返る

### **第2回 Lektion7 定冠詞類・不定冠詞類**

予習内容：Lektion7前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion7前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類・不定冠詞類。

### **第3回 Lektion7 定冠詞類・不定冠詞類**

予習内容：Lektion7後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion7後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類・不定冠詞類。

### **第4回 Lektion8 複合動詞・zu 不定詞**

予習内容：Lektion8前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion8前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

複合動詞・zu 不定詞。

### **第5回 Lektion8 複合動詞・zu 不定詞**

予習内容：Lektion8後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion8後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

複合動詞・zu 不定詞。

### **第6回 Lektion9 助動詞の機能・話法の助動詞**

予習内容：Lektion9前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

助動詞の機能・話法の助動詞。

### **第7回 Lektion9 助動詞の機能・話法の助動詞**

予習内容：Lektion9後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

助動詞の機能・話法の助動詞。

### **第8回 中間テスト**

予習内容：Lektion7～Lektion9までの単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：中間テストで出てきた単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

### **第9回 Lektion10 時制の表し方・完了相・過去形・動詞の三基本形・受動態**

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

時制の表し方・完了相・過去形・動詞の三基本形・受動態。

#### **第10回 Lektion10 時制の表し方・完了相・過去形・動詞の三基本形・受動態**

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

時制の表し方・完了相・過去形・動詞の三基本形・受動態。

#### **第11回 Lektion11 形容詞と副詞・比較級・最上級**

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞と副詞・比較級・最上級。

#### **第12回 Lektion11 形容詞と副詞・比較級・最上級**

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

形容詞と副詞・比較級・最上級。

#### **第13回 Lektion12 命令形・関係文**

予習内容：Lektion12前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion12前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

命令形・関係文。

#### **第14回 Lektion12後半 命令形・関係文**

予習内容：Lektion12後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion12後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

命令形・関係文。

#### **第15回 総復習**

予習内容：後期の学習内容全体を振り返る。

予習時間：45分

復習内容：テストに向けて後期全体の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

総復習

#### **定期試験**

### **■ホームページ**

### **■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>ドイツ語総合1 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Basic German 1						
担当者 :	紀之定 真理恵・山口 知廣・橋本 紘樹・三宅 博子						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1と総合2は、継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定5級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題提出 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255254197『ミニマムドイツ語』（熊谷哲哉, 朝日出版社：2019）

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

### ■ 関連科目

ドイツ語総合2・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### **第1回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音**

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語のアルファベット、発音、アクセントの規則を確認する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

### **第2回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音**

予習内容：ドイツ語に特有の発音、間違いやすい表現などを確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語の発音、アクセントを復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント、挨拶の表現

### **第3回 Lektion1 Wie heißt du?**

予習内容：Lektion 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

### **第4回 Lektion1 Wie heißt du?**

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

### **第5回 Lektion2 Was studierst du?**

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

### **第6回 Lektion2 Was studierst du?**

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

### **第7回 Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ**

予習内容：Lektion 2 までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：理解できていない項目を復習する。

復習時間：45分

Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ

### **第8回 中間テスト**

予習内容：Lektion 2 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

### **第9回 Lektion3 Was isst du gern?**

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

### **第10回 Lektion3 Was isst du gern?**

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

### **第11回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.**

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

### **第12回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.**

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

### **第13回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?**

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

### **第14回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?**

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

### **第15回 これまでの学習内容の総復習**

予習内容：Lektion1からLektion 5 までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

### **定期テスト**

#### **■ホームページ**

#### **■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>ドイツ語総合1 (2年生以上) &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic German 1				
担当者 :	近藤 悟				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1と総合2は、継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定5級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題提出 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255254197『ミニマムドイツ語』（熊谷哲哉, 朝日出版社：2019）

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

### ■ 関連科目

ドイツ語総合2・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### **第1回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音**

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語のアルファベット、発音、アクセントの規則を確認する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント

### **第2回 Lektion 0 ドイツ語のアルファベットと発音**

予習内容：ドイツ語に特有の発音、間違いやすい表現などを確認する。

予習時間：45分

復習内容：ドイツ語の発音、アクセントを復習する。

復習時間：45分

アルファベット、発音、アクセント、挨拶の表現

### **第3回 Lektion1 Wie heißt du?**

予習内容：Lektion 1 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

### **第4回 Lektion1 Wie heißt du?**

予習内容：Lektion 1 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 1 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

### **第5回 Lektion2 Was studierst du?**

予習内容：Lektion 2 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

### **第6回 Lektion2 Was studierst du?**

予習内容：Lektion 2 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 2 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

動詞の人称変化、sein、habenの変化。

### **第7回 Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ**

予習内容：Lektion 2 までの単語の発音と意味を確認する。

予習時間：45分

復習内容：理解できていない項目を復習する。

復習時間：45分

Lektion 0 からLektion 2 までのまとめ

### **第8回 中間テスト**

予習内容：Lektion 2 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

中間テスト

### **第9回 Lektion3 Was isst du gern?**

予習内容：Lektion 3 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

### 第10回 Lektion3 Was isst du gern?

予習内容：Lektion 3 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 3 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

### 第11回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.

予習内容：Lektion 4 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

### 第12回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.

予習内容：Lektion 4 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 4 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

### 第13回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?

予習内容：Lektion 5 前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

### 第14回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?

予習内容：Lektion 5 後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 5 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

話法の助動詞。

### 第15回 これまでの学習内容の総復習

予習内容：Lektion1からLektion 5 までの単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：前期の学習内容全体を復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総復習

### 定期テスト

#### ■ホームページ

#### ■実践的な教育内容

-



科目名 :	<b>ドイツ語総合2 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Basic German 2						
担当者 :	紀之定 真理恵・吉田 由美子・橋本 紘樹・三宅 博子						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずにドイツ語総合2を履修することはできません。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255254197 『ミニマムドイツ語』（熊谷哲哉，朝日出版社：2019）

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

### ■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 ドイツ語総合1の復習

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1からLektion 5 までの復習

### 第2回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

### 第3回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

### 第4回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?

予習内容：Lektion 7 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

### 第5回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?

予習内容：Lektion 7 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 7 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

### 第6回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.

予習内容：Lektion 8 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

### 第7回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.

予習内容：Lektion 8 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 8 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

### 第8回 中間テスト

予習内容：Lektion 6 からLektion 8 までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト。

### 第9回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?

予習内容：Lektion 9 前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 9 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

#### **第10回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?**

予習内容：Lektion9 後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9 後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

#### **第11回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?**

予習内容：Lektion9 の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9 の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

#### **第12回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?**

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

#### **第13回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?**

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

#### **第14回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?**

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

#### **第15回 これまでの学習内容の総まとめ**

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総まとめ

#### **定期試験**

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>ドイツ語総合2 (2年生以上) &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic German 2				
担当者 :	近藤 悟				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。

ドイツ語総合1とドイツ語総合2は継続して履修登録してください。ドイツ語総合1を履修せずにドイツ語総合2を履修することはできません。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定4級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255254197 『ミニマムドイツ語』（熊谷哲哉，朝日出版社：2019）

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

「ドイツ語について」の項を参照

### ■ 関連科目

ドイツ語総合1・3・4

ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4

ドイツ語カルチャーセミナーA・B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 ドイツ語総合1の復習

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。

予習時間：45分

復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

Lektion1からLektion 5 までの復習

### 第2回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion 6 前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

### 第3回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

所有冠詞と否定冠詞。

### 第4回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?

予習内容：Lektion7前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion7前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

### 第5回 Lektion7 Wie findest du diese Krawatte?

予習内容：Lektion7後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion7後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、人称代名詞の3・4格。

### 第6回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.

予習内容：Lektion8前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion8前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

### 第7回 Lektion8 Ich komme mit dem Zug zur Uni.

予習内容：Lektion8後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion8後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞。

### 第8回 中間テスト

予習内容：Lektion6からLektion8までの単語と文法事項を復習する。

予習時間：45分

復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。

復習時間：45分

中間テスト。

### 第9回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?

予習内容：Lektion9前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

#### **第10回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?**

予習内容：Lektion9後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

#### **第11回 Lektion9 Wann fährt der Zug ab?**

予習内容：Lektion9の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion9の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

分離動詞。

#### **第12回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?**

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

#### **第13回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?**

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

#### **第14回 Lektion10 Was hast du in den Ferien gemacht?**

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

現在完了形

#### **第15回 これまでの学習内容の総まとめ**

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。

予習時間：45分

復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。

復習時間：45分

これまでの学習内容の総まとめ

#### **定期試験**

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>ドイツ語総合3 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic German 3				
担当者 :	酒井 友里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

これまで学んだドイツ語の文法や基本構造をもう一度確認しながら、語彙や表現の聴き取り、口頭練習、ドイツ語作文の練習などにより、ドイツの日常生活で使うことができ、またいろいろな場面で簡単に応用できる表現を習得します。随時、プリントなどの補助教材を使うことがあります。

ドイツ語総合3とドイツ語総合4は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4，5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784560064269 『ともに学ぶドイツ語 [改訂版]』（林久博，白水社：2019）

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

### ■ 関連科目

ドイツ語総合1，2，4

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合1・2の復習

予習内容：ドイツ語1・2で学んだ単語を確認する。  
予習時間：45分  
復習内容：ドイツ語総合1・2の文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
ドイツ語総合1・2の学習内容を復習する。

## 第2回 Lektion 0 挨拶表現、アルファベット、発音、数詞

予習内容：ドイツ語の綴りと発音について調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：綴りと発音の規則を復習する。  
復習時間：45分  
つづりと発音、挨拶、数詞などについて学ぶ。

## 第3回 Lektion 1 動詞の現在人称変化・語順

予習内容：Lektion1前半の単語の発音と意味を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion1前半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
動詞の現在人称変化・語順、sein, habenの変化。

## 第4回 Lektion 1 動詞の現在人称変化・語順

予習内容：Lektion1後半の単語の発音と意味を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion1後半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
動詞の現在人称変化・語順、sein, habenの変化。

## 第5回 Lektion 2 定冠詞・不定冠詞

予習内容：Lektion 2前半の単語の発音と意味を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion 2前半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
名詞の性、定冠詞、不定冠詞、名詞の格

## 第6回 Lektion 2 定冠詞・不定冠詞

予習内容：Lektion 2後半の単語の発音と意味を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion 2後半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
名詞の性、定冠詞、不定冠詞、名詞の格

## 第7回 Lektion 3 不規則変化動詞・命令形

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion3前半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
不規則変化動詞、命令形。

## 第8回 Lektion 3 不規則変化動詞・命令形

予習内容：Lektion3後半の単語の発音と意味を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion3後半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
不規則変化動詞、命令形。

## 第9回 中間テスト

予習内容：Lektion1からLektion3までの単語や文法事項を確認する。  
予習時間：45分  
復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。  
復習時間：45分  
中間テスト

## 第10回 Lektion 4 人称代名詞・ja, nein, dochの用法・男性弱変化名詞



予習内容：Lektion4前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞、ja, nein, dochの用法、男性弱変化名詞

#### **第11回 Lektion 4 人称代名詞・ja, nein, dochの用法・男性弱変化名詞**

予習内容：Lektion4後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion4後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

人称代名詞、ja, nein, dochの用法、男性弱変化名詞

#### **第12回 Lektion 5 定冠詞類・不定冠詞類**

予習内容：Lektion5前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、不定冠詞類。

#### **第13回 Lektion 5 定冠詞類・不定冠詞類**

予習内容：Lektion5後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion5後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

定冠詞類、不定冠詞類。

#### **第14回 Lektion 6 前置詞**

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞の格支配、前置詞と定冠詞の融合形。

#### **第15回 Lektion 6 前置詞**

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分

復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。

復習時間：45分

前置詞の格支配、前置詞と定冠詞の融合形。

#### **定期試験**

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>ドイツ語総合4 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic German 4				
担当者 :	酒井 友里				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

これまで学んだドイツ語の文法や基本構造をもう一度確認しながら、語彙や表現の聴き取り、口頭練習、ドイツ語作文の練習などにより、ドイツの日常生活で使うことができ、またいろいろな場面で簡単に応用できる表現を習得します。随時、プリントなどの補助教材を使うことがあります。

ドイツ語総合3とドイツ語総合4は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合1・2のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験4，5級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。

また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]978456006269 『ともに学ぶドイツ語 [改訂版]』（林久博，白水社：2019）

### ■ 参考文献

授業で紹介します。

### ■ 関連科目

ドイツ語総合1，2，3

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ドイツ語総合3の復習

予習内容：Lektion1から6の単語と文法事項を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion1から6の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
総合3で学習した単語や文法事項を振り返る

### **第2回 Lektion 7 分離動詞**

予習内容：Lektion7前半の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion7前半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
分離動詞を使った表現。

### **第3回 Lektion 7 分離動詞**

予習内容：Lektion7後半の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion7後半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
分離動詞を使った表現。

### **第4回 Lektion 8 zu不定詞**

予習内容：Lektion8前半の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion8前半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
zu不定詞の用法。

### **第5回 Lektion 8 zu不定詞**

予習内容：Lektion8後半の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion8後半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
zu不定詞の用法。

### **第6回 Lektion 9 話法の助動詞・未来形**

予習内容：Lektion9前半の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion9前半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
話法の助動詞、未来形。

### **第7回 Lektion 9 話法の助動詞・未来形**

予習内容：Lektion9後半の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion9後半の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
話法の助動詞、未来形。

### **第8回 中間テスト**

予習内容：Lektion7～Lektion9までの単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：中間テストで出てきた単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
中間テスト

### **第9回 Lektion 10 過去形**

予習内容：Lektion10の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion10の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
過去形と現在完了形の違い、過去形の作り方、過去形を用いた文。

### **第10回 Lektion 11 現在完了形**

予習内容：Lektion11の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion11の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
過去分詞の作り方、現在完了形を用いた文の作り方。

#### **第11回 Lektion 12 再帰代名詞・再帰動詞**

予習内容：Lektion12の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion12の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
再帰代名詞、再帰動詞。

#### **第12回 Lektion 13 形容詞**

予習内容：Lektion13の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion13の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
形容詞の語尾、序数の使い方。

#### **第13回 Lektion 14 接続詞**

予習内容：Lektion14の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion14の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
並列接続詞、副詞的接続詞、従属接続詞。

#### **第14回 Lektion 15 接続法**

予習内容：Lektion15の単語の意味と発音を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：Lektion15の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
接続法II式の作り方、接続法II式の用法。

#### **第15回 総復習**

予習内容：後期の学習内容全体を振り返る。  
予習時間：45分  
復習内容：テストに向けて後期全体の単語と文法事項を復習する。  
復習時間：45分  
総復習

#### **定期試験**

### **■ ホームページ**

### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>フランス語コミュニケーション1【薬学】</b>				
英文名 :	French Communication1				
担当者 :	松村 博史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

「総合1・2」で学んだ知識を実際を使って、フランス語でいろいろな会話ができるように練習します。簡単な内容から始まるテキストを使用して、ビデオを使ったダイアログで自分で受け答えをしたり、基本的な表現をもとに、少しずつ幅広い内容を書いてみる練習をします。またフランス語圏の文化を紹介する資料やビデオも用いて、臨場感をもって会話の練習ができるようにいろいろと工夫します。楽しみながら、フランス語を今すぐ話したくなる授業を一緒に作っていきましょう！

※「フランス語コミュニケーション1」と「コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「フランス語総合1・2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者はこれまでに学んだ知識を実際に運用して、フランス語で会話ができるようになる。またフランス語で自分を表現し、相手の立場を理解してコミュニケーションを図ることに意欲的に取り組むことができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%  
小テスト 20%  
口頭発表および課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784411011145 『新・東京-パリ、初飛行』（藤田 裕二, 駿河台出版社：2011）  
【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784560000427 『パスポート仏和・和仏小辞典 第2版』（白水社：2012）  
[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）  
【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示を聞いて参考にすること。

### ■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

研究室： A館6階 e-mail： hmatsu@kindai.ac.jp

## ■ オフィスアワー

木曜2限

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

### 第2回 日常のあいさつと自己紹介

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第3回 「あなたは学生ですか？」 動詞êtreを使いこなす

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第4回 「兄が1人と妹が2人います」 動詞avoirを使いこなす

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第5回 「私は自然が大好きです」 -er動詞を使いこなす(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第6回 「日曜日には森を散歩します」 -er動詞を使いこなす(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第7回 「これは私の自動車ではありません」 所有形容詞の使い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第8回 「彼女はとてもエレガントです」 形容詞を使いこなす(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第9回 「彼女は小さな赤い帽子をかぶっています」 形容詞を使いこなす(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第10回 「どうやって家に帰るのですか？」 疑問代名詞・疑問副詞の使い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第11回 「この週末は何をするつもりですか？」 動詞allerとvenirを使いこなす**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第12回 「毎日雨が降ります」 天候や時刻の表現を身につける**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第13回 「ビスコットは何枚食べますか？」 数量を説明する**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第14回 「君に友達のソフィーを紹介するよ」 目的語の代名詞を使いこなす**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第15回 前期の復習と会話練習**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**定期試験（定期試験期間中に行う）**

**■ ホームページ**

**■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>フランス語コミュニケーション2【薬学】</b>				
英文名 :	French Communication2				
担当者 :	松村 博史				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

前期に続いて、フランス語の会話能力が身に付くような実践的な授業を目指します。

すでに学んだ表現にもさらに磨きをかけながら、より複雑な内容も説明できるようにフランス語の会話力を高めていきましょう。新しい文法内容も出てきますが、それも会話の中で使いこなせるようになっていきましょう。後期にもフランス語圏の文化をとことこで紹介し、臨場感のある会話練習をします。

フランス語圏の国々に行って話してみたい授業と一緒に作っていきましょう！

※「フランス語コミュニケーション1」と「コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者はこれまでに学んだ知識を実際に運用して、フランス語で会話ができるようになる。またフランス語で自分を表現し、相手の立場を理解してコミュニケーションを図ることに意欲的に取り組むことができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表および課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784411011145 『新・東京-パリ、初飛行』（藤田 裕二, 駿河台出版社：2011)

### ■ 参考文献

[ISBN]9784560000427 『パスポート仏和・和仏小辞典 第2版』（白水社：2012)

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015)

### ■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

研究室： A館6階 e-mail： hmatsu@kindai.ac.jp

### ■ オフィスアワー

木曜2限



## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

### 第2回 「私は9時に起きます」 一日の行動を説明してみよう

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第3回 「よく電話で話をします」 代名動詞を使いこなす

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第4回 「ときどきお手紙くださいね」 命令文を使ってみよう

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第5回 「2年後には卒業します」 未来のことを語る(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第6回 「来週フランスに出発します」 未来のことを語る(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第7回 「いいヴァカンスを過ごしましたか」 過去のことを語る(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第8回 「私はずっとパリにいました」 過去のことを語る(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第9回 「私たちはリヨン大学の学生でした」 過去のことを語る(3)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第10回 「それは昨日私が買った本です」 関係代名詞を使ってみよう(1)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第11回 「これは今話題になっている映画です」 関係代名詞を使ってみよう(2)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第12回 「ベルナールはミシェルより優しいです」 比較の表現を使いこなそう**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第13回 「もし私が金持ちだったら、世界一周するでしょう」 仮定表現を使う(1)**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第14回 「私の家に来ていたら、アンヌに会えただろうに」 仮定表現を使う(2)**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第15回 前期の復習と会話練習**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**定期試験（定期試験期間中に行う）**

**■ ホームページ**

**■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>フランス語総合1 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic French 1				
担当者 :	北野 文英				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

フランスと聞いて、何を思い浮かべますか？ フランス料理とスイーツの国、世界のファッションをリードする国、モン・サン・ミ歇尔などの世界遺産を有する国。またフランスはヨーロッパで一番のマンガ大国でもあります！ フランス語は世界第二の国際語であり、世界の人が英語の次に学ぶ言語です。しかも英語と共通する単語も多いので、簡単に学ぶことができます。そんなフランス語を学んでみませんか？

この講義では、フランス語を聞き、話し、読み、書くためのバランスの取れた能力の育成を目指します。基本的な文法を、日常的な会話文をもとに楽しく学びます。一人一人の積極的な参加を望みます！

「フランス語総合1」と「フランス語総合2」は継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。またフランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255352602 『クロワッサン 基礎からわかるフランス語』（松村博史、バンドロム・エディ著：朝日出版社）

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』（白水社）

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』（森本 英夫, 駿河台出版社）

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従ってください。

### ■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

## ■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

### 第2回 アルファベ 簡単なあいさつを覚えよう！

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第3回 Leçon 1：あいさつの表現 「こんにちは！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第4回 Leçon 1 続き：お礼・おわびの表現 1から20までの数字

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第5回 Leçon 2：男性名詞と女性名詞 「コーヒーとサンドイッチをお願いします」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第6回 Leçon 2 続き：冠詞 身の回りのもの

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第7回 Leçon 3：-er形の規則動詞 「音楽は好き？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第8回 Leçon 3 続き：否定文の作り方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第9回 Leçon 4：動詞 être (～である)と avoir (持っている) 「このカバンはすてきですね！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第10回 Leçon 4 続き：指示形容詞 (この、あの～) 20から60までの数字

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第11回 Leçon 5 : 形容詞の使い方 「彼女はとてもスポーツ好きです」**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第12回 Leçon 5 続き：時間の言い方 国名と国籍**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第13回 Leçon 6 : 動詞 aller (行く) と venir (来る) 「プレゼントを買うつもりです」**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第14回 Leçon 6 続き：近い未来と近い過去 曜日と月の名前**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第15回 前期のまとめと復習**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**定期試験（定期試験期間中に行います）**

**■ ホームページ**

**■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>フランス語総合1 (2年生以上) &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic French 1				
担当者 :	北野 文英				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

フランスと聞いて、何を思い浮かべますか？ フランス料理とスイーツの国、世界のファッションをリードする国、モン・サン・ミ歇尔などの世界遺産を有する国。またフランスはヨーロッパで一番のマンガ大国でもあります！ フランス語は世界第二の国際語であり、世界の人が英語の次に学ぶ言語です。しかも英語と共通する単語も多いので、簡単に学ぶことができます。そんなフランス語を学んでみませんか？

この講義では、フランス語を聞き、話し、読み、書くためのバランスの取れた能力の育成を目指します。基本的な文法を、日常的な会話文をもとに楽しく学びます。一人一人の積極的な参加を望みます！

「フランス語総合1」と「フランス語総合2」は継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。またフランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255352602 『クロワッサン 基礎からわかるフランス語』（松村博史、バンドロム・エディ著：朝日出版社）

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』（白水社）

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』（森本 英夫, 駿河台出版社）

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

### ■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

## ■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

### 第2回 アルファベ 簡単なあいさつを覚えよう！

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第3回 Leçon 1：あいさつの表現 「こんにちは！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第4回 Leçon 1 続き：お礼・おわびの表現 1から20までの数字

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第5回 Leçon 2：男性名詞と女性名詞 「コーヒーとサンドイッチをお願いします」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第6回 Leçon 2 続き：冠詞 身の回りのもの

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第7回 Leçon 3：-er形の規則動詞 「音楽は好き？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第8回 Leçon 3 続き：否定文の作り方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第9回 Leçon 4：動詞 être (～である)と avoir (持っている) 「このカバンはすてきですね！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第10回 Leçon 4 続き：指示形容詞 (この、あの～) 20から60までの数字

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第11回 Leçon 5 : 形容詞の使い方 「彼女はとてもスポーツ好きです」**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第12回 Leçon 5 続き：時間の言い方 国名と国籍**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第13回 Leçon 6 : 動詞 aller (行く) と venir (来る) 「プレゼントを買うつもりです」**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第14回 Leçon 6 続き：近い未来と近い過去 曜日と月の名前**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第15回 前期のまとめと復習**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**定期試験（定期試験期間中に行います）**

**■ ホームページ**

**■ 実践的な教育内容**

-



科目名 :	<b>フランス語総合2 &lt;薬&gt;</b>					
英文名 :	Basic French 2					
担当者 :	北野 文英					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

### ■ 授業概要・方法等

「フランス語総合1」に引き続き、日常会話を楽しく学びながら、フランス語をさらに自由に使えるように知識を深めていきます。「フランス語総合2」では、さまざまな動詞を使いこなし、語彙も身に付けながら、会話でいろいろな内容を表現できるようにします。また文法では過去形も学び、簡単な文章も読めるレベルまで進んでいきます。前期と同様、毎回休まずに出席し、授業には積極的に参加しましょう！

※「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。「フランス語総合1」を履修せずに「フランス語総合2」を履修することはできません。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。またフランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255352602 『クロワッサン 基礎からわかるフランス語』（松村博史、バンドロム・エディ著：朝日出版社）

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』（白水社）

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』（三省堂：2015）

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』（森本 英夫，駿河台出版社）

### ■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

### ■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

### 第2回 前期に学んだことの復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第3回 Leçon 7：さまざまな疑問文 「荷物はありますか？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第4回 Leçon 7 続き：所有形容詞 (私の～ etc.)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第5回 Leçon 8：-ir形のさまざまな動詞 「十分に寝る時間がないんだよ！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第6回 Leçon 8 続き：命令形の使い方 道順の説明

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第7回 Leçon 9：疑問詞① 「どうしてフランス語を勉強してるの？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第8回 Leçon 9 続き：動詞 faire (する・作る) と prendre (取る)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第9回 Leçon 10：過去形の使い方 「映画を観に行きました」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第10回 Leçon 10 続き：過去形の続き 先週・今週・来週などの言い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第11回 Leçon 11：疑問詞② 疑問形容詞 quel 「電車を乗り換えなくてははいけませんか？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

#### **第12回 Leçon 11 続き：動詞 vouloir (～したい)、pouvoir (～できる)、devoir (～ねばならない)**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

#### **第13回 Leçon 12：比較級と最上級 「大阪の人はよりあたたかいです」**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

#### **第14回 Leçon 12 続き：比較級と最上級の続き 旅行に関する語彙**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

#### **第15回 後期のまとめと復習**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**定期試験（定期試験期間中に行います）**

### **■ ホームページ**

### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>フランス語総合2 (2年生以上) &lt;薬&gt;</b>					
英文名 :	Basic French 2					
担当者 :	北野 文英					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

### ■ 授業概要・方法等

「フランス語総合1」に引き続き、日常会話を楽しく学びながら、フランス語をさらに自由に使えるように知識を深めていきます。「フランス語総合2」では、さまざまな動詞を使いこなし、語彙も身に付けながら、会話でいろいろな内容を表現できるようにします。また文法では過去形も学び、簡単な文章も読めるレベルまで進んでいきます。前期と同様、毎回休まずに出席し、授業には積極的に参加しましょう！

※「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。「フランス語総合1」を履修せずに「フランス語総合2」を履修することはできません。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。またフランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%  
小テスト 20%  
口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255352602 『クロワッサン 基礎からわかるフランス語』(松村博史、バンドロム・エディ著：朝日出版社)  
【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』(白水社)  
[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂：2015)  
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫, 駿河台出版社)

### ■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

### ■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。

復習時間：45分

### 第2回 前期に学んだことの復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第3回 Leçon 7：さまざまな疑問文 「荷物はありますか？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第4回 Leçon 7 続き：所有形容詞 (私の～ etc.)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第5回 Leçon 8：-ir形のさまざまな動詞 「十分に寝る時間がないんだよ！」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第6回 Leçon 8 続き：命令形の使い方 道順の説明

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第7回 Leçon 9：疑問詞① 「どうしてフランス語を勉強してるの？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第8回 Leçon 9 続き：動詞 faire (する・作る) と prendre (取る)

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第9回 Leçon 10：過去形の使い方 「映画を観に行きました」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第10回 Leçon 10 続き：過去形の続き 先週・今週・来週などの言い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第11回 Leçon 11：疑問詞② 疑問形容詞 quel 「電車を乗り換えなくてははいけませんか？」

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第12回 Leçon 11 続き：動詞 vouloir (～したい)、pouvoir (～できる)、devoir (～ねばならない)**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第13回 Leçon 12：比較級と最上級 「大阪の人はよりあたたかいです」**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第14回 Leçon 12 続き：比較級と最上級の続き 旅行に関する語彙**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第15回 後期のまとめと復習**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**定期試験（定期試験期間中に行います）**

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>フランス語総合3 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic French 3				
担当者 :	中所 聖一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

新しい文法の知識を増やしながら日常的な会話を楽しく学び、文化的背景についても理解を深めながらフランス語を使いこなすための能力の完成を目指します。フランス語ネイティブと基本的な会話をしたり、旅行に行ってフランス語を話したり、検定の4級を受験できるレベルのフランス語が身につけられるでしょう。

授業は知識を積み重ねていくことが必要ですので、休まず出席しましょう。予習と復習を欠かさないようにして、知識をしっかりと身に付けるようにしてください。

※「フランス語総合3」と「総合4」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「フランス語総合1・2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語の文法知識を深めながら、フランス語を使っているいろいろな表現ができるようになる。また身の回りの直接的なことからについて、フランス語で理解し説明したりできる能力を身に付けることができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255352770 『クロワッサン2 もっと知りたいフランス語』(松村博史/バンドロム・エディ, 朝日出版社: 2017)

【留意事項】第1回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまでテキストは購入しないこと。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』(白水社)

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂: 2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫, 駿河台出版社)

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

### ■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

## ■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション、これまで学んだ内容の復習と活用

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第2回 Leçon 1 (1) 「名前は何て言うの?」：動詞の現在形と複合過去の復習

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第3回 Leçon 1 (2) 動詞の現在形と複合過去の復習(続き)、「頻度」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第4回 Leçon 2 (1) 「彼女を紹介します」：直接・間接目的語と強勢形の代名詞

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第5回 Leçon 2 (2) 直接・間接目的語と強勢形の代名詞(続き)、「コミュニケーション」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第6回 Leçon 3 (1) 「6時半頃に起きます」：代名動詞の使い方

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第7回 Leçon 3 (2) 代名動詞の使い方(続き)、一日の行動に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第8回 Leçon 3 までの復習と活用

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第9回 Leçon 4 (1) 「一つ貸してあげるよ」：中性代名詞と指示代名詞

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第10回 Leçon 4 (2) 「一つ貸してあげるよ」(続き)、「程度」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分



復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第11回 Leçon 5 (1) 「バカンスの間何をするつもりなの？」：単純未来**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第12回 Leçon 5 (2) 単純未来 (続き)、「～と言う・思う」などの表現**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第13回 Leçon 6 (1) 読解文1「日本マニアのフランス人」**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第14回 Leçon 6 (2) 読解文1「日本マニアのフランス人」(続き)**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**第15回 前期のまとめと復習**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

**定期試験 (定期試験期間中に行う)**

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>フランス語総合4 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic French 4				
担当者 :	中所 聖一				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

これまでに習得した知識にさらに磨きをかけながら、フランス語の文法をより完成に近づけます。日常のさまざまな場面での会話を楽しく学びながら、それらの表現を自分でも使えるように練習し、より幅広い分野の語彙も身につけて、簡単な文章なども読みこなせるようにします。そうすることによって、フランス語圏の文化についてもより深く知ることができるでしょう。前期と同様、休まず出席しましょう。また予習や復習もして知識をしっかりと身に付けてください。

※ 「フランス語総合3」と「総合4」は継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、フランス語の文法知識を深めながら、フランス語を使っているいろいろな表現ができるようになる。また身の回りの直接的なことがらについて、フランス語で理解し説明したりできる能力を身に付けることができる。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255352770 『クロワッサン2 もっと知りたいフランス語』(松村博史/バンドロム・エディ, 朝日出版社: 2017)

### ■ 参考文献

[ISBN]9784560000380 『ディコ仏和辞典』(白水社)

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂: 2015)

[ISBN]9784411005328 『新・リュミエールフランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫、駿河台出版社)

【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従ってください。

### ■ 関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

### ■ オフィスアワー

担当教員に確認してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション（前期の復習）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第2回 Leçon 7 (1) : 「祖父母の家に行っていました」：半過去

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第3回 Leçon 7 (2) 半過去（続き）、「活動」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第4回 Leçon 8 (1) 「合格したければ、一生懸命勉強しなくてはならないね」：時・理由・条件を表す接続詞

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第5回 Leçon 8 (2) 時・理由・条件を表す接続詞（続き）、「大学生活」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第6回 Leçon 9 (1) 「私だったら、ティラミスにするな」：条件法

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第7回 Leçon 9 (2) 条件法（続き）、「レストラン」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第8回 Leçon 9 までの復習と活用

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第9回 Leçon 10 (1) 「それは街を見おろす場所です」：関係代名詞

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第10回 Leçon 10 (2) 関係代名詞（続き）、「観光地」に関する表現

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。

予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

### 第11回 Leçon 11 (1) 「何をしたらいいですか」：接続法

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。  
復習時間：45分

#### **第12回 Leçon 11 (2) 接続法 (続き)、いろいろなあいづち**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。  
復習時間：45分

#### **第13回 Leçon 12 (1) 読解文2「ワッフルとムール・フリットの国ベルギー」**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。  
復習時間：45分

#### **第14回 Leçon 12 (2) 読解文2「ワッフルとムール・フリットの国ベルギー」 (続き)**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。  
復習時間：45分

#### **第15回 これまで学んだ内容の復習と活用**

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。  
予習時間：45分  
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。  
復習時間：45分

**定期試験 (定期試験期間中に行う)**

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>ライティングA &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Writing A				
担当者 :	小板 裕美				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

様々な立場の相手に宛てる英文e-mailの作成を通じて、語彙・文法事項・日本語と英語との間の発想の違いを学び、さらに相手への気遣いや人間関係へも配慮した論理的な英文の作り方を学ぶ。また、英文原稿を作る際のパラグラフの構成方法についても学ぶ。受講人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

医薬系の研究や仕事をする上で必要な、論理的かつ正確な英文を作成する能力を養成することを目標とする。受講生はこの授業を履修することにより、自分の伝えたいことを正確な英語で表現するための基本的な文法事項や語彙を身につける。また、トピックセンテンスの概念やパラグラフの構造を学んで論理的な英文を書く方法を知る。なお、この科目の修得は薬学部のでめるディプロマポリシーDP2-1、3-1、3-2、3-3、4-2の達成に関与する。

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績・提出課題 30%

小テスト・中間試験 30%

定期試験 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

授業内の解説、個別添削、UNIPAへの解説掲示のいずれかで適宜対応する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784764739574 『Eメールで学ぶ英文ライティングの基礎—Write Me Back Soon!』（成岡 恵子, 金星堂：2013）

### ■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

### ■ 関連科目

ライティングB

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行う。

### ■ 研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室

### ■ オフィスアワー

月曜12:30-14:30

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシヨ、Unit 1への導入

予習内容：手持ちの文法書などを使い、基礎的な文法事項について確認する。また、英語で自己紹介文が書けるように、自分について説明するのに必要な英語表現を辞書で調べておく。

予習時間：90分

復習内容：授業中に使った英語表現や不明点を辞書などを使って確認する。

復習時間：90分

授業の進め方や成績評価に関する説明／基礎的な英作文練習／メールの構成 (Unit 1学習準備)

## 第2回 Unit 1: Let me introduce myself

予習内容：Unit 1を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 1で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

主語と目的語を意識しながら自己紹介文を作成する。

## 第3回 Unit 2: Would you do me a favor?

予習内容：Unit 2を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 2で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手に丁寧に依頼をする場合の英文を作成する。

## 第4回 Unit 3: Please give me some advice

予習内容：Unit 3を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 3で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手にアドバイスを求める英文の作成と、無生物主語の文を書く練習をする。

## 第5回 Unit 4: How about going to the museum?

予習内容：Unit 4を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 4で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

友達や目上の人にアドバイスや提案をする英文を作成する。

## 第6回 Unit 5: Let's decide when to meet

予習内容：Unit 5を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 5で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

友達や目上の人と約束を取りつける際の英文を作成する。

## 第7回 Unit 6: I have to apologize to you

予習内容：Unit 6を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 6で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手に対して謝罪をする際の英文を作成する。

## 第8回 Unit 7: Room for two?

予習内容：Unit 7を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 7で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

ホテルや店を予約する際の問い合わせメールを作成し、英文での日付の表し方も確認する。

## 第9回 中間試験

予習内容：これまでに学習した単語・文法事項・表現を全体的に復習する。特に解答に手間取った箇所を重点的に見直しておく。

予習時間：90分

復習内容：試験を受けてみて解答が難しいと感じた事項を見直して、次に同様な英作文をする際には適切に文を構成できるようにする。

復習時間：90分

第8回授業までの学習内容(提出課題も含む)に準拠した試験。

#### **第10回 Unit 8: I have a problem**

予習内容：Unit 8を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 8で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手に配慮しつつ明確に苦情を伝える英文を作成する。

#### **第11回 Unit 9: We would like to invite you to a party!**

予習内容：Unit 9を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 9で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手を招待する/相手からの招待に返答をする際の英文を作成する。

#### **第12回 Unit 10: How to get to his place?**

予習内容：Unit 10を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 10で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

e-mailで会場等への道案内をする際の英文を作成する。

#### **第13回 Unit 11: This is just a reminder**

予習内容：Unit 11を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 11で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

約束の日や締め切り前に送る確認メールを作成する。

#### **第14回 Unit 12: Thank you for the invitation, but...**

予習内容：Unit 12を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 12で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手に配慮しながら誘いを断る際の英文を作成する。

#### **第15回 Review**

予習内容：第14回までの教科書や提出課題での学習内容全体に目を通す。

予習時間：90分

復習内容：これまでの学習内容全体に目を通して、語彙・表現・文法事項を総合的に確認する。

復習時間：90分

授業や提出課題の学習内容の総まとめと補足説明。

#### **定期試験**

第15回授業までの学習内容(提出課題も含む)に準拠した試験。

### **■ ホームページ**

### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>ライティングB &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Writing B				
担当者 :	小板 裕美				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2~4年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

様々な立場の相手に宛てる英文e-mailの作成を通じて、語彙・文法事項・日本語と英語との間の発想の違いを学び、さらに相手への気遣いや人間関係へも配慮した論理的な英文の作り方を学ぶ。また、英文原稿を作る際のパラグラフの構成方法についても学ぶ。受講人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので、第1回授業には必ず出席すること。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

医薬系の研究や仕事をする上で必要な、論理的かつ正確な英文を作成する能力を養成することを目標とする。受講生はこの授業を履修することにより、自分の伝えたいことを正確な英語で表現するための基本的な文法事項や語彙を身につける。また、トピックセンテンスの概念やパラグラフの構造を学んで論理的な英文を書く方法を知る。なお、この科目の修得は薬学部のでめるディプロマポリシーDP2-1、3-1、3-2、3-3、4-2の達成に関与する。

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績・提出課題 30%

小テスト・中間試験 30%

定期試験 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

授業内の解説、個別添削、UNIPAへの解説掲示のいずれかで適宜対応する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784764739574 『Eメールで学ぶ英文ライティングの基礎—Write Me Back Soon!』（成岡 恵子, 金星堂：2013）

### ■ 参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

### ■ 関連科目

ライティングA

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行う。

### ■ 研究室・メールアドレス

21号館2階 講師控室

### ■ オフィスアワー

月曜12:30-14:30

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 インTRODクシヨン、Unit 13への導入



予習内容：手持ちの文法書などを使い、基礎的な文法事項について確認する。自分について説明するのに必要な英語表現を辞書で調べておく。

予習時間：90分

復習内容：授業中に使った英語表現や不明点を辞書などを使って確認する。

復習時間：90分

授業の進め方や成績評価に関する説明／基礎的な英作文練習／メールの構成 (Unit 13学習準備)

### 第2回 Unit 13: Good luck!

予習内容：Unit 13を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 13で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手を励ます際の英文を作成する。

### 第3回 Unit 14: Congratulations!

予習内容：Unit 14を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 14で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手をお祝いの/褒め言葉への返事をする際の英文を作成する。

### 第4回 Unit 15: It would be appreciated if...

予習内容：Unit 15を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 15で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

目上の人に丁寧に依頼をする/丁寧な依頼への返事をする際の英文を作成する。

### 第5回 Unit 16: Can I make an offer?

予習内容：Unit 16を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 16で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

手伝いを申し出る/申し出や誘いへ返事をする際の英文を作成する。

### 第6回 Unit 17: Thank you!

予習内容：Unit 17を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 17で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手にお礼をする/お礼に対する返事をする際の英文を作成する。

### 第7回 Unit 18: You know what?

予習内容：Unit 18を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 18で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

相手に良い結果を報告する/報告への返事をする際の英文を作成する。

### 第8回 Unit 19: Get well soon!

予習内容：Unit 19を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 19で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

お見舞いの気持ちを述べる/お見舞いにお礼を言う際の英文を作成する。

### 第9回 中間試験

予習内容：これまでに学習した単語・文法事項・表現を全体的に復習する。特に解答に手間取った箇所を重点的に見直しておく。

予習時間：90分

復習内容：試験を受けてみて解答が難しいと感じた事項を見直して、次に同様な英作文をする際には適切に文を構成できるようにする。

復習時間：90分

第8回授業までの学習内容(提出課題も含む)に準拠した試験。

#### **第10回 Unit 20: Anybody interested?**

予習内容：Unit 20を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 20で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

複数の相手に対して手伝いなどを募る/募集に応える際の英文を作成する。

#### **第11回 Unit 21: Season's Greetings!**

予習内容：Unit 21を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 21で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

季節の挨拶をする際の英文を作成する。

#### **第12回 Unit 22: I would like to apply for a position**

予習内容：Unit 22を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 22で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

ボランティア等に応募する/採用を通知する際の英文を作成する。

#### **第13回 Unit 23: Inquiry about scholarship**

予習内容：Unit 23を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 23で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

初めての相手や機関に問い合わせをする/問い合わせに返事をする際の英文を作成する。

#### **第14回 Unit 24: Sorry for your loss**

予習内容：Unit 24を通読して分からない表現は辞書で調べて、全ての演習問題を解く。

予習時間：90分

復習内容：Unit 24で学習した文法事項と英語表現を復習する。

復習時間：90分

お悔やみと励ましを述べる/相手の言葉に感謝を示す際の英文を作成する。

#### **第15回 Review**

予習内容：第14回までの教科書や提出課題での学習内容全体に目を通す。

予習時間：90分

復習内容：これまでの学習内容全体に目を通して、語彙・表現・文法事項を総合的に確認する。

復習時間：90分

授業や提出課題の学習内容の総まとめと補足説明。

#### **定期試験**

第15回授業までの学習内容(提出課題も含む)に準拠した試験。

### **■ ホームページ**

### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>英語演習1 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	English 1						
担当者 :	吉見 明子・戸部 史子・小坂 裕美・眞砂 薫・清水 綾香・田中 博晃・ 廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1, 創薬2-2, 3-1, 3-2の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・演習・e-learning・多読）60%

定期試験 英語運用能力テストVELCを使用 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

### ■ 教科書

"[ISBN]9784791971923 『Medical Front Line』 Masago 他、成美堂

『Practical English 7』 リアラーニングリッシュ"

### ■ 参考文献

[ISBN]9784523251521 『英文法ビフォー&アフター 普及版』（豊永彰, 南雲堂）

### ■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

### ■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

### ■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

### **第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 前半演習

Practical English演習・確認

### **第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 後半演習

Practical English演習・確認

### **第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 前半演習

Practical English演習・確認

### **第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

### **第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

4 前半演習

Practical English演習・確認

### **第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

### **第7回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 前半演習

Practical English演習・確認

### **第8回 Technology Reduces Time in Dentist's Chair**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 後半演習

Practical English演習・確認

### **第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospita**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

6 前半演習

Practical English演習・確認

### **第10回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospita**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

6 後半演習

Practical English演習・確認

### **第11回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

7 前半演習

Practical English演習・確認

### **第12回 Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

7 後半演習

Practical English演習・確認

### **第13回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

8 前半演習

Practical English演習・確認

### **第14回 Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

8 後半演習

Practical English演習・確認

### **第15回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 前半演習

Practical English演習・確認

### **第16回 Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 後半演習

Practical English演習・確認

### **第17回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 前半演習

Practical English演習・確認

### **第18回 New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 後半演習

Practical English演習・確認

### **第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 前半演習

Practical English演習・確認

### **第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 後半演習

Practical English演習・確認

### **第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 前半演習

Practical English演習・確認

### **第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 後半演習

Practical English演習・確認

### **第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 前半演習

Practical English演習・確認

#### **第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 後半演習

Practical English演習・確認

#### **第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 前半演習

Practical English演習・確認

#### **第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 後半演習

Practical English演習・確認

#### **第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 前半演習

Practical English演習・確認

#### **第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 後半演習

Practical English演習・確認

#### **第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 前半演習

Practical English演習・確認

#### **第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 後半演習

Practical English演習・確認

#### **統一定期試験（VELC テスト）を行います。**

英語運用能力テストVELC（リスニング含む70分テスト）を統一定期試験として行う。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

#### **■ ホームページ**

## ■実践的な教育内容

-



科目名 :	<b>英語演習1 (再) &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	English 1				
担当者 :	眞砂 薫				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :		開講年次 :		開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

基幹科目である英語演習1の再履修として開講する科目です。薬学部1年の英語演習に必要な語彙、読解の内容を学修します。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援 (e-learning等を活用)

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

医療分野の英語の語彙、読解、表現の力を養成することを目的とします。またディプロマポリシーとの関連では、医療薬学科のDP2-1明確かつ批判的思考、DP3-2チーム医療を実践できるコミュニケーション力、DP4-2広い教養と医療薬学に関する基礎的専門知識の習得に関連し、創薬科学科では、DP2-1論理的思考能力、DP2-2広い教養、DP3-1海外の最新の文献や情報を入手することで国際化に対応、DP3-3コミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッション能力の習得に関連し、その習得を教育および到達目標とします。

### ■ 成績評価方法および基準

平常演習点の合計 60%  
定期試験VELCテスト 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案(写し)を返却します。

### ■ 教科書

毎回、事前に授業用プリントを配布しておきます。特定の教科書は使用しません。ただし、自宅学習用として『Practical English 7』リアリーイングリッシュ

### ■ 参考文献

必要に応じて授業にて提示する。

### ■ 関連科目

英語演習1, 2

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

39号館4階 眞砂研究室 masagok@kindai.ac.jp

### ■ オフィスアワー

水曜日2時間目、木曜日2時間目および月、水、木、土曜日の昼休み時間帯

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 受講面談と導入授業

予習内容：再履修に至る経緯の分析  
予習時間：90分  
復習内容：今学期の学習計画  
復習時間：90分  
受講面談と導入授業としての教材 1

#### **第2回 教材 1**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：解答修正  
復習時間：90分  
Unit 1 人間の体①

#### **第3回 教材 2**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 1 人体②

#### **第4回 教材 4**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 2 高カロリーと健康①

#### **第5回 教材 5**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 2-②

#### **第6回 教材 6**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 3 伝染病①

#### **第7回 教材 7**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 3 伝染病②

#### **第8回 教材 8**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 4 公衆衛生①

#### **第9回 教材 9**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 4 公衆衛生②

#### **第10回 教材 1 0**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 5 日本医療の改善①

#### **第11回 教材 1 1**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 5 日本医療の改善

#### **第12回 教材 1 2**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 6 針刺し損傷①

#### **第13回 教材 1 3**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 6 針刺し損傷②

#### **第14回 教材 1 4**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案採点  
復習時間：90分  
Unit 7 北里柴三郎①

#### **第15回 教材 1 5**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 7北里柴三郎②

#### **Unit 1～7中間試験**

語彙、読解、表現復習テスト

#### **第16回 教材 1 6**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分  
Unit 8 臨床検査技師①

#### **第17回 教材 1 7**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案採点  
復習時間：90分  
Unit 8 臨床検査技師②

#### **第18回 教材 1 8**

予習内容：教材予習  
予習時間：90分  
復習内容：答案修正  
復習時間：90分

Unit 9 臨床工学技士①

**第19回 教材 1 9**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit9 臨床工学技士①

**第20回 教材 2 0**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 10 診療放射線技師①

**第21回 教材 2 1**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 10 診療放射線技師①

**第22回 教材 2 2**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 11 理学療法士①

**第23回 教材 2 3**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 1 1 理学療法士①

**第24回 教材 2 4**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案採点

復習時間：90分

Unit 12 作業療法士①

**第25回 教材 2 5**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 12 作業療法士①

**第26回 教材 2 6**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 13 言語聴覚士①

**第27回 教材 2 7**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 13 言語聴覚士②

**第28回 教材 2 8**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 14 視覚機能療法士①

**第29回 教材 2 9**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

Unit 14 視覚機能療法士②

**第30回 教材 3 0**

予習内容：教材予習

予習時間：90分

復習内容：答案修正

復習時間：90分

チーム医療について

**定期試験VELC テスト**

70分リスニングテスト付英語実力テスト

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>英語演習2 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	English 2						
担当者 :	吉見 明子・戸部 史子・小坂 裕美・眞砂 薫・清水 綾香・田中 博晃・ 廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1, 創薬2-2, 3-1, 3-2の達成に関与しています

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・演習・e-learning・多読） 60%

定期試験 英語運用能力テストVELCを使用 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

### ■ 教科書

"[ISBN]9784791955237 『メディカルエクスプローラー』 Naoko Ono 他、成美堂  
『Practical English 7』 リアラーニングリッシュ"

### ■ 参考文献

[ISBN]9784523251521 『英文法ビフォー&アフター 普及版』（豊永彰, 南雲堂）

### ■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

### ■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

### ■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

### **第1回 Unit 2 Team Medicine (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 前半演習

Practical English演習・確認

### **第2回 Unit 2 Team Medicine (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 後半演習

Practical English演習・確認

### **第3回 Unit 3 Tiny bugs, big impact(1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 前半演習

Practical English演習・確認

### **第4回 Unit 3 Tiny bugs, big impact(2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

### **第5回 Unit 4 Where medicine meets religion(1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

4 前半演習

Practical English演習・確認

### **第6回 Unit 4 Where medicine meets religion(2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

### **第7回 Unit 5 Prenatal screening: decisions, decisions(1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 前半演習

Practical English演習・確認

### **第8回 Unit 5 Prenatal screening: decisions, decisions(2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
5 後半演習  
Practical English演習・確認

#### **第9回 Unit 6 How are drugs developed (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
6 前半演習  
Practical English演習・確認

#### **第10回 Unit 6 How are drugs developed (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
6 後半演習  
Practical English演習・確認

#### **第11回 Unit 7 Traditional medicine, rediscovered (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
7 前半演習  
Practical English演習・確認

#### **第12回 Unit 7 Traditional medicine, rediscovered (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
7 後半演習  
Practical English演習・確認

#### **第13回 Unit 8 The journey food takes through our body**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
8 前半演習  
Practical English演習・確認

#### **第14回 Unit 8 The journey food takes through our body**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
8 後半演習  
Practical English演習・確認

#### **第15回 Unit 9 A glance at an innovative medical device (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
9 前半演習  
Practical English演習・確認



### **第16回 Unit 9 A glance at an innovative medical device (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 後半演習

Practical English演習・確認

### **第17回 Unit 10 What is "upstream" thinking? (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 前半演習

Practical English演習・確認

### **第18回 Unit 10 What is "upstream" thinking? (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 後半演習

Practical English演習・確認

### **第19回 Unit 11 Making peace with your scale (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 前半演習

Practical English演習・確認

### **第20回 Unit 11 Making peace with your scale (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 後半演習

Practical English演習・確認

### **第21回 Unit 12 Beyond the blame game (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 前半演習

Practical English演習・確認

### **第22回 Unit 12 Beyond the blame game (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 後半演習

Practical English演習・確認

### **第23回 Unit 13 What comes first when helping others (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 前半演習

Practical English演習・確認

#### 第24回 Unit 13 What comes first when helping others (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 後半演習

Practical English演習・確認

#### 第25回 Unit 14 How to identify reliable health information (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 前半演習

Practical English演習・確認

#### 第26回 Unit 14 How to identify reliable health information (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 後半演習

Practical English演習・確認

#### 第27回 Unit 15 Japan's health-care system is the envy of the world (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 前半演習

Practical English演習・確認

#### 第28回 Unit 15 Japan's health-care system is the envy of the world (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 後半演習

Practical English演習・確認

#### 第29回 Unit 16 Test your reading skill (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 前半演習

Practical English演習・確認

#### 第30回 Unit 16 Test your reading skill (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 後半演習

Practical English演習・確認

#### 統一定期試験（VELC テスト）を行います。

英語運用能力テストVELC（リスニング含む70分テスト）を統一定期試験として行う。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

#### ■ ホームページ

## ■実践的な教育内容

-

科目名 :	英語演習2 (再) <薬>				
英文名 :	English 2				
担当者 :	眞砂 薫				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :		開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。またTOEFL ITPのスコアが400点以下の場合、評価に重大な影響がある（ただし、学内TOEFLを受験し400点以上だった場合はこの限りではない）。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1, 創薬2-2, 3-1, 3-2の達成に関与しています

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・e-learning・多読・演習など） 60%  
定期試験 英語運用能力テストVELCを使用 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

### ■ 教科書

"[ISBN]9784791955237 『メディカルエクスプローラー』 Naoko Ono 他、成美堂  
『Practical English 7』 リアラーニングリッシュ"

### ■ 参考文献

[ISBN]9784523251521 『英文法ビフォー&アフター 普及版』（豊永彰, 南雲堂）

### ■ 関連科目

英語演習1, 3, 4.

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

### ■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

### ■ オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

### **第1回 Unit 2 Team Medicine (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 前半演習

Practical English演習・確認

### **第2回 Unit 2 Team Medicine (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

2 後半演習

Practical English演習・確認

### **第3回 Unit 3 Tiny bugs, big impact(1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 前半演習

Practical English演習・確認

### **第4回 Unit 3 Tiny bugs, big impact(2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

### **第5回 Unit 4 Where medicine meets religion(1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

4 前半演習

Practical English演習・確認

### **第6回 Unit 4 Where medicine meets religion(2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

3 後半演習

Practical English演習・確認

### **第7回 Unit 5 Prenatal screening: decisions, decisions(1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

5 前半演習

Practical English演習・確認

### **第8回 Unit 5 Prenatal screening: decisions, decisions(2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
5 後半演習  
Practical English演習・確認

#### **第9回 Unit 6 How are drugs developed (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
6 前半演習  
Practical English演習・確認

#### **第10回 Unit 6 How are drugs developed (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
6 後半演習  
Practical English演習・確認

#### **第11回 Unit 7 Traditional medicine, rediscovered (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
7 前半演習  
Practical English演習・確認

#### **第12回 Unit 7 Traditional medicine, rediscovered (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
7 後半演習  
Practical English演習・確認

#### **第13回 Unit 8 The journey food takes through our body**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
8 前半演習  
Practical English演習・確認

#### **第14回 Unit 8 The journey food takes through our body**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
8 後半演習  
Practical English演習・確認

#### **第15回 Unit 9 A glance at an innovative medical device (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。  
復習時間：90分  
9 前半演習  
Practical English演習・確認

### **第16回 Unit 9 A glance at an innovative medical device (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

9 後半演習

Practical English演習・確認

### **第17回 Unit 10 What is "upstream" thinking? (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 前半演習

Practical English演習・確認

### **第18回 Unit 10 What is "upstream" thinking? (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

10 後半演習

Practical English演習・確認

### **第19回 Unit 11 Making peace with your scale (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 前半演習

Practical English演習・確認

### **第20回 Unit 11 Making peace with your scale (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

11 後半演習

Practical English演習・確認

### **第21回 Unit 12 Beyond the blame game (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 前半演習

Practical English演習・確認

### **第22回 Unit 12 Beyond the blame game (2)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

12 後半演習

Practical English演習・確認

### **第23回 Unit 13 What comes first when helping others (1)**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 前半演習

Practical English演習・確認

#### 第24回 Unit 13 What comes first when helping others (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

13 後半演習

Practical English演習・確認

#### 第25回 Unit 14 How to identify reliable health information (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 前半演習

Practical English演習・確認

#### 第26回 Unit 14 How to identify reliable health information (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

14 後半演習

Practical English演習・確認

#### 第27回 Unit 15 Japan's health-care system is the envy of the world (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 前半演習

Practical English演習・確認

#### 第28回 Unit 15 Japan's health-care system is the envy of the world (2)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

15 後半演習

Practical English演習・確認

#### 第29回 Unit 16 Test your reading skill (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 前半演習

Practical English演習・確認

#### 第30回 Unit 16 Test your reading skill (1)

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分

16 後半演習

Practical English演習・確認

#### 統一定期試験（VELC テスト）を行います。

英語運用能力テストVELC（リスニング含む70分テスト）を統一定期試験として行う。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

#### ■ ホームページ



## ■実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>英語演習3【II】 薬指定テキスト II - 1 2年前期共通 (医療薬学科) 週1回、15回&lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	English 3						
担当者 :	戸部 史子・小坂 裕美・清水 綾香・田中 博晃・廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またe-learningによる演習も行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学习支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・演習・e-learning・多読） 60%  
統一定期試験としての英語運用能力テストVELCテスト 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCサイトに掲載します。

### ■ 教科書

"[ISBN]9784791972050 『Science Quest 未来科学への誘い』 安浪 誠祐 / Richard S. La SEIBIDO  
『Practical English 7』 リアラーニングリッシュ"

### ■ 参考文献

[ISBN]4893472445 『薬学英語の練習帳—OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現』（大澤 聡子, 萌文書林：2016）

### ■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

### ■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

#### **第1回 授業説明。Unit1演習。**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sense of Taste and Eating Habits

#### **第2回 Unit2 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Lose Weight and Stay Active

#### **第3回 Unit3 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Danger of Internet Addiction

#### **第4回 Unit4 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Before It Is Too Late

#### **第5回 Unit5 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Global Water Crisis

#### **第6回 Unit6 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Global Cooperation to Prevent Dementia

#### **第7回 Unit7 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Battle against the Ebola Virus

#### **第8回 Unit8 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT

#### **第9回 Unit9 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Angelina's Decision

#### **第10回 Unit10 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ethical Implications of Prenatal Testing

#### **第11回 Unit11 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

ES Cells and iPS Cells

#### **第12回 Unit12 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Mindfulness in Today's Multitasking Culture

#### **第13回 Unit13 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Preventing Child Abuse

#### **第14回 Unit 14 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Towards a More Inclusive Society

#### **第15回 Unit 15 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Education for Better Health and a Better Future

#### **統一定期試験(VELCテスト)**

英語運用能力テストVELC（リスニングを含む70分テスト）による統一定期試験を行います。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

### **■ホームページ**

### **■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>英語演習3【II】 薬指定テキスト II-3 2年前期共通(創薬学 科) 週2回、30回&lt;薬&gt;</b>					
英文名 :	English 3					
担当者 :	久保 正人・廣重 尚実					
開講学科 :	共通教養・外国語					
単 位 :	2単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :
科目区分 :	外国語科目					
備 考 :						

### ■ 授業概要・方法等

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。なお創薬科学科は週2回の授業とし、e-learningを使った演習も行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。TOEFL iBTテストで60点以上、ITPテストで460点以上のスコアを目標とする。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー創薬2-2, 3-1, 3-2の達成に関与しています

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・演習・e-learning・多読） 60%  
統一定期試験としての英語運用能力テストVELCテスト 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

### ■ 教科書

"[ISBN]9784791972050 『Science Quest 未来科学への誘い』 安浪 誠祐 / Richard S. La SEIBIDO  
『Practical English 7』 リアラーニングリッシュ"

### ■ 参考文献

授業中に随時、指示・紹介する。

### ■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

### ■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

#### **第1回 第1回 授業説明。Unit1演習。**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sense of Taste and Eating Habits

#### **第2回 Unit1 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sense of Taste and Eating Habits

#### **第3回 Unit2 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Lose Weight and Stay Active

#### **第4回 Unit2 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Lose Weight and Stay Active、およびe-learningによる演習

#### **第5回 Unit3 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Danger of Internet Addiction

#### **第6回 Unit3 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Danger of Internet Addiction、およびe-learningによる演習

#### **第7回 Unit 4 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Before It Is Too Late

#### **第8回 Unit 4 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Before It Is Too Late、およびe-learningによる演習

#### **第9回 Unit 5 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Global Water Crisis

#### **第10回 Unit 5 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Global Water Crisis

#### **第11回 Unit6 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Global Cooperation to Prevent Dementia

#### **第12回 Unit 6 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Global Cooperation to Prevent Dementia

#### **第13回 Unit 7 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Battle against the Ebola Virus

#### **第14回 Unit 7 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Battle against the Ebola Virus

#### **第15回 Unit 8 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT

#### **第16回 Unit 8 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Need for Disaster Medicine: DMAT and JMAT

#### **第17回 Unit 9**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Angelina's Decision

#### **第18回 Unit 9 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Angelina's Decision

#### **第19回 Unit 10 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Ethical Implications of Prenatal Testing

#### **第20回 Unit 10 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
B Ethical Implications of Prenatal Testing

#### **第21回 Unit 11 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
ES Cells and iPS Cells

#### **第22回 Unit 11 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
ES Cells and iPS Cells

#### **第23回 Unit 12 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Mindfulness in Today's Multitasking Culture

#### **第24回 Unit 12 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Mindfulness in Today's Multitasking Culture

#### **第25回 Unit 13 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Preventing Child Abuse

#### **第26回 Unit 13 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。  
予習時間：90分  
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。  
復習時間：90分  
Preventing Child Abuse

#### **第27回 Unit 14 演習**



予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Towards a More Inclusive Society

#### **第28回 Unit 14 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Towards a More Inclusive Society

#### **第29回 Unit15 演習と総括**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Education for Better Health and a Better Future

#### **第30回 Unit15 後半演習と総括、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Education for Better Health and a Better Future

#### **統一定期試験**

英語運用能力テストVELC（リスニング含む70分テスト）を統一定期試験として行う。ここまでの授業全体の要点を復習し，不明な点が内容にすること。試験後，できなかった問題について復習を行うこと。

#### **■ホームページ**

#### **■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>英語演習4【II】 薬指定テキスト II-2 2年後期共通（医療薬学科）週1回、15回&lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	English 4						
担当者 :	戸部 史子・小坂 裕美・清水 綾香・田中 博晃・廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またe-learningによる演習も行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1の達成に関与しています

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・演習・e-learning・多読） 60%  
統一定期試験としての英語運用能力テストVELCテスト 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

### ■ 教科書

"[ISBN]978-4-86312-368-7『Because we care second edition』 Maki Inoue and Tadashi Ihara 著  
National Geographic  
『Practical English 7』 リアラーニングリッシュ"

### ■ 参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英语の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

### ■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

### ■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

### **第1回 授業説明。Unit1演習。**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Communication Process

### **第2回 Unit2 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Médecins Sans Frontières (MSF) Charter

### **第3回 Unit3 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

What to Expect from Your Pharmacist

### **第4回 Unit4 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ivermectin, 'Wonder Drug' from Japan: the Human Use Perspective

### **第5回 Unit5 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Cell Structure & Function

### **第6回 Unit6 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Host Defense Mechanisms Against Infection Drug

### **第7回 Unit7 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Water

### **第8回 Unit8 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Air Pollution

### **第9回 Unit9 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Basics of Dementia

#### **第10回 Unit10 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Overview of Allergic Reactions

#### **第11回 Unit11 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Treatments for High Blood Pressure (Hypertension)

#### **第12回 Unit12 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Influenza Vaccines

#### **第13回 Unit13 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Clinical Diabetes Management: Pharmacist's Role in Diabetes Care

#### **第14回 Unit14 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sinus Infection (Sinusitis)

#### **第15回 Unit15 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

A Story of Discovery: Natural Compound Helps Treat Breast and Ovarian Cancers

#### **統一定期試験(VELCテスト)**

英語運用能力テストVELC（リスニングを含む70分テスト）による統一定期試験を行います。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>英語演習4【II】 薬指定テキスト II-4 2年後期共通（創薬学科）週2回、30回&lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	English 4						
担当者 :	久保 正人・廣重 尚実						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。e-learningを使った演習も行う。なおe-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は、薬学部が定めるディプロマポリシー医療薬DP2-1, 3-1, 3-2の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・演習・e-learning・多読） 60%  
統一定期試験としての英語運用能力テストVELCテスト 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をVELCのサイトに掲載します。

### ■ 教科書

"[ISBN]978-4-86312-368-7『Because we care second edition』 Maki Inoue and Tadashi Ihara 著  
National Geographic  
『Practical English 7』 リアラーニングリッシュ"

### ■ 参考文献

授業中に随時、指示・紹介する。

### ■ 関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

### ■ オフィスアワー

各クラス担当教員の指示に従う。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

#### **第1回 授業説明。Unit1演習。**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Communication Process

#### **第2回 Unit1 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Communication Process

#### **第3回 Unit2 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Médecins Sans Frontières (MSF) Charter

#### **第4回 Unit2 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Médecins Sans Frontières (MSF) Charter

#### **第5回 Unit3 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

What to Expect from Your Pharmacist

#### **第6回 Unit3 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

What to Expect from Your Pharmacist

#### **第7回 Unit4 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ivermectin, 'Wonder Drug' from Japan

#### **第8回 Unit4 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Ivermectin, 'Wonder Drug' from Japan

#### **第9回 Unit5 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Cell Structure & Function

#### **第10回 Unit5 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Cell Structure & Function

#### **第11回 Unit6 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Host Defense Mechanisms Against Infection

#### **第12回 Unit6 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Host Defense Mechanisms Against Infection

#### **第13回 Unit7 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Water

#### **第14回 Unit7 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Water

#### **第15回 まとめと復習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

まとめと復習を行います。

#### **第16回 Unit 8 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Air Pollution

#### **第17回 Unit 8 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Air Pollution

#### **第18回 Unit 9 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Basics of Dementia

#### **第19回 Unit 9 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

The Basics of Dementia

#### **第20回 Unit 10 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Overview of Allergic Reactions

#### **第21回 Unit 10 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Overview of Allergic Reactions

#### **第22回 Unit 11 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Treatments for High Blood Pressure (Hypertension)

#### **第23回 Unit 11 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Treatments for High Blood Pressure (Hypertension)

#### **第24回 Unit 12 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Influenza Vaccines

#### **第25回 Unit 12 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Influenza Vaccines

#### **第26回 Unit 13 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Clinical Diabetes Management

#### **第27回 Unit 13 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。



予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Clinical Diabetes Management

#### **第28回 Unit 14 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sinus Infection (Sinusitis)

#### **第29回 Unit 14 後半演習、およびe-learningによる演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

Sinus Infection (Sinusitis)

#### **第30回 Unit 15 演習**

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ、新出表現や語彙を覚えておくこと。

復習時間：90分

A Story of Discovery

#### **統一定期試験(VELCテスト)**

英語運用能力テストVELC（リスニングを含む70分テスト）による統一定期試験を行います。ここまでの授業全体の要点を復習し、不明な点が内容にすること。試験後、できなかった問題について復習を行うこと。

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>基礎ゼミ</b>				
英文名 :	Foundation Seminar				
担当者 :	中村 武夫・岩城 正宏・杉浦 麗子・西田 升三・川畑 篤史・ 鈴木 茂生・田 充隆・眞砂 薫・仲西 功・川下 直人・松野 純男・ 小竹 武・中山 隆志・大内 秀一・角谷 晃司・森川 敏生・藤原 俊伸・ 田邊 元三・多賀 淳・前川 智弘・遠藤 雄一・和田 哲幸・ 関口 富美子・北小路 学・三田村 邦子・細見 光一・森山 博由・ 大鳥 徹・石渡 俊二・木下 充弘・村田 和也・二宮 清文・長井 紀章・ 田中 博晃・川瀬 篤史・椿 正寛・西脇 敬二・井上 知美・船上 仁範・ 中村 恭子・崎 輝恒・石川 文洋・坪田 真帆・中村 真也・ 山本 哲志・山本 佐知雄・横山 聡・中村 光・佐藤 亮介・八軒 浩子・ 深尾 亜喜良・島田 紘明・大竹 裕子・原 雄大・武田 朋也・ 高島 克輝・島倉 知里・中村 武浩				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

医療の高度化、薬学の進歩、また医療現場においては患者さんを中心とするチーム医療や医薬分業の推進により、薬剤師には高い能力が求められている。また、科学の進歩や変化に対応して年々新しい知識が加わるため、薬学の勉強量は膨大なものとなっている。したがって、社会のニーズに応える薬剤師、創薬研究者となるためには、自ら問題を見つけ、情報を検索・収集し、得た知識を持って自ら問題を解決する能力が必要となる。そのため薬学生には、これまでの“知識偏重型”の受動的な勉強スタイルから脱却し、自らが課題を見出す「問題発見型」の能動的な勉強スタイルでの学習態度を身につける必要がある。

そこで基礎ゼミでは、提起された課題について少人数のグループでの討論を通じて論理的思考力、表現力、判断力を養成し、またグループの意見を整理して発表することによって、社会に通用するプレゼンテーション能力を獲得することを目指している。討論する課題は、各グループ内で協議して決定するが、2015年に国連総会で採択された持続可能な開発目標

(SDGs:Sustainable Development Goals)を意識し、実学教育を重んじる近畿大学の建学の精神と関連付けるようにする。基礎ゼミ開講までに、教員より推薦された図書あるいは薬学に関する任意の図書を読んでおき、その中から討議したいテーマ(課題)を各自提案する。提案された複数のテーマの中から、一つの課題に絞り込む。

毎回の授業は、提起された課題について各自が調査してきた内容を発表し、進行係のリードのもと討論を行う。したがって、図書館やインターネットあるいはフィールドワークなどを駆使して授業時間外に調査・学習することが必須となる。約10回のゼミで議論した内容は、最終的に1枚のポスターにまとめ、ポスター発表形式で成果を発表し、グループ間による討議を実施する。

以上のような内容に重点を置く一方で、この授業は教員と学生間あるいは学生同士のコミュニケーションを促し、大学生活が円滑に送れるようにするための第一歩と位置づけている。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

基礎ゼミでは、卒業まで目的意識を持って計画的に勉学に取り組めるようになるために学部教育に関するガイダンスを行う。また将来、薬剤師あるいは創薬研究者といった医療に関わる専門家となるために、特定の課題について科学的な視点から「調べる」、「発表する」、「討議する」そして「書く」という基本的なコミュニケーションやプレゼンテーション能力を習得する。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
  3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
- 【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】
2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
  3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
  4. 質問に対して的確な応答ができる。
  5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

この科目の修得は、医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、3-2、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP1-2、2-1、3-3の達成に関与しています。

## ■ 成績評価方法および基準

レポート 55%

課題調査・発言内容・議事進行・議事録作成などの授業への取り組み姿勢 45%

## ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

総合討論時に各アドバイザー教員より、各課題に対する要点の解説を行います。また総括時に全体的な要点について解説します。

## ■ 教科書

適宜、アドバイザー教員から助言等を与える。

## ■ 参考文献

入学時に配布した推薦図書リストにある書籍

## ■ 関連科目

総合薬学研究 1、2、3

## ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

## ■ 研究室・メールアドレス

連絡は各アドバイザー教員、あるいは総括担当：中村武夫（教育専門部門）naktak@phar.kindai.ac.jpまで。

## ■ オフィスアワー

各アドバイザー教員のオフィスアワーは、授業時に確認してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 基礎ゼミおよび薬学部履修要項について

予習内容：履修要項を熟読し、基礎ゼミとは何かについて調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

基礎ゼミについて（趣旨、進めかた、参加の心構え、スケジュール、成績評価法など）の内容について説明する。そして今後の各回における議事進行係、議事録作成係を決める。また、薬学部履修要項（履修登録、試験、成績評価、進級基準など）や履修確認表による単位認定確認についても説明するので、入学時に配布した薬学部履修要項冊子を忘れずに持参すること。

<到達目標>

- 1) 基礎ゼミの趣旨を理解し、毎回の授業で何をなすべきかを説明できる。
- 2) 薬学部の履修要項を理解し、試験システムや進級基準を説明できる。

## 第2回 テーマ（課題）設定1

予習内容：推薦図書の後感想文を作成する。

予習時間：90分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

各グループの討論テーマについて話し合う。各自が基礎ゼミ開講までに読んだ図書の概要、感想、疑問点、基礎ゼミで取り上げたいテーマなどを発表し、グループ全員で協議する。できるだけ全員の意見を聞きながらテーマを絞るが、テーマ選定に際しては、SDGsを意識しながら行うこと。議事進行係は、グループのメンバー全員の発言を引き出すように工夫をし、グループの意見をまとめるように努めること。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

## 第3回 テーマ（課題）設定2

予習内容：討論テーマについて調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

第2回目で絞ったテーマについて再度協議し、メンバー全員が納得した討論テーマを決める。少数意見をも無視することなく、メンバーが積極的に意見が出せるよう議事進行係が配慮・工夫しながら自分たちの取り上げるテーマを決定する。テーマ決定に際しては、SDGsの17の目標のどれに関連しているかを意識すること。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

## 第4回 グループ討論1

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

第3回で設定したテーマに関し、各自が調査した内容を発表し、討論を行う。発表をうまく行うためには、調査した内容について資料をもとにあらかじめまとめておく必要がある。各回提出するレポートの別項として、発表内容のポイントを整理して記入しておくこと。グループによる討論は第9回まで続くので、議事進行係は結論を出し急ぐことなく、多くの意見を引き出すように工夫すること。

＜一般目標＞A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。

9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。

4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

## 第5回 グループ討論2

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第4回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。他者の意見はよく聞き、よい点は認めつつ、問題点を指摘（批判）するように心がけること。また、批判に対しては感情的にならず、論理的に考えを整理しながら議論すること。対立意見が出ることもあるが、安易に妥協することなく納得できるまで十分な議論を行うこと。議事進行係は活発な議論となるように工夫すること。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。

6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。

7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。

8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。

9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。

4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

## 第6回 グループ討論3

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第5回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論にも慣れてくると多くの意見が出てくるが、その中には少数意見も少なからずある。少数意見の中には、多くの人が気づいていない重要な点が含まれていることもあるので、議事進行係は少数意見も大切にしつつ討論を進めるように工夫すること。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【①コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。

6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。

7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。

8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。

9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。

4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

## 第7回 グループ討論4

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第6回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論も回を重ねると、これまでに出た意見や議論の方向性を再確認する必要も出てくる。その際に重要になるのが議事録である。したがって、各回でどのような意見が出たのか、どのような議論の経緯であったのかをしっかりと記録しておく必要がある。議事録作成担当者は、このようなことを踏まえて議事録を作成し、内容に関しグループメンバー全員の確認を取っておくようにすること。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

#### 【④コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

#### 【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

### 第8回 グループ討論5

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第7回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。これまでの討論内容の総括を行いつつ、調査や議論不足のないよう、議事進行係がグループをまとめるとともにメンバー全員が課題解決に向けて、積極的に討論、総括に参加する。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

#### 【④コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

#### 【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

### 第9回 グループ討論6

予習内容：討論テーマの内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

設定したテーマに関し、第8回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。今回はこれまでの討論の総括と発表用のポスターの作成に取り掛かるため、議事進行係は今回で討論を終了し、6回の討論内容をまとめられるようにすること。調査や議論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

#### 【④コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

#### 【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

### 第10回 総括とポスター作成

予習内容：発表用ポスター作成案を考える。

予習時間：60分

復習内容：共有した情報についてノートにまとめ、確認しておく。

復習時間：60分

これまでの議論を総括し、ポスター発表会で説明する事柄の整理を行う。聞き手がわかりやすい発表内容の構成を考え、ポスターの作成に着手する。ポスターに貼付する写真・グラフなどが必要となった場合は、その貼付スペースを空けておき、次回ま

で準備することを忘れないように。また、次回の発表練習で、全体を通して一人で発表できるように準備しておくこと。発表用の原稿を作成しておくのも一つの方法である。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【④コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。

【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】

2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
4. 質問に対して的確な応答ができる。
5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

#### 第11回 ポスター作成と発表練習

予習内容：最終ポスター案を考え、発表原稿を考える。

予習時間：60分

復習内容：発表用ポスター、発表原稿の修正箇所を確認する。

復習時間：60分

ポスター発表会用のポスターを完成する。なお、作成したポスター上部にはSGDsの17の目標のうち、どの目標と関連するかを明示すること。作成したポスターをもとにグループのメンバーを聞き手として発表する練習を行う。ポスターに書いてある内容を指し示しながら、要領よく説明できるように工夫する。うまく説明できなかった部分については、発表会までに十分に練習しておくこと。また、想定される質問事項に対する回答、資料なども準備しておくこと。

<一般目標> A 基本事項

(3) 信頼関係の構築

【④コミュニケーション】

5. 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。
6. 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。
7. 適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
8. 適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
9. 他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

(5) 自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

1. 医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に向けて努力する。
4. 得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。

【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】

2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
4. 質問に対して的確な応答ができる。
5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

#### 第12回 ポスター発表会 1

予習内容：他のグループのテーマについて質問事項を考える。

予習時間：60分

復習内容：質疑応答内容を整理し、確認しておく。

復習時間：60分

第12回と第13回の2回で各グループの発表を行う。発表を行う人と、発表を聞く人に分かれて実施する。2回の発表会の間にすべての発表を一通り聞くように努めること。その際、ただ聞くだけではなく、疑問点やわからない点は発表者に質問をし、また、異なる意見を持っている時にはその場で議論をするように心がけること。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
  3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
- 【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】
2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
  3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
  4. 質問に対して的確な応答ができる。
  5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

### 第13回 ポスター発表会 2

予習内容：他のグループのテーマについて質問事項を考える。

予習時間：60分

復習内容：質疑応答内容を整理・確認し、レポートを作成する。

復習時間：60分

第12回に続きポスター発表を実施する。次回に、2回の発表会で議論した内容についてグループ討議を行うので、発表会終了後にレポート（A4用紙1枚程度）を作成しておくこと。議論した内容は、自分たちのグループの発表と他グループの発表とに分けて記入しておくこと。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
  3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
- 【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】
2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
  3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
  4. 質問に対して的確な応答ができる。
  5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

### 第14回 総合討論

予習内容：ポスター発表における反省点をまとめる。

予習時間：60分

復習内容：課題テーマの内容についてのレポートを作成する。

復習時間：60分

自分たちのグループの発表内容をうまく説明できたか、質問に適切に回答できたかなどを振り返り、よいプレゼンテーションをするにはどうすればよいかについて考える。また、他のグループの発表を聞いて議論した内容などをグループメンバーに紹介し、発表会で得た知識を確かなものにするとともに、他のメンバーの報告を聞いて興味を持った点について討論する。

<一般目標> 薬学準備教育ガイドライン

(9) プレゼンテーション

【①プレゼンテーションの基本】

2. 目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
  3. 目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
- 【② 口頭・ポスターによるプレゼンテーション】
2. 課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
  3. 効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
  4. 質問に対して的確な応答ができる。
  5. 他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

### 第15回 総括

予習内容：課題設定からポスター発表までのプロセスにおける自分の役割について振り返る。

予習時間：60分

復習内容：基礎ゼミ全体を振り返り、能動的な学習における自分の役割についての改善点を確認しておく。

復習時間：60分

グループ討論、発表会をふりかえり、基礎ゼミに対する自分の参加態度はどうであったか、「問題発見型」の能動的な学習に対



する意識付けができたかななどを総括する。

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>基礎数学&lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Fundamental mathematics				
担当者 :	高崎 金久				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	半期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

三角関数・指数関数・対数関数・合成関数などの導関数、不定積分、定積分の求め方、および、その応用を学習する。また、変数分離形の微分方程式の解法を学習する。授業中に、実際に自分で問題を解くことによって定理などの内容を理解する。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

1. 様々な関数の導関数が求められるようになる。
2. 微分法を応用して、様々な関数のグラフが描けるようになる。
3. 様々な関数の不定積分、定積分が求められるようになる。
4. 定積分を応用して、面積が求められるようになる。
5. 変数分離形の微分方程式を解くことができるようになる。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 80%

日常の演習または小テストまたはレポート 20%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に解答例を配布する。

### ■ 教科書

使用しない。随時プリントを配布する。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784563085520 『微分積分 (薬学生のための基礎シリーズ)』 (高遠 節夫, 培風館 : 2010)

### ■ 関連科目

物理学概論

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

31号館3階高崎研究室 takasaki@math.kindai.ac.jp

### ■ オフィスアワー

毎回の講義終了後に対応する。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

#### 第1回 三角関数

予習内容 : シラバス内容を読む。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

弧度法の定義と三角関数の定義をする。三角関数の性質を学ぶ。

## 第2回 指数関数と対数関数

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

指数関数の定義と性質を学ぶ。対数関数の定義と性質を学ぶ。

## 第3回 逆関数、関数の極限

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

逆関数の求め方を学ぶ。関数の極限の計算方法を学ぶ。

## 第4回 微分係数、導関数

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

微分係数の定義をする。接線の方程式の求め方を学ぶ。導関数の定義をする。

## 第5回 導関数の性質

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

積と商の導関数の計算方法を学ぶ。合成関数の導関数の計算方法を学ぶ。

## 第6回 逆三角関数と導関数、曲線の媒介変数表示

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

逆三角関数の定義をする。逆三角関数の導関数を求める。媒介変数表示された曲線の接線の求め方を学ぶ。

## 第7回 高次導関数、ロピタルの定理、極大・極小

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

高次導関数の定義をする。ロピタルの定理を用いて関数の極限を計算する。関数の極大値と極小値の求め方を学ぶ。

## 第8回 関数の展開

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

マクローリン展開の定義をする。マクローリン展開の応用として、関数の1次近似式と関数の2次近似式を求める。

## 第9回 確認演習

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

第1回から第8回までの授業内容に関する演習を行う。

### 第10回 不定積分、置換積分

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

不定積分の定義をする。基本的な関数の不定積分を求める。置換積分法を学ぶ。

### 第11回 部分積分、分数関数の不定積分

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

部分積分法を学ぶ。分数関数の不定積分の求め方を学ぶ。

### 第12回 定積分、定積分の置換積分

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

定積分の定義をする。基本的な関数の定積分の値を求める。置換積分法により定積分の値を求める。

### 第13回 定積分の部分積分、面積、広義積分

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

部分積分法により定積分の値を求める。面積を求める公式を学ぶ。広義積分の定義をしてその値を求める。

### 第14回 微分方程式

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

変数分離形の微分方程式の解法を学ぶ。

### 第15回 今までの復習

予習内容：前回提示した予習用問題を考える。

予習時間：30分

復習内容：講義内容を復習し、練習問題を解く。

復習時間：30分

第10回から第14回までの授業内容に関する復習を行う。

### 定期試験

第10回から第15回までの授業内容に関する試験を行う。

## ■ ホームページ

## ■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>教養特殊講義 A</b>				
英文名 :	Special lecture on liberal arts A				
担当者 :	神田 宏・眞砂 薫・田中 博晃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :	受講者は100名程度とし、受講希望者が多い場合は抽選等何らかの方法で決定します。				

### ■ 授業概要・方法等

幅広い知識と深い洞察力を養い、豊かな人間関係と確かな主体性を確立する教養教育の目的に沿い、人間性、社会性科目群のひとつとして個性の尊重・社会的責任の認識を習得するための授業である。安楽死、尊厳死、臨死介助、死生観を、具体的な事例をめぐり、医療と法律の複数の視点から学生がリサーチし、発表し討議する。導入講義の後、個人リサーチをもとにグループ発表とグループ討議を行う、学生主体のアクティブラーニングによる授業を行う。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

この科目の習得は、近畿大学の教養教育の目的1の達成に關与する。幅広い知識と深い洞察力を養い、豊かな人間関係と確かな主体性を確立することを目的とし、個人の自由と平等を尊重し、社会において担うべき責任を理解し、公正に判断する能力を養うことを学習目標ならびに到達目標とする。

この科目の修得は、近畿大学が定めるディプロマポリシー3、ならびに近畿大学の教養教育の目的3の達成に關与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

授業中の発表、討議 50%

発表、討議のための個人レポートの提出 50%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に評価やアドバイスを加えたレポート（写し）を返却する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784093897754 『安楽死を遂げるまで』（宮下 洋一、小学館：2017）

また適宜、教材プリントを配布する。

### ■ 参考文献

必要に応じて、授業中に参考文献図書リストを配布する。

電子政府、最高裁判所判例情報、近畿大学中央図書館データベースなどインターネット上の公開ファイルを必要に応じて参照する。

### ■ 関連科目

教養特殊講義BおよびC

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行う。

### ■ 研究室・メールアドレス

神田宏 研究室C館（Eキャンパス）4階4v campylo2020@jus.kindai.ac.jp

眞砂薫 研究室39号館4階 masagok@kindai.ac.jp

田中博晃 研究室39号館4階 hrtanaka@phar.kindai.ac.jp

### ■ オフィスアワー

神田宏 月曜日～木曜日の昼休み時間帯 ※事前にメールで訪問日時・相談内容を知らせてください。  
眞砂薫 水曜日2時間目 木曜日2時間目 および月、水、木、土曜日の昼休み時間帯

## ■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 導入講義：医療と死～人間の「死に方」

予習内容：受講予定学生はシラバスを見ての受講希望理由をレポートとして持参

予習時間：90分

復習内容：各自のレポートへの修正追加（次回授業で提出）

復習時間：90分

テクノロジーは「人間の生命を限りなく「延ばす」「コントロールする」方向に向かっている。一方、安楽死、尊厳死問題に見るように個人の自己決定として「死を選択する」ことを求める個人も増えている。社会制度はテクノロジーに追いついているのか。死は人間にとって忌み嫌い避けるべき「悪」なのか。生命を自在にコントロールする人間は神の領域に踏み込んでいるのではないか。さらに生命科学や医療はあまりにも「経済経営」とのみ結びついてはいないか。生（人間の誕生）病（病気）老（老化）そして「死」は回避すべきものか。次回のための資料、レポートの説明を行う。また授業運営や単位認定などに関するオリエンテーションも行う。

### 第2回 テキスト1章 安楽死の瞬間:スイス

予習内容：スイスの尊厳死事例についての感想やリサーチを行い、授業に持参発表できるように、レポートを作成する。

予習時間：90分

復習内容：第2回授業の内容から各自のレポートの修正追加を行い、第3回授業で提出できるようにする。

復習時間：90分

スイスでの具体的な尊厳死の事例をめぐって、学生のリサーチレポート発表、学生による討議を行う。概説講義と論点整理を行い、次回の拡張討議につなげる。

### 第3回 テキスト2章 僕が死ぬ日にパーティーをしよう：オランダ

予習内容：オランダの尊厳死事例についての感想やリサーチを行い、授業に持参発表できるように、レポートを作成する。

予習時間：90分

復習内容：第3回授業を受けて各自レポートに修正追加し次回授業に持参する。

復習時間：90分

オランダでの具体的な尊厳死の事例をめぐって、学生のリサーチレポート発表、学生による討議を行う。概説講義と論点整理を行い、次回の拡張討議につなげる。

### 第4回 テキスト3章 精神疾患者が安楽死できる国：ベルギー

予習内容：ベルギーの尊厳死事例についての感想やリサーチを行い、授業に持参発表できるように、レポートを作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自のレポートに修正、使いして次回提出できるよう準備する。

復習時間：90分

ベルギーでの具体的な尊厳死の事例をめぐって、学生のリサーチレポート発表、学生による討議を行う。概説講義と論点整理を行い、次回の拡張討議につなげる。

### 第5回 テキスト6章 殺人医師と呼ばれる人たち:日本

予習内容：日本の尊厳死事例についての感想やリサーチを行い、授業に持参発表できるように、レポートを作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自のレポートに修正追加し次回授業に持参できるようにする。

復習時間：90分

日本での具体的な尊厳死の事例をめぐって、学生のリサーチレポート発表、学生による討議を行う。概説講義と論点整理を行い、次回の拡張討議につなげる。

### 第6回 アメリカの尊厳死の事例と議論（テキスト4章 「死」を選んだ女「生」を選んだ女）

予習内容：アメリカの尊厳死事例についての感想やリサーチを行い、授業に持参発表できるように、レポートを作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポートの修正追加を行い次回提出できるようにする。

復習時間：90分

アメリカでの具体的な尊厳死の事例をめぐって、学生のリサーチレポート発表、学生による討議を行う。概説講義と論点整理を行い、次回の拡張討議につなげる。

### 第7回 ホスピス～終末期医療の事例と議論（テキスト5章も含めて）および統括

予習内容：総括レポート作成

予習時間：90分

復習内容：次回からの法学的アプローチについての事前学習をおこなう。特に刑法が保護しようとする利益についてリサーチする。

復習時間：90分

終末期医療の事例をめぐって、学生のリサーチレポート発表、学生による討議を行う。概説講義と論点整理を行い、前半の統括を行う。

#### **第8回 人の生命の刑法的保護**

予習内容：生命法益の刑法的保護についてリサーチし、レポート(案)を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート(案)を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

人の生命について刑法がどのようなかたちで保護しているか考察する。

#### **第9回 人の身体の刑法的保護**

予習内容：身体法益の刑法的保護についてリサーチし、レポート(案)を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート(案)を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

人の身体について刑法がどのようなかたちで保護しているか考察する。

#### **第10回 被害者の同意**

予習内容：同意(承諾・嘱託)の法的効果についてリサーチし、レポート(案)を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート(案)を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

被害者が自らの生命・身体に関わる利益を傷つけられることについて承諾していた場合について刑法がどのように対応を図るか検討する。

#### **第11回 安楽死**

予習内容：安楽死が処罰されたもしくは無罪とされた例についてリサーチし、レポート(案)を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート(案)を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

被害者の苦痛を緩和する目的でこれを殺害した場合について刑法が特別の配慮をなすべきか検討する。

#### **第12回 尊厳死**

予習内容：尊厳死が処罰されたもしくは無罪とされた例についてリサーチし、レポート(案)を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート(案)を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

質のある生命すなわち人間としての尊厳をもった生命を全うさせることを意図して被害者を殺害することについて刑法が特別の配慮をなすべきか検討する。

#### **第13回 自死・自傷**

予習内容：自殺や自傷行為が処罰されない理由についてリサーチし、レポート(案)を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自レポート(案)を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

被害者自身が自らの生命・身体を傷つけることについて刑法がどのように対応を図るか検討する。

#### **第14回 自然科学と規範科学の交錯**

予習内容：総括レポート(案)を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業を受けて各自総括レポート(案)を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

復習時間：90分

刑法学に関するこれまでの学習を踏まえ、学生の学部や専攻分野からの視点を考え、その視点から見た問題提起を行い、討議する。そこから刑法分野での今回のテーマをまとめる。また受講者全員の課題として、安楽死他の問題について医療分野と刑法分野の双方の視点からの疑問や課題を明らかにする。

#### **第15回 刑法分野から見た安楽死他の問題の総括**

予習内容：総括レポート(案)を修正・追記し、次回レポートとして提出できるように体裁を整える。

予習時間：180分

刑法分野から見た安楽死・尊厳死・臨死介助・死生観の問題を振り返り発表し討議する。授業中にさらにレポートをブラッシュアップし、授業最後に提出する。

### **■ ホームページ**

## ■実践的な教育内容

-



科目名 :	<b>現代経済の課題</b>				
英文名 :	Problems of Modern Economics				
担当者 :	仲井 翔				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1～4年次	開講期 :	半期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

ミクロ経済学の基本的な内容を講義します。私たちの身の回りにある財・サービスの価格や販売されている量は日々変化していますが、なぜそのような現象が起こるのかを、需要曲線や供給曲線を用いて考え、自身の言葉で説明できるようになることを目標に講義を進めていきます。また、需要曲線や供給曲線がどのような意味を持っているのか、そして、需要曲線と供給曲線の交点で与えられる価格は経済においてどのような意味があるのを詳しく解説します。若干の数式を用いますが、基礎から丁寧に解説します。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

この講義の到達目標は次の5つです。

- (1) トレード・オフや機会費用、コストとベネフィットなどの経済学独自の考え方を修得する。
- (2) 需要曲線と供給曲線を用いて、現実経済に生じている価格の変化、財の需要量と供給量の変化を説明することができる。
- (3) 財・サービスを購入するという消費者の行動が、どのように需要曲線に表されているのかを理解する。
- (4) 財・サービスを生産し販売するという企業の行動が、どのように供給曲線に表されているのかを理解する。
- (5) 消費者や企業が自由に財・サービスを取引することで、何をどれだけ生産し、消費するのかが決定されるという経済の仕組みの性能を理解する。

この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー1の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

確認演習 35%  
 定期試験 50%  
 宿題とレポート 15%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

UNIVERSAL PASSPORTに要点をフィードバックします。

### ■ 教科書

[ISBN]9784535558441 『ミクロ経済学』 (伊藤 元重, 日本評論社 : 2018)

### ■ 参考文献

[ISBN]9784492314371 『マンキュー経済学 I ミクロ編 (第3版)』 (N.グレゴリー マンキュー, 東洋経済新報社 : 2013)  
 [ISBN]9784535553910 『ミクロ経済学パーフェクトマスター』 (伊藤 元重, 日本評論社 : 2007)

### ■ 関連科目

特になし

### ■ 授業評価アンケート実施方法

各学部の実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

非常勤控室

## ■ オフィスアワー

講義前、講義後の時間に質問を受け付けます。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

この科目の単位修得には、授業時間と予習復習時間を合わせて90時間の学習が必要となります。

### 第1回 ミクロ経済学とは

- ・ミクロ経済学の全体像を概説する。特に、ミクロ経済学の重要点である「経済主体は費用と便益を比較し行動すること」や「希少性」、「機会費用」、「トレードオフ」の概念について学ぶ。

### 第2回 需要

- ・「需要曲線と何か」、そして「需要曲線のシフト」について説明する。

### 第3回 供給

- ・「供給曲線とは何か」、そして「供給曲線のシフト」について説明する。

### 第4回 需要・供給分析

・「需要・供給分析」のとは、どのような分析なのかを学ぶ。需要曲線と供給曲線の交点で与えられる価格において市場価格が、なぜ決定されるのかを学ぶ。

### 第5回 需要・供給分析の応用－3段階アプローチ(1)

- ・「3段階アプローチ」を用いて、様々な財の価格や取引量がどのように変化するのかを考える。

### 第6回 需要・供給分析の応用－3段階アプローチ(2)

- ・街に新たな駅が開設されたとき、その地域の住宅市場（住宅価格、住宅の供給量・需要量）に対して、どのような影響を与えるのかを学ぶ。
- ・消費税は誰がどれだけ負担しているのかを考える。

### 第7回 需要の価格弾力性(1)

- ・需要の価格弾力性の計算方法とその意味を学ぶ。
- ・需要の価格弾力性の概念を用いて、なぜ白菜の価格は大きく変動するのかその原因を明らかにする。
- ・需要の価格弾力性と企業の売上げ収入がどのような関係にあるのかを学ぶ。

### 第8回 確認演習

- ・確認演習：第1回から第7回の講義で学んだ範囲で出題

### 第9回 需要の価格弾力性(2)

・過去に生じた石油危機や、現実的に生じている企業による価格差別などの経済現象は、なぜ生じるのか。その原因を需要の価格弾力性を用いて考える。

### 第10回 需要曲線と消費者余剰

- ・消費者余剰は何を表した概念なのかを学ぶ。
- ・消費者は消費者余剰を最大にするように財の購入量を決定することを学ぶ。

### 第11回 費用の構造

- ・企業は利潤最大化を目的として、財の生産を行うことを学ぶ。
- ・企業が財を生産するときに伴う費用について学ぶ。

### 第12回 企業の利潤最大化と生産者余剰

- ・企業の利潤最大化行動を数値例を用いて学ぶ。
- ・企業がどのようにして、財の供給量を決定しているのかを学ぶ。
- ・生産者余剰とはどのような概念なのかを考える。

### 第13回 市場取引と資源配分(1)

- ・需要曲線と供給曲線が交わる均衡点で与えられる需要量、供給量は経済学的に効率的であることを学ぶ。

### 第14回 市場取引と資源配分(2)

- ・課税や貿易規制は資源配分の効率性を歪ませ、消費者の満足度や企業の利潤を低下させる可能性があることを学ぶ。

### 第15回 市場の失敗

- ・外部効果が存在すると市場の失敗が生じることを学ぶ。
- ・公共財、費用逡減産業などが存在すると市場の失敗が生じることを学び、市場の失敗の解決策を考える。

### 定期試験

## ■ ホームページ

## ■実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>現代社会と倫理</b>						
英文名 :	Modern Society and Ethics						
担当者 :	森本 聡						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :		必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

今日は、この科目を担当しています森本です。この講義は、経営学部と薬学部で開講（かいこう）されています共通教養科目で、倫理学（りんりがく）について学ぶことを主目的としています。倫理学とは、かんたんに言えば、我々の行動ないし行為（こうい）の善悪について考える学問です。通常、倫理学の講義では、様々な哲学者の倫理・道徳に関する考え方を古いものから順番に紹介していくという講義スタイルが用（もち）いられることが多いようですが、この講義はそのようなやり方をなるべくしないで、現代社会に存在するさまざまな倫理的問題を考察（こうさつ）することを通じて倫理的な考え方を身につけることをめざしています。そもそも倫理学という学問も現実の社会を理解し、その問題点を解決するための学問のほうです。従いまして、この講義では過去の倫理学説（がくせつ）の紹介は必要最小限にとどめて、現実の様々な問題に直接、ズバリと斬（き）りこんでいくことを優先（ゆうせん）したい思います。なお、今年度の講義テーマのほとんどは、いわゆる生命（医療（いりょう））倫理の分野に属しています。生命（医療）倫理とはなにかということももちろん講義中に説明します。

なお、近畿大学では、共通教養科目について「社会現象（げんしょう）を分析（ぶんせき）し、課題を発見し、問題を解決するための能力を開発（かいはつ）」（経営学部のホームページより）し、「高い倫理観と使命（しめい）感を醸成（じょうせい）する」（薬学部のホームページより）とされています。この科目は、まさにそのためにはうってつけと言えるのではないでしょうか。それでは新学期にお会いしましょう。

☆昨年度の受講生の感想例（原則として原文のまま。ただし、一部を省略している場合や句読点などを最小限変更している場合があります。また、複数の学部の受講生の感想がまじっています。）

○普段、何気なく生活しているだけでは考えないようなことを、この授業をうけることで考えさせられる機会になり、世の中で起こっている様々な問題について改めて知ることができ、よかったです。興味深い授業でした。ありがとうございました。

○これまで生きてきた中でなかなか考えることのないようなことばかりでした。将来、もしかしたら自分も同じような状況に立たされる可能性があると考えたら、今学べてよかったと思う。

○映像が多くて理解しやすかったです。倫理的な問題に多く触れることができました。先生の解説もわかりやすかったです。ありがとうございました。

○答えが簡単には出なかったり、そもそも無かったりする問題を考えることは難しかったです。それでも分かりやすく授業をして下さってありがとうございます。

○医療に関することやそうでないことについて、世の中にはこんな問題があるのだと初めて知ることが多くあった。医療人となる上ではもちろん、人として知っておくべきことが学べて良かった。

○将来薬剤師になりたいので、この講義を通して様々な倫理観を学んだり、倫理的問題について考えることができて良かったです。ありがとうございました。

○最後の質問コーナーをいつもたのしみにしていました。授業内容も社会人に求められる知識だと思えます。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

この講義では、受講生諸君は、

- (1)自分自身の倫理的感覚を養い、倫理学という学問を身近（みぢか）に感じることができるようになること、
- (2)ドイツの哲学者・カントの倫理的立場や功利（こうり）主義など、代表的な古典的倫理学の基本的立場をよく理解できるようになること、
- (3)現代倫理学（特に生命（医療）倫理）に関してしっかりした知識を身につけること、
- (4)将来、自分が社会人となった時に、現実の社会やこれからの人生、さらには医療現場などで直面（ちよくめん）する可能性の

ある様々な倫理的問題に自分なりのしっかりした考え方でもって対処（たいしょ）できるようになること、(5)さらには、社会現象（げんしょう）を分析（ぶんせき）し、課題を発見し、問題を解決するための能力を開発（かいぱつ）し、医療人を含む社会人に要求される高い倫理観と使命（しめい）感を醸成（じょうせい）することなどを学習・教育目標および到達目標とすることになります。この科目の修得（しゅうとく）は、本学の定めるディプロマポリシー「1関心・意欲・態度」の達成（たっせい）に関与（かんよ）しています。

## ■ 成績評価方法および基準

定期試験 100%

## ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に試験の要点と解説（総評（そうひょう））をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

## ■ 教科書

特定の教科書は使用しません。そのつどプリントを配り、それを用いて講義をします。そのため、ある程度プリントの枚数が多くなること避けられません。そのことに関する苦情はお断りします。

## ■ 参考文献

ここでは、下の予習内容と復習内容に含まれている書籍（しょせき）のみ紹介します。（なお、以下の「入手可」とは、アマゾンなどにて古本で入手可であるものも含まれます。）他の参考書は多すぎてここに書けませんので、講義中に紹介します。

[ISBN]9784790708384 新田孝彦（たかひこ）著『入門講義 倫理学の視座』（世界思想社）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4623041417 小坂国継（くにつぐ）/岡部英男（ひでお）編著『倫理学概説』（ミネルヴァ書房）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4062581698 栗谷剛（あわやつよし）『人体部品ビジネス「臓器」商品化時代の現実』（講談社メチエ）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4130060953 宮川俊行（としゆき）著『安楽死の論理と倫理』（東大出版会）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]9784480066718 児玉（こだま）聡著『功利主義入門――初めての倫理学』（ちくま新書）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4140840455 アルフォンス・デーケン著『死とどう向き合うか』（NHK出版）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]9784140815007 アルフォンス・デーケン著『新版 死とどう向き合うか』（NHK出版）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4334031803 粥川準二（かゆかわじゅんじ）著『クローン人間』（光文社新書）【入手可 中央図書館所蔵】

[ISBN]4796655336 門倉貴史（かどくらたかし）著『ワーキングプア いくら働いても報われない時代が来る』（宝島新書）【入手可 中央図書館所蔵】

## ■ 関連科目

「哲学と人間・社会」など

## ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

## ■ 研究室・メールアドレス

satoshim@kindai.ac.jp

## ■ オフィスアワー

金曜日の4限目が空いておりますが、質問などの内容によってはあらかじめ資料などを用意しなければならない場合がありますので、要予約とさせていただきます。また、場所などもその時にお知らせいたします。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

以下の講義計画はあくまで予定であって、若干（じゃっかん）の変更の可能性があります。また一つのテーマが一回の講義で終わるとは限りません。また、講義のたびごとに質問カードを配布しますので、もし分からないことがあれば、そのカードを用（もち）いて必ず質問し、疑問点は後に残さないようにして下さい。（重要な質問には次回の講義でお答えします。）

### 第1回 倫理学とは何かということおよび講義に関する諸注意など

予習内容：新田孝彦（たかひこ）著『入門講義 倫理学の視座』（世界思想社）のp.3～p.19に目を通していくこと。

予習時間：120分

復習内容：小坂国継（くにつぐ）/岡部英男（ひでお）編著『倫理学概説』（ミネルヴァ書房）のp.3～p.27を読んでおくこと。

復習時間：120分

倫理学とはそもそも何をとする学問かという質問をよく受けますので、そのことについてまずお答えします。

また、この講義を受講する上での諸注意などを行います。

### 第2回 インフォームド・コンセントについて――医療関係者のさりげない一言が患者を傷つける!?!(1)

予習内容：講義で前もって配付する資料の中の「ヒポクラテスの誓（ちか）い」や「ヘルシンキ宣言（せんげん）」などに目を通しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、インフォームド・コンセントという考え方の成立のプロセス、特に「患者の権利章典（しょうてん）」（1973年）とその成立の背景となった1960年代のアメリカ社会の変化などについてよく復習をすること。

復習時間：120分

今回の講義では、病院などで医療行為を受ける場合でも、また、医療関係者が医療行為をおこなう場合でも大切なインフォームド・コンセントという概念（がいねん）が成立した過程（かてい）などについて学びます。

### 第3回 インフォームド・コンセントについて――医療関係者のさりげない一言が患者を傷つける!?!(2)

予習内容：あらかじめ配付する資料で、インフォームド・コンセントの前提条件やインフォームド・コンセントの法理（ほうり）について予習すること。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、インフォームド・コンセントに関する日本の現状やその問題点などについて忘れないようにしっかり復習をすること。

復習時間：120分

今回の講義は、主としてインフォームド・コンセントの正式な手続きについてお話しいたします。

### 第4回 遺伝子診断（いでんしんだん）――もしあなたの遺伝子診断の結果が悪かったら、あなたはどうする？(1)

予習内容：講義で前もって配付する資料で、「遺伝学検査に関するガイドライン」（日本人類遺伝学会）などにきっちり目を通しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、急速に発達している遺伝子診断技術の現状とその光と影の面をよく復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、主としてめざましく進歩している遺伝子診断の現状（げんじょう）について講義します。

### 第5回 遺伝子診断――もしあなたの遺伝子診断の結果が悪かったら、あなたはどうする？(2)

予習内容：講義であらかじめ配布する資料で、ガン（癌）の治療などに遺伝子診断がとり入れられつつある現状などをよく確認すること。

予習時間：120分

復習内容：講義の内容をふまえて、今後ますます我々にとって身近（みぢか）になっていくであろう遺伝子診断にどのように向き合うべきかを自分でよく考え、できればそのことについて家族とも話し合うこと。

復習時間：120分

今回の講義は、主として遺伝子診断の倫理的な問題点について勉強します。

### 第6回 人体の商品化と臓器売買（ばいばい）の問題――あなたの死後、あなたの臓器や組織が「商品」として売られても、あなたは平気？

予習内容：粟谷剛（あわやつよし）著『人体部品ビジネス 「臓器」商品化時代の現実』（講談社選書メチエ）の少なくともp.7～p.53をあらかじめ読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材をよく読んだ上で、一部の発展途上国で行われている臓器売買を根絶（こんぜつ）するにはどのようにしたら良いかを自分なりに真剣（しんけん）に考えてみることにすること。

復習時間：120分

今回の講義は、先進国における人体の商品化と発展途上国における臓器売買の問題について考えます。

### 第7回 偉大な哲学者・カントの倫理的立場

予習内容：講義で前もって配布するカントの立場を紹介するプリントにあらかじめ目を通しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：カントの倫理・道徳に関する立場を、講義で配布するプリントの中にある、カントの定言命法（ていげんめいほう）に関する練習問題を中心に確実に復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、生命倫理を支える重要な柱の1つであるカントの倫理的立場について学びます。

### 第8回 安楽死（あんらくし）――「植物状態」になった時、あなたは延命（えんめい）を拒否（きよひ）しますか？

予習内容：宮川俊行（としゆき）著『安楽死の論理と倫理』（東大出版会）の少なくともp.3～p.21を読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、消極（的）安楽死や積極（的）安楽死、そして尊厳死の違いやオランダにおける積極（的）安楽死の現状などについてしっかり復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、安楽死のはらむ問題性について講義します。一口に安楽死と言っても、消極（的）安楽死や積極（的）安楽死、そして尊厳（そんげん）死は違います。

### 第9回 功利（こうり）主義について

予習内容：児玉（こだま）聡著『功利主義入門――はじめての倫理学』（ちくま新書）の少なくともp.7～p.57を読んでおくこと。

と。

予習時間：120分

復習内容：功利主義の基本的な立場を、講義で配布する功利主義練習問題などを中心にきちんと復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、生命倫理を支えるもう1つの重要な柱である功利主義についてお話しします。

#### **第10回 ホスピスと末期（まつき）医療――死は怖いだけのものか？**

予習内容：アルフォンス・デーケン著『死とどう向き合うか』（NHK出版）のp.248～p.265か、あるいは、アルフォンス・デーケン著『新版 死とどう向き合うか』（NHK出版）のp.172～p.190をあらかじめ読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材で、日本のホスピスケアや末期医療の現状と今後の課題についてよく復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、生命倫理と関係するホスピスと末期医療の現状と問題点について勉強します。

#### **第11回 生命（医療）倫理学についての時事（じじ）ネタコーナー(1)**

予習内容：（クローン技術の場合）粥川準二（かゆかわじゅんじ）著『クローン人間』（光文社新書）のp.18～p.72をしっかりと読んでおくこと。

予習時間：120分

復習内容：（クローン技術の場合）講義で配布する印刷教材で、クローン技術と再生医療・再生医学との関連などについてよく復習すること。

復習時間：120分

今回の講義は、生命（医療）倫理学の分野およびそれと関連する分野で今現在問題になっているいわば時事ネタを取り上げます。内容はその時のお楽しみですが、過去にはクローン技術についてお話をしたことがあります。

#### **第12回 生命（医療）倫理学についての時事ネタコーナー(2)**

予習内容：（クローン技術の場合）講義であらかじめ配布するクローン人間作りについての論文を前もって熟読しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：（クローン技術の場合）講義で配布する印刷教材で、遺伝子決定論の誤りやクローン技術の限界などについてまじめに復習すること。

復習時間：120分

今回の講義も、生命（医療）倫理学の分野およびそれと関連する分野で今現在問題になっているいわば時事ネタを取り上げます。内容はその時のお楽しみですが、過去にはクローン技術についてお話をしたことがあります。

#### **第13回 非配偶（ひはいぐう）者からの精子提供による人工授精（じゅせい）の問題と卵子の値段――あなたは札束（さつたば）をつまったら卵子を売りますか？**

予習内容：講義で前もって配布する資料を読んで、AID（非配偶者間人工授精）などの生殖補助医療の現状をあらかじめ把握しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：現在、日本ではおよそ6組に1組が不妊カップルであると言われている現状下での生殖補助医療の光と影の面をよく理解し、それらについて講義で配布する印刷教材で確実に復習すること。

復習時間：120分

非配偶者からの精子提供による人工授精の問題では、これまでその技術によって生まれてくる人の立場に立って考えるという視点があまりありませんでした。また一方では、人間の卵子の売買もアメリカなどを中心に広がってきています。今回の講義は、これらの問題について考えます。

#### **第14回（社会倫理に関する特別番外編）ワーキングプアと格差（かくさ）社会の問題――あなたも私も将来は公園で空き缶（びろ）をひろい？**

予習内容：門倉貴史（かどくらたかし）著『ワーキングプア いくら働いても報われない時代が来る』（宝島社新書）の少なくともp.18～p.35に目を通しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：講義で配布する印刷教材をよく読んだ上で、ワーキングプアや貧困（ひんこん）の連鎖（れんさ）などの現状を、そして、これらの問題が決してよそ事ではなく、自分にも大いに関わってくる可能性のある問題であることをよく理解し、これらの問題を解決する方法を真剣に考えること。

復習時間：120分

働いているのに年収が200万円に満たない人をワーキングプアと言います。日本の労働者の3人に1人はすでにワーキングプアであると言われています。今回の講義は、現在の日本の社会に深刻（しんこく）な影響（えいきょう）を与えつつあるワーキングプアと格差の問題について考察します。

#### **第15回 講義のまとめと試験対策（たいさく）**

予習内容：講義であらかじめ配布する復習のためのプリントと試験対策のプリントを熟読しておくこと。

予習時間：120分

復習内容：最終講義の内容をふまえて、しっかりと試験対策を立てること。

復習時間：240分

今回は、今までの講義のまとめをすると同時に、試験対策をおこないます。

#### **定期試験**

定期試験期間中に定期テストを行います。

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-



科目名 :	<b>国際化と異文化理解</b>				
英文名 :	International and Crosscultural Understanding				
担当者 :	眞砂 薫・フィゴーニ ウィリアム・田中 博晃				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

薬学部の共通教養科目で、地域性と国際化分野科目の一つです。大学生に必要な「自主的にノートを取り考える力」も養います。国際化社会をどうとらえるかについての基本講義と演習を7回の授業を、日本人教員によって日本語で行い、異文化理解とコミュニケーションについて7回の演習を、ネイティブ教員によって英語で行います。最後に総括、またはプレゼンテーションを行います。Fioni's part is a course in cross cultural communication. Students will learn how some essential ideas and theories that form the study of culture. The students will conduct a survey on "context and culture." The students will do a short research project on another culture and present their findings in class.

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語・英語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

国際化する世界の諸問題や医療の課題は、何であるかを指摘でき、その背景や解決方法を簡潔に、英語または日本語で述べることができる。異文化理解をするうえで、英語を中心とした外国語でのコミュニケーション上の問題を体験し、考え、対応できるようになる。大学生に必要な留学しても困らない「学習スキル」を習得する。The students can explain how cultural communication patterns influence how people express themselves.

この科目の修得は、薬学部の定める創薬科学科ディプロマポリシー DP 1-4 (新しい知識の修得) ,DP 2-1(論理的思考) ,2-2 (広い教養) ,3-1 (国際化対応) ,3-2 (コミュニケーション能力) ,医療薬学科ディプロマポリシーDP 2-1 (明晰かつ批判的思考) ,3-4 (発表、ディスカッション能力) ,4-2 (広い教養) の達成に関連しています。

### ■ 成績評価方法および基準

日本語講義部分レポート 50%

英語講義部分定期試験 50%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、学期中の場合は授業中に説明し、学期末にはUNIVERSAL PASPORTに掲載する。

### ■ 教科書

適宜、プリントを配布する。ただし各自積極的にノートテイキングすること。

### ■ 参考文献

適宜、授業中に指示、紹介する。

### ■ 関連科目

オーラルイングリッシュ 1, 2 (英語で受講部分があるため)

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

39号館4階、眞砂研究室、フィゴーニ研究室。masagok@kindai.ac.jp billfioni@kindai.ac.jp

### ■ オフィスアワー

眞砂薫：水曜日2時間目、月・水・木・土の12:10~13:10  
ウィリアム・フィゴーニ：水曜日1時間目、水曜日12:10~13:10

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 Orientation 概論と授業方法

予習内容：国際化とお文化理解に関する各自の予備知識を整理しておく。

予習時間：90分

復習内容：授業の概説を聞いて自分の予備知識との比較レポート

復習時間：90分

授業内容の概要を紹介し、成績評価の方法や授業方法を紹介し確認する。日本語講義部分の資料配布、また次回のための準備課題を課す。

### 第2回 Recognition of History and Globalization 英語と国際化

予習内容：現代史までの世界史の概要を調べておく。

予習時間：90分

復習内容：歴史認識に関するまとめレポート

復習時間：90分

社会科の年表的な歴史認識の必要性と、哲学的問題点を考え、討議する。

### 第3回 Economy and Globalization 経済と国際化

予習内容：グローバル経済のリサーチ

予習時間：90分

復習内容：グローバル経済と保護主義 レポート

復習時間：90分

国際化時代のグローバル経済とは何か、また経済が国際社会に及ぼした影響について討議し、考える。

### 第4回 Religion and Globalization 宗教と国際化

予習内容：国際的な宗教問題のリサーチ

予習時間：90分

復習内容：宗教と紛争レポート

復習時間：90分

国際化時代の、宗教哲学に関する知識を確認し、また新しい国際化時代の宗教の在り方も含めて討議し、考える。

### 第5回 Medical Issues in America アメリカにおける医療問題

予習内容：アメリカの安楽死の問題についてリサーチ

予習時間：90分

復習内容：アメリカの安楽死についてレポート作成

復習時間：90分

先端医療には欠かせない問題として、アメリカにおける生命倫理の事例を考察する。

### 第6回 Medical Issues in Spain スペインにおける医療問題

予習内容：スペインの安楽死の問題についてリサーチ

予習時間：90分

復習内容：スペインの安楽死についてレポート作成

復習時間：90分

先端医療には欠かせない問題として、スペインにおける生命倫理の事例を考察する。

### 第7回 Medical Issues in Japan 日本における医療問題

予習内容：日本の安楽死の問題についてリサーチ

予習時間：90分

復習内容：日本の安楽死についてレポート作成

復習時間：90分

先端医療には欠かせない問題として、日本における生命倫理の事例を考察する。

### 第8回 Introduction

予習内容："What is Culture?"research

予習時間：90分

復習内容："What is Culture?" レポート

復習時間：90分

a) "What is Culture?"

b) Edwrd T. Hall-Surface culture v. Deep culture

c) Discussion

### 第9回 Context - High vs. Low

予習内容 : Context - High vs. Low reserach

予習時間 : 90分

復習内容 : Context - High vs. Low レポート

復習時間 : 90分

- a) Context - High vs. Low
- b) Class survey + discussion
- c) Homework assignment 1

### 第10回 Report and presentation on "Context"

予習内容 : Context presentation 準備

予習時間 : 90分

復習内容 : Presentation レポート

復習時間 : 90分

- a) report and presentation on "Context"
- b) Culture - Surface v. Deep culture
- c) Begin research project

### 第11回 Verbal vs. Nonverbal communication

予習内容 : Verbal vs. Nonverbal communication リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : Verbal vs. Nonverbal communication レポート

復習時間 : 90分

- a) Verbal and Nonverbalcommunication
- b) Video - "Politeness"
- c) Research project
- d) Quiz #1

### 第12回 Culture shock

予習内容 : Culture shock リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : Culture shock レポート

復習時間 : 90分

- a) Culture shock
- b) Discuss and present research findings

### 第13回 Stereotyping part1

予習内容 : Stereotyping リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : Stereotyping レポート

復習時間 : 90分

- a) Stereotyping part1
- b) What's lies beneath the "statement,"Reactions and grou discussion

### 第14回 "Images"

予習内容 : "Images"リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : "Images"

復習時間 : 90分

- a) Images
- b) Q & A session

### 第15回 "Keeping a conversation going" - stratgies and techniques

予習内容 : "Keeping a conversation going" リサーチ

予習時間 : 90分

復習内容 : "Keeping a conversation going" レポート

復習時間 : 90分

- a) "Keeping a conversation going"
- b) Review

### 定期試験または最終レポート提出とする。

講義内容から出題する筆記試験または最終レポートとする。英語による解答を求める問題もある。

- ホームページ
  - 実践的な教育内容
-

科目名 :	<b>自校学習</b>						
英文名 :	Studies of Kindai University						
担当者 :	中村 武夫・松野 純男・大内 秀一・多賀 淳・和田 哲幸						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	通年, 集中	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

「実学教育」、「人格の陶冶」を重視する建学精神と「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成すること」を教育目的とする近畿大学は創設以来、実社会に役立つ人材を育成する「実学」を中心とした実践的な教育と研究を行ってきた。様々な問題を抱える現代社会にあって、「未来志向の実学精神」が求められている。共通教養科目は、その根幹となる重要な科目群であり、今後、社会人として必要な幅広い見識を形成するためのものである。本授業では、近畿大学の学生として、本学の教育理念、教育目標・目的を理解し、自ら学ぶ意欲と習慣を身につけ、今後の学園生活を有意義に送ることができる、その動機づけを目指す。

実施の順序、内容については、変更になることもある。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

近畿大学の歴史と伝統および今後の展望を知り、大学の一員としての自覚と誇りを持つことができるよう、総合大学としての近畿大学の概要、また近畿大学薬学部ならではの教育・研究内容を知る。さらに自ら学ぶ意欲と習慣を身につけ、社会の要請に応えられる人材となるために必要とされる社会人基礎力や人間力修得への動機づけを到達目標とする。

この科目の修得は、医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP1-1、1-2および創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP1-2、2-2の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

課題レポート 100%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

課題に対する要点と解説を最終講義回時に実施します。

### ■ 教科書

適宜、プリント等を配布する。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784903966052 『なせば成る!—スタートアップセミナー学習マニュアル』(山形大学出版会:2010)

### ■ 関連科目

基礎ゼミ、薬学概論等の主として1年次開講科目

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

(中村) 教育専門部門 naktak@phar.kindai.ac.jp

(松野) 教育専門部門 smatzno@phar.kindai.ac.jp

(大内) 教育専門部門 ouchi@phar.kindai.ac.jp

(和田) 教育専門部門 tetsu@phar.kindai.ac.jp

(多賀) 病態分子解析学研究室 punk@phar.kindai.ac.jp

## ■ オフィスアワー

随時

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 自校学習について

予習内容：「自校学習とは何か」について調べる。

予習時間：60分

復習内容：講義ノートを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

自校学習とは何か、なぜ自校学習を学ぶ必要があるのか、その意義や内容について概説する。

### 第2回 近畿大学の理念、教育目標

予習内容：近畿大学の理念、教育目標を調べる。

予習時間：60分

復習内容：講義ノートを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

近畿大学がどのような理念、教育目標をもって、優れた人材を社会に輩出しようとしているかについて説明する。

### 第3回 近畿大学の建学の精神と教育の目的

予習内容：近畿大学の特色について調べる。

予習時間：60分

復習内容：初代総長の学問への思いについてレポートを作成する。

復習時間：60分

「近畿大学の過去・現在・未来」について、DVDを視聴しながら説明する。

### 第4回 大学での学び

予習内容：受動学習と能動学習について調べる。

予習時間：60分

復習内容：講義ノートを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

これまでの受身的また暗記タイプの学習ではなく、大学で学ぶに際しての統合型教育（学習）の重要性について述べ、また学習方法の例を紹介する。

### 第5回 学生生活における5S

予習内容：5Sとは何かについて調べる。

予習時間：60分

復習内容：自分の学生生活における5Sの適用についてまとめる。

復習時間：60分

学生生活における適用を指向して、5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰け）について説明する。

### 第6回 目的と目標

予習内容：目的と目標の違いを調べる。

予習時間：60分

復習内容：学生生活における目的と目標についてレポートを作成する。

復習時間：60分

学生生活における適用を指向して、目的と目標の違いについて説明する。

### 第7回 戦略と戦術

予習内容：戦略と戦術の違いを調べる。

予習時間：60分

復習内容：各科目の受講や試験対策への戦略と戦術についてレポートを作成する。

復習時間：60分

学生生活における適用を指向して、戦略と戦術の違いについて説明する。

### 第8回 OB、OGの話の間こう

予習内容：近畿大学のOG、OBにどのような人物がいるか調べる。

予習時間：60分

復習内容：DVD視聴を通して学んだ内容についてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学の卒業生である(株)中村ブレイス 中村俊郎氏からの近畿大学でこれから学ぼうとする人たちへのメッセージをDVD視聴を通して、有意義な学生生活への心構えについて各自が考案する。

## 第9回 社会人基礎力と人間力

予習内容：社会人基礎力および人間力について調べる。

予習時間：60分

復習内容：学生生活における社会人基礎力、人間力の修得・向上についてレポートを作成する。

復習時間：60分

社会に出るまでに獲得すべき職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力である社会人基礎力および社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力である人間力について説明する。

## 第10回 時間力と発見力・発想力

予習内容：時間力、発見力、発想力について調べる。

予習時間：60分

復習内容：学生生活における時間力、発見力、発想力養成についてレポートを作成する。

復習時間：60分

各人に平等に与えられている時間内で発揮される自分のアウトプットの質と量をコントロールする力である時間力、物事の本質的理解に必要な発見力、新たな創造を生み出す発想力の学生生活への適用について説明する。

## 第11回 実学と虚学

予習内容：実学と虚学について調べる。

予習時間：60分

復習内容：大学での学びを実学とするために必要なことについてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学の建学の精神の1つである実学教育に関連して、実学と虚学について説明し、大学での学びを実学とするための示唆を与える。

## 第12回 近畿大学を体験する（1）

予習内容：ホームページより不倒館について調べる。

予習時間：60分

復習内容：不倒館を見学して学んだことについてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学の創設者である初代総長 世耕弘一の教育に懸ける熱い思いを、不倒館を見学することを通して体験する。

## 第13回 近畿大学を体験する（2）

予習内容：ホームページより英語村や教育用原子炉について調べる。

予習時間：60分

復習内容：近畿大学の特徴ある施設を見学して学んだことについてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学の特徴的な施設である英語村でのアクティビティへの参加や国内有数の教育用原子炉を見学することを通して、ユニークな近畿大学施設を体験する。

## 第14回 近畿大学を体験する（3）

予習内容：医療に関連した人権問題について調べておく。

予習時間：60分

復習内容：参加した人権講演会で学んだことについてレポートを作成する。

復習時間：60分

人権講演会への参加を通して、人権を重んじる近畿大学の特色を体験する。

## 第15回 総括

予習内容：これまでのノートを読み返し、自校学習の意義についてまとめる。

予習時間：60分

復習内容：これまでの大学生活の振り返りとこれからの目標についてレポートを作成する。

復習時間：60分

近畿大学とはどのような目的で建てられた大学か、また建学の精神に基づく人材育成に必要な力（能力）について概説する。

## ■ホームページ

## ■実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>住みよい社会と福祉</b>				
英文名 :	Welfare and Society Better to Live In				
担当者 :	久保 克己				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1～4年次	開講期 :	半期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

生物としての「ヒト」は文化的・社会的に豊かな関わりの中で「人」として成長・発達していく。そのためには実社会の中で「自分が尊重されていること」を多数実感することが望ましい。しかしながら、現代社会は個人をないがしろにする状況や場面があまりにも多く、人としての理想的な存在状況とは言い難い。

私達を自己否定に向かわせる要因は一体何なのか。資料等を介して解説していく。ヒトの成長・発達に対する阻害要因や生活に障害をもたらす様々な負の要因を除去していくことが社会福祉政策の大きな役割である。事後処理的な必要最小限度の福祉サービスではなく、力強い福祉政策を求める機運が庶民の中に徐々に芽生えつつある。受講者には講義で学修した知見を周囲の人達に広く伝えていただきたい。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

- 人生においてはオフェンスよりも力強いディフェンスがまず第一に必要であることを理解する
- 弱さやできないこと、過去の失敗等は隠すことでも、恥ずかしいことでもない
- 道具・機械・知識等の集成的な頭脳を活用していけば個人の能力が拡大することを知る
- 「働くこと」本来の意味を理解する
- 協同性を広げること、関係性を豊かにすることが人としての成長・発達につながることを学ぶ

この科目の修得は、近畿大学の教養教育の目的1の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

- 定期試験 60%
- 本科目に対する積極性・能動性 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

講義開始時に前回の講義内容をまとめ、講義の継続性を図る。学生の理解度を把握しながら、講義内容の統合性を図る。

### ■ 教科書

- 特に指定しない
- 講義用参考資料（毎回資料を配布する）

### ■ 参考文献

- 【[ISBN]9784005008834 『生きづらい明治社会』（松沢裕作,岩波書店:2018)】
- 【[ISBN]9784005008827 『40億年、いのちの旅』（伊藤明夫,岩波書店:2018)】
- 【[ISBN]9784150504649 『国家はなぜ衰退するのか』（D.アセモグル,早川書房:2016)】
- 【[ISBN]9784150505479 『行動経済学の逆襲』（リチャード・セイラー,早川書房:2019)】
- 【[ISBN]9784150504106 『ファスト&スロー』（D.カーネマン,早川書房:2014)】

### ■ 関連科目

社会保障論、憲法、科学全般

### ■ 授業評価アンケート実施方法



学部実施規程に準拠して行います。

## ■ 研究室・メールアドレス

なし

## ■ オフィスアワー

授業時間の前後

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

この科目の単位修得には、授業時間と予習復習時間を合わせて90時間の学習が必要となります。

### 第1回 生活の社会化、共用化にともなう利点と課題

予習内容：社会福祉に関する書籍・WEB等を事前に目を通しておく

予習時間：20分

復習内容：講義の内容を照らし合わせを行う

復習時間：10分

①社会福祉的機能について

○ 講義の流れについて

### 第2回 現代社会の状況について

予習内容：我が国における生活・労働の状況を事前に把握しておく

予習時間：20分

復習内容：負の状況、負の側面も避けないで直視することの必要性を理解する

復習時間：10分

①一人一人が個人として尊重されていない

○ 高い自死率

○ 精神疾患の増加

○ 正規雇用が減少し非正規雇用が増加

⑤ゲームやSNSなどの仮想現実により自己肯定感（いいね）を求めている人が増えている

○ ギャンブルや違法薬物などにのめり込む人がいるのは何故？

### 第3回 ヒトが人になること：ヒトの生物学的特徴について探る①

予習内容：生物の進化に関する書籍やWEB記事を読んでおくこと

予習時間：30分

復習内容：脊椎動物、多細胞生物の生命維持、種の継続性にかかる必要条件を理解する

復習時間：20分

①さかなの中のヒト ヒトの中のさかな 4つの遺伝記号の組み合わせと配列の異なりが形態の違いを生み

○ 形態の違いが機能の異なりを生み自然環境の変化への適応と継続性をもたらした

○ 他の動物種（犬や猫や象など）との違い

○ なぜヒトのみが同じDNAを備えた仲間同士で争ったり殺し合うのか 刀・銃・ミサイルは必要？

### 第4回 ヒトが人になること：ヒトの生物学的特徴について探る②

予習内容：脳を備えたヒトの独自性を想像しておく

予習時間：10分

復習内容：ヒトの独自性は「働くこと」を介して発展してきたことを理解する

復習時間：10分

①そもそもは狩猟・採集を主な生活手段としていた過程で「人間性」というものが顕在化してきた

○ 関係力、社会力、コミュニケーション

○ 道具の使用と随意運動

○ コトバ、記号化と記憶容量の拡大、意識の生成

⑤ヒトには文化的な進歩発展的な側面がある

### 第5回 働くことについて：傍（ハタ）を楽（ラク）にするということ

予習内容：働くことに関する書籍や新聞記事等を読んでおく

予習時間：30分

復習内容：狩猟採集時代を経て、飼育、農作業に至る「働くこと」がいかに素晴らしい行為であったのかを理解する

復習時間：10分

①働くことがヒトと他の動物との違いを生み出してきた

○ 働くことを介して他者との関係性が豊かになる

○ 貨幣の出現が働く目的、働き方を変えてしまった

### 第6回 働くことが尊重されていない現代社会

予習内容：貨幣・紙幣の歴史に興味をもっていただきたい。書籍やweb記事を読んでおく

予習時間：30分

復習内容：現物経済の数十倍も流通する金融経済の下では、「働くこと」よりも「amけること」が最優先されている経緯を把握する

復習時間：20分

①労働者派遣法とワーキングプア現象

○ 安い賃金、厳しい労働条件、ブラック企業化現象

○ 地域間による求人需要の格差

### 第7回 格差と貧困：人を選別・排除する仕組み

予習内容：金融経済の世界化が地球上の各地で貧富の格差を広げている現状を把握しておく

予習時間：15分

復習内容：講義で配布するデータで各自の見解を養生する

復習時間：10分

①富める者には様々な機会が多く、貧しき者には選択肢が少ない

○ お金がないとできないことが増えていく

### 第8回 生活困難状況と障害事象

予習内容：障害者に関して各自のイメージを先ず浮かべておく

予習時間：10分

復習内容：障害事象は障害者という特定の人達の固有の課題ではないこと、障害（できないこと）は誰にでもある普遍的な事象であることを理解する

復習時間：10分

①障害の普遍的な定義 I C F

○ 障害は特定の人の特定的問題ではない

○ 誰にでもありうる障害・困難事象

### 第9回 障害があっても活躍している人達

予習内容：障害者に対する固定観念を先ずリセットする

予習時間：10分

復習内容：道具・機械・情報・他者の協力があれば、障害は軽減するということを理解する

復習時間：10分

①collective abilities の活用

○ ケーパビリティ (capability)について

○ Z P D (発達の最近接領域理論)について

○ 制度や環境を改良すればできることが増える

### 第10回 障害者雇用率制度と優先座席

予習内容：障害者雇用の現状について新聞やWEB記事を読んでおくこと

予習時間：20分

復習内容：我が国の障害者雇用促進法は優れた法律であることを理解する

復習時間：10分

①積極的差別是正制度の意義

○ 障害のある人達の社会参加が進めば改良が必要な箇所や関係性の不備などを顕在化させていく

○ 諸外国の状況

○ この人達の感性 (most vulnerable)を労働環境に活かしていけば、誰もが働きやすくなる

### 第11回 障害者雇用企業の紹介

予習内容：障害のある人が企業で働くことの意味を予め各自で構想しておく

予習時間：10分

復習内容：実際の企業で働く人達から受け取った印象をまとめる

復習時間：10分

①昭和35年にはじめて知的障害者を採用した企業から見えてくること

### 第12回 shopping for a better world

予習内容：選挙以外にも、世の中を変える方策にはどんなものがあるのか各自で想像しておく

予習時間：10分

復習内容：歌、映画、小説などに加えて、買い物行動が今ある多くの企業を淘汰する最適手段でもあることを理解し、今後の消費活動に活かす

復習時間：10分

①買い物について考える 日常生活での選択と決断という意味決定について

○ 誰もが良い会社の良い製品のみを選んでいけば企業環境は良くなる。

○ 大阪府ハートフル顕彰制度について

### 第13回 「人であること」を否定するネガティブな生活環境は直ちに改良すべし

予習内容：各自の育成環境、学習環境、生活環境を想像し、豊かな良い環境に置かれた場合と劣悪な環境に置かれた場合を比較検討してみる

予習時間：10分

復習内容：誰もが豊かで良い環境で育ち、学び、働くことが「ヒトから人へ」と成長発達するための最低条件であることを理解する

復習時間：10分

①かつての公害・産業汚染

○ 個人の努力では解決できない課題

○ 原発と廃棄物処理

○ 定住化に伴う各種問題

⑤ 居住環境と健康問題 狭小住宅と寝たきり老人

### 第14回 ネガティブな制度やネガティブな法律が「人であること」を拘束・制限してきた歴史

予習内容：国民主権、民主主義、憲法98条、99条を理解しておく

予習時間：20分

復習内容：上記の4つの法律を憲法に照らして合わせてみる

復習時間：20分

① アメリカにおけるジムクロウ法

○ らい予防法

○ 精神衛生法

○ 労働者派遣法

### 第15回 今後の社会福祉政策を展望

予習内容：これまでの講義内容を各自で振り返り全体の流れの中で再度吟味する

予習時間：15分

復習内容：福祉的な領域の役割、力強い守りの必要性を把握する

復習時間：15分

① 出産・育ち・健康の尊重は種としての継続性に大きく関わる

○ 個人単位の福祉制度、個人性の尊重、ベーシックインカムを導入

○ 働く機会と場面の豊富化：最低賃金一律1500円以上、大企業の本社機能を47都道府県に分散配置する

○ 学ぶことの尊重・大学等の授業料を無償化・人財の養成

などに関して各自で想像・提案してください

### 定期試験

これまでの講義内容から課題を集約し、小論文を作成していただく

## ■ ホームページ

## ■ 実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の実務経験がある教員が行う授業

科目名 :	<b>情報科学入門</b>						
英文名 :	Introduction to Science Information						
担当者 :	木下 充弘・八軒 浩子						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

現在はICTの時代といわれ、コンピュータの進歩・インターネット環境や通信技術の発展は非常に目覚しく、多くの企業・職業分野だけではなく、一般家庭においても利用することが当たり前となっている。このような状況の中で、ICTを活用する能力を習得することの重要性は年々高くなっており、社会に出る前に習得していることが望ましい。このため本学では、情報リテラシー教育において、コンピュータの基礎知識や情報倫理、アプリケーションやインターネットの操作方法、A Iに関する基礎的な知識、またそれらを安全かつ有効に利用する方法や知識を早期に習得し、情報化社会に対応できる能力を養う。

授業内容として、Microsoft Office Word/Excel/PowerPointの基礎的な操作方法に加え、ICT知識としてコンピュータの構成要素、社会における利用のされ方など、活用する上で土台となる知識、さらに、情報セキュリティやインターネット/SNSの活用方法やリスクなど、実機による実習を取り入れながら、大学生活だけでなく社会に出て必要とされる情報活用能力を養成する。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

実験・実習科目・反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカー、タブレット端末等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

1. Microsoft Officeアプリケーション（Word/Excel/PowerPoint）の基本的な操作方を身に付ける。（レポート作成に必要な機能、関数やグラフを使った表作成、スライドによる資料作成レベル）
2. コンピュータの構成などICT基礎知識の習得と、インターネット/SNSのメリットデメリットを理解し、適切な利用方法を身に付ける。
3. 情報セキュリティの重要性を理解し、さらには個人情報の取り扱いや著作権等の基本的なルールを身に付ける。
4. A Iの概要を理解し、A Iに関する基礎的な知識を身に付ける。
5. KudosKnowledge（eラーニング）を活用し、自らアプリケーション操作に関するスキルアップを図る。

<到達目標>

A基本事項（5）自己研鑽と次世代を担う人材の育成

【①学習の在り方】

5. インターネット上の情報が持つ意味・特徴を知り、情報倫理、情報セキュリティに配慮して活用できる。（知識・態度）
6. データベースの違いが情報検索の結果に与える影響を説明できる。
7. 情報セキュリティに配慮したメールでの情報交換ができる。（知識・態度・技能）
8. コンピュータを用いた情報検索の欠点を指摘し、その解決法を提案できる。（知識・態度・技能）
9. 情報の信頼性、妥当性などを客観的に評価する際に必要な基本的項目を列挙できる。
10. ネットによる情報共有の利便性と危険性を説明できる。
11. コンピュータを活用した知識発見の技法を列挙できる。

E3 薬物治療に役立つ情報（2）医薬品情報

【②情報源】

7. 情報源として代表的な一次資料を列挙し、それらの特徴について説明できる。
8. 三次資料中の情報に基づいて関連する一次資料を検索できる。（知識・技能）

薬学準備教育ガイドライン(8)情報リテラシー

【①基本操作】

1. コンピュータを構成する基本的装置の機能と接続方法を説明できる。
3. 電子データの特徴を知り、適切に取り扱うことができる。（技能）

4. インターネットの仕組みを概説できる。
6. マナーを守り、電子メールの送信、受信、転送などができる。(技能・態度)
7. インターネットに接続し、Webサイトを閲覧できる。(技能)
8. 検索サイト、ポータルサイトの特徴に応じて、必要な情報を収集できる。(技能)

【② ソフトウェアの利用】

1. ソフトウェアの使用上のルール、マナーを守る。(態度)
  2. ワードプロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトを用いることができる。(技能)
- 【③ セキュリティと情報倫理】
1. ネットワークセキュリティについて概説できる。
  2. アカウントとパスワードを適切に管理できる。(技能・態度)
  3. データやメディアを適切に管理できる。(態度)
  4. 著作権、肖像権、引用と転載の違いについて説明できる。
  5. ネットワークにおける個人情報の取り扱いに配慮する。(態度)
  6. ソーシャルネットワークサービス(SNS)の種類と特徴、留意すべき点について説明できる。
  7. 情報倫理、セキュリティに関する情報を収集することができる。(技能)

この科目の修得は医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP3-3、DP4-1、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP3-2、DP4-1の達成に関与しています。

## ■ 成績評価方法および基準

- 定期試験 30%
- 中間試験 20%
- 各回課題 20%
- e-learning 30%

## ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

KudosKnowledgeに追試験の翌日から、3日間掲示します。(追試験が金曜日の場合は、翌月曜日から掲示します。)

## ■ 教科書

『情報リテラシー2020』(NTTラーニングシステムズ株式会社)  
販売書店：近畿大学生生活協同組合、大学堂書店、梅の木(紀伊國屋書店)

## ■ 参考文献

特に指定しない。

## ■ 関連科目

情報科学実習1、情報科学実習2、その他全ての専門科目

## ■ 授業評価アンケート実施方法

学部の定める通り、実施します。

## ■ 研究室・メールアドレス

薬品分析学研究室  
木下充弘：m-kino@phar.kindai.ac.jp  
教育専門部門  
八軒浩子：hhachi@phar.kindai.ac.jp

## ■ オフィスアワー

平日10時～18時、上記研究室で受け付けます。  
特にメールでの質問を歓迎します。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション/Windows①

予習内容：・マウス操作(クリック・ダブルクリック・ドラッグ)を予習しておくこと。

・キーボード操作(ローマ字入力・英字小文字/大文字入力・数字入力)を予習しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第1回 ID・パスワード管理&Windows①」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100(100%)にしておくこと。

・Kudos Knowledge「スキルチェックテスト【Pre】」を実施すること。

・Kudos Knowledge「インターネット利用の基礎知識」を実施すること。

※「Kudos Knowledge」は本科目の宿題システムです。第1回授業で案内します。

復習時間：60分

- ・授業概要・教育系ユーザーID・パスワードの管理の取り扱いについて
- ・学内インフラ・サービス：Kindai Mail・各種のサービス・施設・設備について
- ・Kudos Knowledge：本科目のe-Learningについて
- ・UNIVERSAL PASSPORT：履修登録の手順
- ・Windowsの基本操作（マウス操作・キーボード操作）

## 第2回 Windows<sup>㉟</sup> / 情報倫理<sup>①</sup>

予習内容：・情報リテラシーテキストの「Windows」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第2回 Windows<sup>㉟</sup> & 情報倫理<sup>①</sup>」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

復習時間：30分

### Windows<sup>㉟</sup> / 情報倫理<sup>①</sup>

- ・ファイル管理（エクスプローラーの基本操作と保存）
- ・情報セキュリティの必要性・防御知識の習得
- ・著作権についての知識習得

## 第3回 情報倫理<sup>㉟</sup>

予習内容：・情報リテラシーテキストの「情報倫理」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第3回 情報倫理<sup>㉟</sup> & インターネット」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・人的脅威と技術的脅威の被害と対策
- ・インターネットの仕組み

## 第4回 メール

予習内容：・情報リテラシーテキストの「メール」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第4回 メール」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・Kindai Mailの初期設定（送信者名設定・メールエイリアス設定・署名設定）
- ・メールの基本ルールとライティング作法・メールマナー
- ・メールによる犯罪と対策

## 第5回 SNS

予習内容：・情報リテラシーテキストの「SNS」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第5回 SNS」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・考察：就職活動とSNS
- ・SNSの特性：伝播範囲と速度・炎上と影響範囲・情報拡散の基準

## 第6回 プレゼンテーション<sup>①</sup>

予習内容：・情報リテラシーテキストの「PowerPoint：Lesson1」までを一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第6回 PowerPoint<sup>①</sup>」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・Microsoft PowerPointの概要と基本操作
- ・スライドの編集

## 第7回 プレゼンテーション<sup>㉟</sup>

予習内容：・情報リテラシーテキストの「PowerPoint：Lesson2」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第7回 PowerPoint<sup>㉟</sup>」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・オブジェクトの挿入と編集

- ・スライドマスター・ヘッダーとフッター
- ・プレゼンテーション編集課題（宿題形式：第10回に提出）

### 第8回 文書作成①

予習内容：・情報リテラシーテキストの「Word：Lesson1」までを一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第8回 Word①」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100％）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・Microsoft Wordの概要と基本操作
- ・文書の編集

### 第9回 文書作成②

予習内容：・情報リテラシーテキストの「Word：Lesson2」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第9回 Word②」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100％）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・オブジェクトの挿入と編集
- ・長文編集
- ・文書編集課題（宿題形式：第10回に提出）

### 第10回 中間試験

予習内容：・Kudos Knowledge「第1回～第5回」を見直しておくこと。

- ・情報リテラシーテキスト「Windows」「情報倫理」「メール」「SNS」を見直しておくこと。

予習時間：90分

復習内容：・苦手な項目について情報リテラシーテキストを用いて復習しておくこと。

- ・第10回までの学習内容を基礎ゼミの資料作成、レポート作成に活用してみること。

復習時間：120分

- ・第1回～第5回を範囲とする択一式の試験を行う。

課題提出

- ・プレゼンテーションと文書編集の課題を回収する。

プレゼンテーション③

- ・スライドショーを支援する機能

文書作成③

- ・PDFファイル・SmartArt

### 第11回 AI入門①

予習内容：・情報リテラシーテキストの「AI」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第11回 AI入門①」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100％）にしておくこと。

復習時間：30分

- ・AI社会が求める人材・AIの概要・AIの歴史・AIの活用事例と技術
- ・Python体験：インストールの手順・起動・コードの記述ルール

### 第12回 表計算①

予習内容：・情報リテラシーテキストの「Excel：Lesson1」までを一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第12回 Excel①」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100％）にしておくこと。

復習時間：60分

- ・Microsoft Excelの概要と基本操作・算術演算・関数：SUM・AVERAGE
- ・基礎知識の実習課題（宿題形式：第13回までにメールで提出）

### 第13回 表計算②

予習内容：・情報リテラシーテキストの「Excel：Lesson2」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第13回 Excel②」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100％）にしておくこと。

- ・「練習問題\_Excel.xlsx」に取り組み、答え合わせを行うこと。

復習時間：60分

- ・相対参照と絶対参照
- ・関数：MAX・MIN・COUNTA・COUNT・COUNTIF・IF・VLOOKUP

#### 第14回 表計算

予習内容：・情報リテラシーテキストの「Excel：Lesson3」を一読しておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「第14回 Excel」を実施すること。

※解説を読み、得点を100/100（100%）にしておくこと。

- ・「練習問題\_Excel.xlsx」に取り組み、答え合わせを行うこと。

復習時間：60分

- ・グラフ：比較・推移・構成比・散布図

#### 第15回 AI入門

予習内容：・第11回の実習内容を振り替えておくこと。

予習時間：30分

復習内容：・Kudos Knowledge「スキルチェックテスト【Post】」を実施すること。

- ・「練習問題\_Excel.xlsx」に取り組み、答え合わせを行うこと。
- ・Kudos Knowledge「第11回～第14回」を見直しておくこと。
- ・「練習問題\_Excel.xlsx」に繰り返し取り組むこと。

復習時間：180分

- ・プログラムとアルゴリズムの概要
- ・Python実習：基本的なアルゴリズムの実習

#### 定期試験

- ・第12回～第14回を範囲とする実技形式の試験を行う。
- ・第11回を範囲とする択一式の試験を行う。

#### ■ホームページ

#### ■実践的な教育内容

-



科目名 :	<b>心理と行動 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Psychology and Action				
担当者 :	中道 希容				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

本講義は共通教養科目の選択科目です。行動科学としての心理学全般について入門的な内容を学修します。講義内容に応じて簡単な実験、調査を実施し、その結果を分析することによって抽象的な事象を科学的に考えるとどういことかについて学びます。また、補助資料として、視聴覚教材も使います。講義は各テーマごとに内容をまとめた講義ノートに受講者が重要事項や実験・調査分析結果等を書き込む形で進めます。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、以下のことが習得できます。

- (1)心理学全般にわたる人間のこころの働きについての基本法則、現象、それらを説明する専門用語についての知識を得て、深く人間を理解することができるようになる。
- (2)講義で得られた知識や経験した科学的アプローチを用いて、目に見えないものを数値化したり、多量のデータや情報を論理的に精査して、必要なものを取捨選択したり、非科学的な概念や情報を排除したりすることができるようになる。
- (3)また、自分や周りの人々の行動、自分を取り巻く環境について客観的な基準や概念に基づいて洞察し、科学的、批判的に考察できるようになる。

また、この科目の修得は、近畿大学の教養教育の目的1の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 60%

授業時間内に出す課題と小実験、調査の分析 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

授業内に出した課題に関しては、翌回の授業時間に解説します。

定期試験に関しては、試験の要点をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

【留意事項】授業内容に即したプリント（講義ノート）を適宜配布します。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784563056704 『心理学の基礎』（今田寛, 培風館）

[ISBN]9784762820328 『不思議現象 なぜ信じるのか—こころの科学入門』（菊池 聡, 北大路書房）

【留意事項】

心理学の様々な分野についての基礎知識を得るためには、培風館から発行されている今田寛・八木昭弘監修の現代心理学シリーズ全16巻を推薦します。

### ■ 関連科目

特になし

## ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

## ■ 研究室・メールアドレス

nakamichi@kindai.ac.jp

## ■ オフィスアワー

出講曜日時限：前期後期ともに金曜日2限、3限、4限 後期の水曜日5限

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 心理学とは？

予習内容：シラバスを読んで、到達目標や講義内容を確認すること

予習時間：30分

復習内容：講義前後で『心理学』に対する理解がどのように変わったかを講義ノートを参考にまとめること

復習時間：60分

一般社会における心理学という学問に対する誤解を示し、心理学とはいかなる学問かを説明する。また、講義目的、到達目標について説明する。簡単な心理学の知識についてのテストを実施し、どれだけ心理学を知っているかを測る。

### 第2回 心理学の歴史、方法論について

予習内容：講義ノートに出てくる人物に関して、どのようなことを成し遂げた人なのかを調べること

予習時間：90分

復習内容：講義ノートを読み返し、授業で紹介された人物やその人物の業績が心理学の歴史とどのような関係があるのかを復習すること

復習時間：60分

心理学が今までどのように歩んできたかを「研究対象」の歴史を追うことで説明する。

### 第3回 パーソナリティ①

予習内容：配布された講義ノートに関して、わからない用語をについて抜き出し、調べること

予習時間：60分

復習内容：講義ノートをもとに、『性格』の定義、形成要因等について復習すること

復習時間：60分

性格とは何か、また、性格はどのようにして形成されるのかについて講義する。

### 第4回 パーソナリティ②

予習内容：講義ノートを参考に、今まで経験したことのあるパーソナリティ・テスト（と思われるものも含む）について調べてくること

予習時間：60分

復習内容：講義ノートをもとに、パーソナリティの測定方法の種類、測定法の長所と短所についてまとめること

復習時間：60分

性格の測定方法について解説する。

### 第5回 パーソナリティ③

予習内容：配布されたパーソナリティ・テストを実施してこること

予習時間：60分

復習内容：講義内容に基づいて、実施したパーソナリティ・テストの結果を分析し、性格を測定するという意味について考察すること

復習時間：60分

性格検査を実施して“自分”を測定し、性格検査についての理解を深める。

### 第6回 学習の理論①（古典的条件づけ）

予習内容：古典的条件づけで学習された反応（あるいは行動）の例を調べること

予習時間：60分

復習内容：ある反応（あるいは行動）が古典的に条件づけられるしくみについて専門用語を用い説明できるよう、復習すること

復習時間：60分

学びの法則に基づき、自分の行動や他人の行動をコントロールする方法について考える（その1）。

古典的に条件づけられた反応（あるいは行動）について学ぶ。

### 第7回 学習の理論②（オペラント条件づけ）

予習内容：オペラント条件づけについて調べること

予習時間：60分

復習内容：オペラント条件づけの強化の原理を理解し、これを日常生活の行動の増減のコントロールにどのように応用するかを講義ノートを参考に整理すること

復習時間：60分

学びの法則に基づき、自分の行動や他人の行動をコントロールする方法について考える（その2）。オペラント条件づけの強化の原理について学ぶ。

### 第8回 学習の理論<sup>②</sup>（条件づけ理論の応用）

予習内容：古典的条件づけ、オペラント条件づけについて講義ノートや自分で調べた内容を復習しておくこと

予習時間：60分

復習内容：講義ノートに示されている日常生活における悩み事について、条件づけ理論を用いて対応する方法を考えること

復習時間：90分

日常に起こるさまざまな行動の問題を学習理論（特に条件づけ理論）を用いて解決する方法を探る。

### 第9回 記憶<sup>①</sup>

予習内容：人間の記憶の特徴について調べること

予習時間：60分

復習内容：簡単な記憶力のテストの結果から得られた自分の記憶の特徴と一般的な人間の記憶の特徴を比較することによって講義内容を復習すること

復習時間：60分

簡単な記憶力テストの実施。自分の記憶力を測ってみよう。

### 第10回 記憶<sup>②</sup>

予習内容：講義ノートを見て、わからない用語や理論、概念について調べること

予習時間：60分

復習内容：記憶についての講義ノートと講義内容に基づいて、記憶力が増進する方法について考えること

復習時間：90分

記憶の過程とそれぞれの過程に関わるさまざまな要因について考えよう。記憶の法則を駆使して、記憶力向上法を見つけよう。

### 第11回 人を愛する心

予習内容：自身の『恋ごころ』の変化の歴史を発達段階ごとにまとめておくこと

予習時間：60分

復習内容：講義ノートに基づいて、『恋ごころ』の発達、恋ごころに対する科学的なアプローチについてまとめておくこと

復習時間：60分

「恋愛」を科学的に考える。

恋ごころの発達について学ぶ。また、恋愛の類型テストを用いて自分の恋愛のタイプを知る。

### 第12回 適応の心理<sup>①</sup>（動機）

予習内容：動機のはたらきと種類について調べること

予習時間：30分

復習内容：日常生活でみられる行動がどのような動機によって発動されたものかを講義ノートを復習しながら考えること

復習時間：90分

行動を分析する上で重要な概念である『動機』について解説する。

### 第13回 適応の心理<sup>②</sup>（欲求不満、ストレス）

予習内容：日常生活においてどのようなことがストレスサーになっているかを考えてくること、また、ストレス対処法としてはどのようなものが世の中にあるのかを調べてくること

予習時間：60分

復習内容：欲求不満、ストレスについてよく理解したうえで、自分にとって効果的なストレス解消法を考えること

復習時間：60分

欲求不満に対する反応の種類について説明する。普段自分がよく使用する反応について考えてみよう。ストレスとその対処法について説明する。効果的なストレス対処法とは？何かを模索する。

### 第14回 「二セ科学」を心理学的に考える

予習内容：各血液型に対してどのようなイメージがもたれているかを調査し、結果をまとめてくること

予習時間：120分

復習内容：講義内容に基づいて、人間がどうして二セ科学を信じるのかをまとめること

復習時間：60分

『血液型と性格』を題材にして、どうして人間が二セ科学を信じるのかを考える。

### 第15回 改めて、心理学とは？（全講義内容のまとめ）

予習内容：全講義ノートを読み返し、各回の復習課題がクリアされているかをチェックし、理解しづらかった概念や理論について抜き出しておくこと

予習時間：60分

復習内容：定期試験の準備として、全講義ノートを読み返し、復習すること

復習時間：180分

各テーマごとに講義してきた心理学的アプローチについて復習する。  
定期試験前に復習しておくべきポイントを説明する。

#### **定期試験**

記号選択問題、内容記述問題、穴埋め問題、用語解説問題とさまざまな問題形式から出題します。

#### **■ ホームページ**

#### **■ 実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>人権と社会1 &lt;経済&gt;&lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Human Rights and Society 1						
担当者 :	藤本 伸樹						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :		開講年次 :		開講期 :		必修選択の別 :	
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

私たちが暮らす身近な地域社会、そして日本において、さらに他のアジア諸国・地域における人権状況を認識するとともに、人権の保護と推進に向けた課題は何なのかについて考えていきます。

同時に、人権保障をめざして、政府や地方自治体、市民社会（人権団体をはじめとするNGO、NPOなど）、さらには国連をはじめとする国際機関がどのような取り組みを行っているのかについて検証していきます。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、多様なルーツや属性を持つ人々、「社会的弱者」などが差別・排除されることなく、人権が保障され、各人が平等に参画できるような社会の実現に向けた道筋を考えるための知識と人権感覚を学習します。この科目の習得は、本学の定めるディプロマポリシー 3の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

期末レポート 50%

授業時の小レポート（5～6回の授業で課す）の合計点 50%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

小レポートに関しては、翌週の授業時に振り返りの論評を行います。優れた視点のレポートを紹介すると同時に、内容を誤解していると思われる点があれば授業時に質します。

### ■ 教科書

教科書は使用しません。プリントを授業ごとに配布します。また、ビデオ、DVDなどを使用してビジュアルな授業を行います。

### ■ 参考文献

[ISBN]9784759264203 『人権ってなんだろう?』アジア・太平洋人権情報センター編,解放出版社 [入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759282795 『知っていますか? 部落問題 一問一答 第3版』(奥田 均,解放出版社) [入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759210262 『見なされる差別—なぜ、部落を避けるのか』(奥田 均,解放出版社) [入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784000092661 『在日コリアン権利宣言』(田中 宏,岩波書店) [入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759282849 『知っていますか? 在日コリアン 一問一答』(川瀬 俊治,解放出版社)

[ISBN]9784004314608 『ヘイト・スピーチとは何か』(師岡 康子,岩波書店) [入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784750329482 『外国人研修生 時給300円の労働者2』(外国人研修生権利ネットワーク,明石書店) [入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784759261189 『障害者の権利条約でこう変わる Q&A』(東 俊裕,解放出版社) [入手可、中央図書館所蔵]

[ISBN]9784166608874 『ブラック企業-日本を食いつぶす妖怪』(今野 晴貴,文芸春秋) [入手可、中央図書館所蔵]

### ■ 関連科目

人権と社会2

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

## ■ 研究室・メールアドレス

E-mailアドレス：nfuji@hurights.or.jp  
授業日以外の平日の連絡先：Tel：06-6543-7003  
一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）  
〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-7  
CE西本町ビル8F

## ■ オフィスアワー

質問や相談は、毎回の授業前、あるいは終了後に教室で受け付けます。もしくは、E-mail（アドレス: nfuji@hurights.or.jp）にて連絡してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 オリエンテーション（授業内容と目的の説明）

授業の内容や進め方について

### 第2回 人権とはなにかー日本と世界の人権課題

予習内容：人権の歴史について世界史を振り返る。

予習時間：60分

復習内容：外務省や人権団体のHPに掲載されている世界人権宣言の条文や解説を読む。

復習時間：30分

人権(human rights) とはなにかを理解したうえで、グローバル化のなかの日本の人権状況と、国際社会における人権の課題や国際人権基準の概要を知る

### 第3回 被差別部落出身者の人権

予習内容：図書館等を利用し、被差別部落の歴史を読む。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

部落差別の現状と、差別撤廃のための課題

### 第4回 女性の人権

予習内容：図書館や内閣府、自治体などのHPから女性の権利について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

就職や職場における課題を中心に、女性の人権を考える

- 「男女共同参画社会」とは？

### 第5回 在日コリアンの人権

予習内容：図書館等を利用し、日本による植民地支配の歴史に関する文献を読む。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

在日コリアンに対する差別の歴史と現状、人権保障の課題を考える

### 第6回 在日外国人の直面する人権問題

予習内容：図書館等、あるいは法務省や厚労省のHPを活用し、在留外国人に関する統計を調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

日本における人種差別の現状と、多民族・多文化共生社会への挑戦

### 第7回 日本における外国人女性の人身取引

予習内容：図書館等、あるいは内閣府、警察庁、法務省などのHPから日本における人身取引の状況を把握する。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

外国人女性が直面する日本での人身取引の実態と、解決への道

### 第8回 日本への外国人労働者受け入れの課題

予習内容：インターネット、新聞、テレビなどメディアで報道される外国人労働者に関する情報を調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

日本における外国人労働者・移民の受け入れをめぐる課題を考える

#### **第9回 子どもの人権**

予習内容：虐待、児童買春・児童ポルノなど子どもに対する権利侵害などのニュースをインターネットで検索する。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

子どもが直面している人権課題と、子どもの権利を考える

#### **第10回 障害者の人権**

予習内容：図書館等を利用したり、内閣府、厚労省、自治体などのHPで障害者の人権に関する情報を調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

障害者が直面する課題を人権の視点から考える

#### **第11回 貧富の格差と児童労働の現状**

予習内容：図書館等や児童労働の問題に取り組むNGOのHPを検索して、児童労働に関する文書を読む。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

途上国の貧困問題や、国内外の貧富の格差を考える

#### **第12回 企業の社会的責任（CSR）と人権①**

予習内容：複数の企業のHPをみて、CSR（企業の社会的責任）に関する記述を読む。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

国内外におけるビジネスと人権をめぐる現状

#### **第13回 企業の社会的責任（CSR）と人権②**

予習内容：図書館等を利用して、企業は誰に対して人権を保護する責任があるかを考える。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

ビジネスと人権をめぐる国際基準を知る

#### **第14回 「ブラック企業」の問題**

予習内容：過労死などに関するメディア報道をインターネットで検索する。

予習時間：60分

復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。

復習時間：30分

若者を使い潰す「ブラック企業」の問題を考える

#### **第15回 総括-人権保障とは**

各回の授業を振り返りながら、本当の人権とは何か、いかに保障するかについてあらためて考える

#### **授業時に課す小レポート（50%） およびレポート（50%）**

授業で取りあげるさまざまな人権課題に関して、学習したことに基づき自分の考えを述べること

#### **■ ホームページ**

（一財）アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪） <http://www.hurights.or.jp/>

#### **■ 実践的な教育内容**

経営者、技術者、研究者、行政官等の実務経験がある教員が行う授業

科目名 :	<b>人権と社会1 &lt;国際&gt;&lt;薬&gt;&lt;文芸&gt;</b>				
英文名 :	Human Rights and Society 1				
担当者 :	西村 秀樹				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :		開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

この科目の主要なテーマは「どうしたら戦争と差別を無くせるのか」。  
 性差別、貧困、部落差別など現代社会の構造を明らかにし、  
 人間を尊敬（「水平社宣言」）し、生きる力をどうしたら獲得できるのか。  
 人権全般について導入的内容を受講生と共に学びます。  
 講師は35年余、放送局でニュースやドキュメンタリー番組を制作してきました。  
 教えるとは、未来をともに語ること（仏の詩人、ルイ・アラゴンの言葉）

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、近現代における人権侵害や差別事件の基準を学ぶと共に、人間らしく生きていくため、人権を論じ、自立に向けて共に考えていきます。  
 この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー3の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

授業内課題 30%  
 試験 70%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

適宜指示する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784047101937 『差別と日本人 (角川oneテーマ21 A 100)』 (辛 淑玉,角川グループパブリッシング)

### ■ 参考文献

[ISBN]9784781690001 『日本という国 増補改訂 (よしみちパンセ)』 (小熊 英二, イースト・プレス)  
 [ISBN]9784582766714 『昭和史 1926-1945 (平凡社ライブラリー)』 (半藤 一利, 平凡社)  
 [ISBN]9784255004853 『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』 (加藤 陽子, 朝日出版社)

### ■ 関連科目

「人権と社会2」

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

yhnujmqazwsx@gmail.com

### ■ オフィスアワー

なし

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間



### 第1回 オリエンテーション「なぜ人権と社会を学ぶのか」

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

なぜ差別があるのか、どうして戦争が起きるのか、一緒に考える。

### 第2回 人権獲得の歴史 ナチスドイツ

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

どうしてナチスドイツはユダヤ人600万人を虐殺したのか。一緒に考える。

### 第3回 人権獲得の歴史 アパルトヘイト

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

南アフリカでは少数の白人が多数の黒人を差別してきました。どうしてアパルトヘイト政策が行われたのか。一緒に考える。

### 第4回 子どもの人権

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

負の連鎖という言葉があります。貧乏人の子どもは高等教育を受けられないため、オトナになっても再び貧乏な暮らしを送らざるを得ない、社会の連鎖の現状や原因、対策を一緒に考える。

### 第5回 沖縄の歴史

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

かつて琉球王国という、日本と別の独立国家は、やがて琉球処分、アメリカによる軍政を経て、施政権が日本に「復帰」した後も、日本の面積の1%の土地に70%を越す日本に駐留するアメリカ軍基地の存在します。どうしてそうなっているのか、その現状、原因、対策を一緒に考える。

### 第6回 アイヌ、先住民

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

アイヌ民族の聖地、二風谷ダムをめぐって、札幌地裁はアイヌ民族の先住民民族性を認定する判決を下しました。アイヌ民族とは、先住民とは、一緒に考える。

### 第7回 被差別部落問題 身分制社会

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

殿様の子は殿様、侍の子は侍、そういう身分制社会について一緒に考える。

### 第8回 被差別部落問題 明治「賤民廃止令」と反対一揆

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

近代社会をめざす明治政府は、それまでの賤民の呼称を廃止する賤民廃止令を出した。しかし、待っていたのは、一般民による被差別部落の襲撃だった。どうして騒擾事件が起きたのか。一緒に考える。

### 第9回 被差別部落問題 水平社創設

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

大正デモクラシーの時代、全国の被差別部落民が集まり、

全国水平社をつくった。

何をめざしたのか。一緒に考える。

#### **第10回 被差別部落問題 戦後の解放運動と同和対策特別措置法**

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

日本人310万人の死、アジア数千万人の殺害を経て、日本は焼け野原となり

戦争に負けた。敗戦後、被差別部落の運動について

一緒に考える。

#### **第11回 貧困と格差**

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

世界の大金持ち36人の財産と、貧乏な30億人の財産が同じだという調査結果がある。

どうして大金持ちは大金持ちで、貧乏人は貧乏なのか。

どうして日本の20歳代の若者の半数は非正規雇用でしか働けないのか。

新自由主義の時代について、一緒に考える。

#### **第12回 最大の人権侵害・戦争**

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

2001年9月11日アメリカ本土に対する攻撃をはじめ、

イラク戦争、アフガニスタン戦争など、

どうして戦争は起きるのか。

最大の人権侵害と言われる戦争について、

一緒に考える。

#### **第13回 相対的貧困とは**

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

日本のGDPは世界3位の豊かな国だが、相対的貧困率はワーストに近い。

相対的貧困率とは。

一緒に考える。

#### **第14回 グローバリズム**

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

日本各地から工場は人件費の安い海外に移転する一方で、

日本国内には海外から職を求めて人びとがやってくる

グローバリズム社会、

その現状、原因、対策について

一緒に考える。

#### **第15回 どうしたら過去を克服できるか**

予習内容：特になし

復習内容：レクチャーの内容を確認する。

復習時間：10分

差別や戦争、どうしたら過去を克服できるのか。

ドイツとフランス、日本と韓国、いろいろなケースについて

一緒に考える。

**タイトルは試験時に提示する。**

詳細は試験時に提示する。

### **■ ホームページ**

## ■実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の実務経験がある教員が行う授業

科目名 :	人権と社会2 <経営><薬><文芸>						
英文名 :	Human Rights and Society 2						
担当者 :	西村 秀樹						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :		開講年次 :		開講期 :		必修選択の別 :	
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

あなたは今の社会で「生き苦しさ」を感じたことはありませんか？ こんなにも努力しているのに、どうして報われないのか？ それはわたしのせいかしら？ いいえ、決してそうではありません。この授業ではそうした問題を皆さんと一緒に考えます。

日本は豊かな社会（のはず）でした。しかし女性の社会的地位は、世界の121位です（世界経済フォーラム2019）。女性に生まれるか？男性に生まれるか？わたしたちは、母親の母胎で「自己決定」したのでしょうか？

自分で決めたわけでもないのに、「お前はオンナだから」と子育て、家事を押しつけられ、社会的な進出をあきらめるのはおかしいでしょう。人権というからむつかしそうに見えますが、ポイントは簡単、わたしはどう生きていくのか？ どうして北ヨーロッパの女性たちは社会にめざましく進出しているのか。社会の仕組みを、学生諸君と一緒に考えていこうと願っています。性差別、性的少数者、国籍、皮膚の色、さまざまな「壁」について、一緒に考え、どうしたら「生き苦しさ」をなくせるのか。共に考えます。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は現代社会における人権状況、人権の課題について、障がいや差別の実態を学ぶとともに、「人間らしく生きる」というのはどういうことか、自立にむけて、ともに考えいきます。

この科目の修得は、本学の定めるディプロマシー 3の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

授業内課題 30%

論述試験 70%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

適時指示する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784047101937 『差別と日本人』 辛 淑玉、角川グループパブリッシング

### ■ 参考文献

[ISBN]4759270051 『部落問題・人権事典』（部落解放人権研究所：2001）

### ■ 関連科目

人権と社会 1

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定にしたがい行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

yhnujmqazwsx@gmail.com

### ■ オフィスアワー

なし

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 # 1 オリエンテーション

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

人類の祖先が、今から数百年前、類人猿とわかれ二足歩行を始めた頃、支配と差別はありませんでした。獲得した獲物や根菜類をみなが平等に分け合ったからです。しかし、やがて、支配と戦争の時代が訪れます。

なぜ人類に支配や戦争が現れたのか。 支配や戦争、差別のルーツを学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第2回 # 2 属性の差別1 性差別1

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

男はどんなに逆立ちしても子どもを産むことはできません。「原始、女性は太陽だった」女性解放をめざした平塚らいてうはこう述べました。続きはこうです。「今、女性は月である。他の光によって輝く」、と。

日本のカップルのおよそ一割は不妊に悩み、不妊治療を受けるカップルは少なくありません。

生命の原点を学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第3回 # 3 属性の差別2 性差別2

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

女性の働き方を考えます。横軸に年齢、縦軸に就労率を示す棒線グラフを描きます。日本では、義務教育を終えた15歳からスタート、右肩上がりとなり、25歳前後でピークを形成します。その後、いったん、下がりはじめ30歳代半ばでボトム（底）を打ちます。その後、再び右肩上がりとなり、45歳前後で二度目のピークを形成します。全体の形から、女性の働き方を示す棒線グラフを「M字カーブ」といいます。

しかし、国際比較をしますと、日本のようにボトルを形成する国ばかりではありません。北ヨーロッパでは逆U字カーブを形成します。

なぜ日本では、女性の働き方がM字カーブを描くのでしょうか？

どうして北ヨーロッパでは、女性の働き方が逆U字カーブを描くのでしょうか？

女性の働き方を通して、社会の仕組みを学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第4回 # 4 属性の差別3 性的少数者

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

テレビタレントのマツコデラックスさんの戸籍は男性ですが、小学校のころ、「好きになる相手は男の子ばかりだった」と、インタビューで述べています。

いわゆる性的少数者の数は、およそ8%、十数人にひとりが該当します（10%、10人にひとりとの説も）

身体の性、心の性、好きになる対象の性、こうした三段階で考えると、私たちの社会は多様な生き方をする人びとで形つくりられています。

性的少数者の当事者のインタビューを聴きながら、多様な性について、学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第5回 # 5 属性の差別3 民族差別その1

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

皮膚の色を母親のお腹の中で決めたのでしょうか？ 皮膚の色を自己決定したわけでもないにもかかわらず、皮膚の色という理不尽な理由で、差別した国があります。南アフリカです。 人口比10%の白人が、80%の黒人を差別し、政治の場から排除し、自分たちに都合のいい法律を作り、執行し、裁判しました。これに抗ったネルソンマンデラは、黒人への政治の参加を要求し、大統領に就任しました。

なぜ白人たちは黒人を差別したのか？

「虹の国」をシンボルに、ネルソンマンデラはどういう政治を行ったのか？

学生の皆さんと一っしょに考えます。

## 第6回 # 6 属性の差別 4 民族差別その2

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

宇多田ヒカルさんの国籍はなんですか？ ご両親はともに日本国籍所有者、生まれた場所はアメリカ合衆国です。あなたの答えはなんですか？

サッカーの日本代表、李忠成さんの国籍はなんですか？ ご両親はともに韓国籍、生まれた場所は日本国内です。あなたの答えはなんですか？ 学生の皆さんと一っしょに考えます。

## 第7回 # 7 今の世の中 1 新自由主義

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

世界の金持ち62人の総財産と、世界の貧しい人たち36億人の総財産が同じだと、市民団体が発表しました。お金持ちは一人当たりの資産3兆円、一方、貧しい人たち一人あたりの資産は5万円です。

ごく一部の富裕層と、数多くの貧困層とに分離した現状です。こうした格差社会がどうしてできたのか。どうしたら貧困を克服できるのか。

学生の皆さんと一っしょに考えます。

## 第8回 # 8 今の世の中 2 ネットカフェ難民

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

格差社会は、若者たちの暮らしや就職活動を直撃します。「ネットカフェ難民」とって一泊千円程度のネットカフェをねぐらに暮らす若者たち。厚生労働省の調べではおよそ1万人を越す実態があります。見えないホームレス状態の若者たちはいったいどうして出現したのでしょうか？ 原因はなんですか？ 対策はあるのでしょうか？

どうしたらいいのでしょうか？

学生の皆さんと一っしょに考えます。

## 第9回 # 9 今の世の中 3 女たちの貧困

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

日本の一人親世帯の実に50%を越す世帯が、相対的貧困だという実態があります。相対的貧困とは、その国の投下可処分所得の中央値（わかりにくい言葉ですね）の半数以下のこと。おおよその数字をあげると、年収200万円以下の世帯のことです。

母親は、ダブルワーカー、トリプルワーカーとって、早朝からコンビニ店員や夜遅くの居酒屋店員まで、身体を粉にして働いても年収はあがりません。

日本の一人親世帯の相対的貧困の高さは、OECD（世界の先進国）ワーストです。

原因はなんですか？ 対策はあるのでしょうか？

どうしたらいいのでしょうか？

学生の皆さんと一っしょに考えます。

## 第10回 # 10 今の世の中 4 性の商品化、売買春

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

TBSワシントン支局長だった男性が、ジャーナリスト志望の女性とお酒のみ、その後ホテルで性行為におよんだのは「合意ではなかった」として東京地方裁判所は、この男性に霜害賠償を認める、女性側勝訴判決を出しました（男性側は控訴して係争中）。

「愛することは奪うことではない。与えることだ」、ドイツの哲学者エーリッヒ・フロムは著作『愛するということ』で述べています。

性犯罪、性の商品化、原因はなんですか？ 対策はあるのでしょうか？

どうしたらいいのでしょうか？

学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第11回 # 1 1 構造の差別 1 障がい者差別

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

1920年代、ドイツの政権をとったナチスドイツは、ユダヤ人の大量殺戮を実行する前に、知的障がい者などを病院でガス室に送り、大量に殺害しました。これには、当時の医学者などが協力しました。本来あってはならない「優生思想」ですが、21世紀の日本では、神奈川県相模原市の施設で、19人の障がい者が殺害されました。

「優生思想」とはなんなのでしょうか？原因はなんなのでしょうか？ 対策はあるのでしょうか？

どうしたらいいのでしょうか？

学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第12回 # 1 2 構造の差別 2 障がい者差別

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

神戸出身の東京大学教授、福島智さんは、小学生のときに目が不自由になり、高校時代に耳が聞こえなくなりました。目が不自由で、耳が不自由な人を「盲ろう者」といいますが、

日本でおよそ1万人いる「盲ろう者」が社会に進出できるように、バリアフリー、ノーマライゼーションに奔走する当事者の福島智・東大教授の活動を通して、障がい者と社会の仕組みを学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第13回 # 1 3 構造の差別 3 沖縄差別

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

沖縄県の面積は日本全土の面積の1%に満たない狭いエリアですが、日本に駐在するアメリカ軍の基地の実に70%が沖縄県に位置します。

かつて琉球王国として日本とは別の国で、第二次世界大戦の末期では日本本土では唯一の地上戦が戦われ軍人と民間人合わせて20万人が死亡しました。

アメリカ軍は、日本がサンフランシスコ講和条約で主権を回復（独立）した後も、施政権はアメリカが占領をつづけ、1972年になって、ようやく施政権が戻りました。

歴史を知らないと、沖縄のおかれた現状を理解することはできません。

沖縄の現状をどう考えたらいいのか、どうしたらいいのか。学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第14回 # 1 4 構造の差別 4 アイヌ差別

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

2020年春、北海道に国立アイヌ博物館が誕生します。日本語とは別の言語をもち、別の文化をもつアイヌの人たちですが、高校進学率や生活保護を受ける比率は、北海道全般の平均と大きく異なり、貧しい暮らしを余儀なくされています。明治政府は「旧土人保護法」という差別的な名前の法律をつくってアイヌの人たちの土地を奪いました。

アイヌとはどういう人たちなのか、どうしたらいいのか。学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 第15回 # 1 5 構造の差別 4 福島原子力発電所メルトダウン事故

予習内容：特に必要としない。

復習内容：レクチャーの内容を確認します。

復習時間：10分

2011年3月11日、東北地方の沖合を震源地とする、千年に一度の大規模の地震が東日本を襲いました。死亡と行方不明者おおよそ2万人ですが、その直後、津波（津波）に襲われた東京電力福島第一原子力発電所はメルトダウン事故を起こしました。

放射能をおそれ避難を余儀なくされた住民はおよそ16万人の上ります。

国策として推進された巨大技術。原因はなんなのでしょうか？ 対策はあるのでしょうか？

どうしたらいいのでしょうか？

学生の皆さんと一っしょに考えます。

### 試験

記述式の試験を実施します。

■ **ホームページ**

■ **実践的な教育内容**

経営者、技術者、研究者、行政官等の実務経験がある教員が行う授業



科目名 :	<b>生涯スポーツ1</b>				
英文名 :	Lifelong Sports 1				
担当者 :	詳細はホームページを参照してください				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

「生涯スポーツ1」では、2つの運動種目から成るクラスを選択し、各クラスにて学修を行います。その運動種目と内容については、開講の曜日・時限により異なるため、履修前に各担当教員のシラバス（下記ホームページ内「授業内容」）を必ず参照してください。初回の授業は記念会館へ集合し、配布資料を参考に受講するクラス（運動種目・担当教員）を決定します。

安全な授業展開のために、各クラスには定員を設けています。定員を超えて受講希望者がいる場合には第2、第3希望のクラスを履修することがあります。

「生涯スポーツ1」の受講希望者は必ず初回の授業に出席し、「受講許可証」を得てから履修登録を行ってください。

\* 「受講許可証」がなければ履修できません。

\* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

実験・実習科目

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける。

「生涯スポーツ1」は、「生涯スポーツ2」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

### ■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

課題および試験終了後に設題の趣旨と評価方法について解説します

### ■ 教科書

必要に応じて担当教員が授業中に指示します

### ■ 参考文献

必要に応じて担当教員が授業中に指示します

### ■ 関連科目

「健康とスポーツの科学」「心と体の健康」

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

## ■ 研究室・メールアドレス

問い合わせは下記ホームページ内「授業内容」に公開されているシラバスを参照してください

## ■ オフィスアワー

問い合わせは下記ホームページ内「授業内容」に公開されているシラバスを参照してください

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

授業計画は各担当教員が作成した「生涯スポーツ・シラバス」（下記ホームページ内「授業内容」）にて公開されています。ただし、第2回目と第3回目の授業は全クラス共通でフィットネス・チェックを実施します。測定項目は、形態測定・安静時心拍数・血圧・筋力・筋持久力・柔軟性・敏捷性・全身持久力などです。

予習内容：実施する運動種目の学習内容、フィットネス・チェックについて確認すること

予習時間：60分

復習内容：実施した運動種目の内容を確認し、自己実践すること

復習時間：60分

## ■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

## ■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>生涯スポーツ2</b>				
英文名 :	Lifelong Sports 2				
担当者 :	詳細はホームページを参照してください				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :		開講期 :	後期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

「生涯スポーツ2」では1つの運動種目を行うクラスを選択し、各クラスにて学修を行います。その運動種目と内容については、開講の曜日・時限により異なるため、履修前に各担当教員のシラバス（下記ホームページ内「授業内容」）を必ず参照してください。初回の授業は記念会館へ集合し、配布資料を参考に受講するクラス（運動種目・担当教員）を決定します。安全な授業展開のために、各クラスには定員を設けています。定員を超えて受講希望者がいる場合には第2希望、第3希望のクラスを履修する場合があります。

「生涯スポーツ2」の受講希望者は必ず初回の授業に出席し、「受講許可証」を得てから履修登録を行ってください。

\* 「受講許可証」がなければ履修できません。

\* 教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ1」および「生涯スポーツ2」は必修です。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

実験・実習科目

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、

- 1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
- 2) 運動技能を習得し、
- 3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
- 4) 自律的に実践する力を身に付ける。

「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

### ■ 成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%

運動技能の習得度 25%

仲間との協同的・支援的な関わり度 25%

自律的实践度 25%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

課題および試験終了後に設題の趣旨と評価方法について解説します

### ■ 教科書

必要に応じて担当教員が授業中に指示します

### ■ 参考文献

必要に応じて担当教員が授業中に指示します

### ■ 関連科目

「健康とスポーツの科学」「心と体の健康」

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

## ■ 研究室・メールアドレス

問い合わせは下記ホームページ内「授業内容」に公開されているシラバスを参照してください

## ■ オフィスアワー

問い合わせは下記ホームページ内「授業内容」に公開されているシラバスを参照してください

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

授業計画は各担当者が作成した「生涯スポーツ時間割・シラバス」（下記ホームページ内「授業内容」）にて公開されています。ただし、第2回目と第3回目の授業は全クラス共通でフィットネス・チェックを実施します。測定項目は、形態測定・安静時心拍数・血圧・筋力・筋持久力・柔軟性・敏捷性・全身持久力などです。

予習内容：実施する運動種目の内容、フィットネス・チェックについて確認すること

予習時間：60分

復習内容：実施した運動種目の内容を確認し、自己実践すること

復習時間：60分

## ■ ホームページ

生涯スポーツ <https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/>

## ■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>生活環境科学</b>						
英文名 :	Living Environmental Science						
担当者 :	中村 武夫						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

日本国憲法第25条において「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と記されています。人は、その取り巻く種々の環境の中で生活し、生存しており、その環境の変化は、人の健康状態、生活の質に影響を及ぼします。本授業では、適宜、配布プリントを使用しながら、健康で文化的な生活を営むことについて科学的視点から考究します。また生活環境における種々の課題について、小グループに分かれてプロジェクト学習を実施します。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

生活環境の中で起こっているさまざまな事象について、科学的な視点から考え、関連する知識を習得することのみならず、健康で文化的な生活を営むための課題解決に向けて、能動的学習態度を修得することを教育目標とします。

この科目の修得は、医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP2-1、4-1、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP1-2、2-2の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

プロダクト評価 40%

定期試験 60%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

成果発表時にプロダクトに対するフィードバックを実施し、試験期間終了後に「試験の要点と解説」を掲示板に掲載します。

### ■ 教科書

適宜、プリントを配布します。

### ■ 参考文献

### ■ 関連科目

薬学概論、生命倫理、医療・薬事関係法規 1

### ■ 授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

教育専門部門 naktak@phar.kindai.ac.jp

### ■ オフィスアワー

随時

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

#### 第1回 インTRODクシヨン

予習内容：生活の定義について考える。

予習時間：45分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活とは何かについて共に考え、さらに生活環境の具体例を挙げながら、その中での問題点、社会的課題をピックアップしながら若干の概説を行う。また、プロジェクト学習について説明する。

## 第2回 健康で文化的な生活

予習内容：「健康で文化的な最低限度の生活とはどういう生活か」について考える。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

日本国憲法第25条に示されている健康で文化的な最低限度の生活とはいかなるものかについて、ナショナルミニマムやベヴァリッジ報告等の内容から概説する。

## 第3回 健康な生活

予習内容：健康の定義について調べる。

予習時間：30分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

健康の定義における身体的、精神的また社会的側面について説明し、健康な生活とはいかなるものかについて考える。

## 第4回 文化的な生活

予習内容：「文化とは、文化的とは」について考える。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

「文化（的）」の定義について概説し、文化的な生活とはいかなるものかについて考える。

## 第5回 幸福な生活の条件

予習内容：幸福、幸福な生活について考える。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

日本国憲法第13条にある幸福追求における国民の権利、幸福感（観）について概説し、幸福な生活とはいかなるものかについて考える。

## 第6回 基本的生活確保のための食育

予習内容：「食育とは何か」について考える。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

健康で文化的な生活を営む上で「食べる」ということは欠かせない。食べることは単に栄養摂取のためだけでなく、生活の質とも大いに関連している。生きて行くために食べることは何かについて、食育基本法の内容から概説し、食育の意義・重要性について考える。

## 第7回 生活の基本的要件

予習内容：家庭、家族の役割について考える。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

家族を中心とした個人の生活空間である家庭は、生活の拠りどころ、拠点である。ヒトが健康で幸福な生活を営む場である家庭、また家庭を構成する家族のあるべき姿について概説し、家庭での虐待という問題点について考える。

## 第8回 災害時における基本的生活の確保

予習内容：近年の災害発生およびその被害状況について調べる。

予習時間：60分

復習内容：配布プリントを読み返し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活の確固とした安全保障は災害発生によって覆されてしまう。災害時におけるライフラインの重要性を再認識し、生活の基本的要件から防災計画について考える。

## 第9回 プロジェクト学習：オリエンテーション、準備・ビジョン・ゴール

予習内容：取り上げる課題候補の内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：決定した課題内容の重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

プロジェクト学習の概略に関し、プロダクト作成のためのテーマ設定（課題発見）、目標設定、ビジョン等について説明する。グループ分けの後、グループメンバーの合議に基づき、生活および生活環境における諸問題の解決に向けた課題設定について討議する。

#### **第10回 プロジェクト学習：計画、情報・解決策**

予習内容：取り上げる課題候補の内容について調べる。

予習時間：60分

復習内容：決定した課題内容の重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

生活および生活環境における諸問題の解決に向けた課題設定を行った後、プロダクト作成における目標・ゴール・ビジョンについてグループで討議し、目標設定および目標達成のための計画を立てる。

#### **第11回 プロジェクト学習：プロダクトの制作（1）**

予習内容：課題内容について考え、関連情報を収集する。

予習時間：60分

復習内容：共有情報を整理する。

復習時間：60分

グループ内で情報を共有・整理し、プロダクトを作成する。

#### **第12回 プロジェクト学習：プロダクトの制作（2）**

予習内容：プロダクト作成のための情報収集・整理をする。

予習時間：60分

復習内容：共有情報を整理し、重要ポイントをまとめる。

復習時間：60分

グループ内で情報を共有・整理し、プロダクトを作成する。

#### **第13回 プロジェクト学習：プロダクトの制作（3）**

予習内容：設定目標とプロダクト内容を確認する。

予習時間：60分

復習内容：設定目標とプロダクト内容を確認する。

復習時間：60分

グループ内で作成したプロダクトについて発表し、プロダクトを改善・修正し、最終成果物として仕上げる。

#### **第14回 プロジェクト学習：プロダクトの発表**

予習内容：発表内容・ポイントを整理する。

予習時間：60分

復習内容：質疑応答の内容からプロダクトを修正する。

復習時間：60分

グループごとにプロダクトに関するビジョンおよびゴールを説明した後、最終成果物の発表を行う。

#### **第15回 総括**

予習内容：講義およびプロダクトの内容を整理する。

予習時間：60分

復習内容：講義およびプロダクトの内容を確認する。

復習時間：60分

講義およびプロジェクト学習の内容を振り返り、概評を行う。

#### **定期試験**

講義内容およびプロジェクト学習について記述形式の試験を行う。

### **■ホームページ**

### **■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>中国語コミュニケーション1 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Chinese Communication 1				
担当者 :	畑 忍				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

中国語総合1, 2を履修し、基礎的事項をマスターした学生を対象とする科目です。

中国語総合1, 2で学習した単語や文法事項を復習しながら、日常の身近な話題をテーマに、自分の言葉で表現できる力を養います。「コミュニケーション1」では、主に「聞く」と「話す」に重点を置き、中国語による会話能力の基礎を身につけます。中国語を聞いて適切に反応し、質問のやりとりができること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えることを学びます。

この科目を履修するには、前年までに「中国語総合1/2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。また「中国語コミュニケーション1」と「中国語コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。また「中国語総合3」と併せて受講されることをお勧めします。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

日常生活の具体的な場面で、最低限必要とされる語彙や慣用表現を身につけます。簡単な文を聞き取って、基本的な言い回しを用いて自己表現できるようにします。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に参与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255452739 『アクション! 開始! コミュニケーション中国語』(古川裕, 朝日出版社: 2016)

### ■ 参考文献

辞書:

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』(杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』(北京・商務印書館, 小学館)

参考書:

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』(相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』(木村英樹, 筑摩書房)

### ■ 関連科目

中国語総合1, 2, 3, 4

中国語コミュニケーション2, 3, 4

中国語カルチャーセミナー A, B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。



## ■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

## ■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

## ■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 ウォーミングアップ：中国語の発音復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

中国語発音、簡単な表現の復習を、発音重視で行なう。

### 第2回 第1課 知り合いになる

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

1年次に学習した表現の復習と新しい表現方法を学ぶ。

### 第3回 第2課 何者であるか（学生、日本人……）を言う・尋ねる

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

1年次に学習した表現の復習と新しい表現方法を学び、発音できるようにする。

### 第4回 第1課・第2課のまとめ

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第1課・第2課で学んだ内容を発音を中心に実践する。

### 第5回 第3課 人や物を紹介する

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

指示代名詞や“的”の用法について学ぶ。

### 第6回 第4課 出身地を言う・尋ねる

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

場所の表現とさまざまな疑問文について学ぶ。

### 第7回 第3課・第4課のまとめ

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第3課・第4課で学んだ表現を復習し、発音を中心に実践する。

### 第8回 第1課～第4課の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

### 第9回 第5課 家族のことを言う・尋ねる

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

“有”の用法や量詞について学ぶ

#### **第10回 第6課 身分や職業について「どうしているか」言う・尋ねる**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

動詞の用法を学ぶ。

#### **第11回 第5課・第6課の復習**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第5課・第6課で習った事項について復習し、発音練習を繰り返す。

#### **第12回 第7課 通勤・通学、帰省などの交通手段を言う・尋ねる**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

連動文について学ぶ

#### **第13回 第8課 身分や職業について「どこで何をしているか」言う・尋ねる**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

“在”の用法や選択疑問文について学ぶ。

#### **第14回 第7課・第8課のまとめ**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第7課・第8課で習った事項について復習し、発音練習を繰り返す

#### **第15回 第1課～第8課までの総復習**

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

前期でならなかった事項について復習する。

#### **定期試験**

#### **■ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

#### **■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>中国語コミュニケーション2 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Chinese Communication 2						
担当者 :	畑 忍						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

「コミュニケーション1」に引き続き、日常の身近な話題や生活習慣をテーマに、中国語による自己表現力を高めていきます。語彙を増やすとともに文法力や表現力も強化し、中国語による会話能力をいっそう高めていきます。

「中国語コミュニケーション1」と「中国語コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。また「中国語総合4」と併せて受講されることをお勧めします。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

日常生活の具体的な場面で、最低限必要とされる語彙や慣用表現を身につけます。簡単な文を聞き取って、基本的な言い回しを用いて自己表現できるようにします。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784255452739 『アクション! 開始! コミュニケーション中国語』(古川裕, 朝日出版社: 2016)

### ■ 参考文献

辞書:

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』(杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』(北京・商務印書館, 小学館)

参考書:

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』(相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』(木村英樹, 筑摩書房)

### ■ 関連科目

中国語総合1, 2, 3, 4

中国語コミュニケーション1, 3, 4

中国語カルチャーセミナーA, B

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

### ■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 「コミュニケーション1」の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

「コミュニケーション1」の学習事項について復習し、発音の大事さについて再確認する。

### 第2回 第9課 日付・曜日・時刻を言う・尋ねる

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

日付・曜日・時刻について復習する。

### 第3回 第10課 生活のスケジュールを話題にする

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「いつ」を表す語句を正しく用いることができるようにする。

### 第4回 第9課・第10課の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第9課・第10課の学習事項について復習する。

### 第5回 第11課 あるものごとについて、その様子や状況を言う・尋ねる

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

形容詞の表現について学ぶ。

### 第6回 第12課 あるものごとについて、他のものと比較して言う・尋ねる

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

比較構文について学ぶ

### 第7回 第11課・第12課の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第11課・第12課の学習事項について復習する。

### 第8回 第9課～第12課の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第9課から第12課の学習事項について発音を中心に復習する。

### 第9回 第13課 好きなこと、できること、やりたいことを言う・尋ねる（1）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「～するのが好き」の表現について学ぶ。

#### **第10回 第13課 好きなこと、できること、やりたいことを言う・尋ねる（2）**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

助動詞の表現について学ぶ。

#### **第11回 第14課 やったことがあること、興味のあること、得意なことを言う・尋ねる（1）**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

経験を表す表現について学ぶ。

#### **第12回 第14課 やったことがあること、興味のあること、得意なことを言う・尋ねる（2）**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

様態補語について学ぶ。

#### **第13回 第13課・第14課の復習**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

第13課・第14課の学習事項について復習する。

#### **第14回 発音の総復習**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

発音編を用いて発音練習を繰り返し、正確な発音を身につける。

#### **第15回 「コミュニケーション2」の総復習**

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

「コミュニケーション2」の学習事項について総復習する

#### **定期試験**

#### **■ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

#### **■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>中国語総合1 &lt;薬&gt;</b>						
英文名 :	Basic Chinese 1						
担当者 :	阿部 慎太郎・陳 学雄						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	
科目区分 :	外国語科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

中国語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的な中国語を用いてコミュニケーションが図れるようにします。「総合1」では、中国語の音節構造を理解し、発音表記（ピンイン）に習熟することが第一の目標となりますが、簡単な自己紹介や日常会話ができるよう、文法の基礎もしっかりと学んでいきます。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%  
小テスト 20%  
口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784764707160 『近大漢語 初級編』 原田信・飯塚君穂・好並晶, 金星堂 価格: 2,200円(税込)

### ■ 参考文献

辞書:

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』 (北京・商務印書館, 小学館)

参考書:

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

### ■ 関連科目

中国語総合2, 中国語総合3・4

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

### ■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 発音編 1

予習内容：シラバスを読むとともに、これから学ぼうとする言語について調べておく。

予習時間：45分

復習内容：授業内容を読み返して復習する。

復習時間：45分

※声調

※軽声

※単母音

### 第2回 発音編 2

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※子音

### 第3回 発音編 3

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※複母音

※鼻母音

### 第4回 発音編 4

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

※声調の変化

数字・年月日・代名詞の表現

### 第5回 発音編のまとめ

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

### 第6回 第1課 自我介绍

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 “是”を用いる文

2 否定文

3 比較文

4 名前の聞き方 答え方

### 第7回 第1課 自我介绍

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

### 第8回 第2課 ㄹ吃什# ?

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

- 1 動詞述語文
- 2 時間詞
- 3 疑問詞疑問文
- 4 “的”の用法

#### 第9回 第2課 ㄹ吃什#？

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第10回 第1課と第2課の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

#### 第11回 第3課 出門

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

- 1 連動文
- 2 文末の“|”と“呢”
- 3 助動詞の“想”と“要”
- 4 “这”“那”“哪”と“这个”“那个”“哪个”

#### 第12回 第3課 出門

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第13回 第4課 买东西

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

- 1 形容詞述語文
- 2 選択疑問文
- 3 “有”と“没有”
- 4 “有点儿”と“一点儿”

#### 第14回 第4課 买东西

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第15回 総復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分



前期で学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

**定期試験**

■ **ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>中国語総合1 (2年生以上) &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic Chinese 1				
担当者 :	飯塚 君穂				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

中国語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的な中国語を用いてコミュニケーションが図れるようにします。「総合1」では、中国語の音節構造を理解し、発音表記(ピンイン)に習熟することが第一の目標となりますが、簡単な自己紹介や日常会話ができるよう、文法の基礎もしっかりと学んでいきます。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784764707160 『近大漢語 初級編』 原田信・飯塚君穂・好並晶, 金星堂 価格: 2,200円(税込)

### ■ 参考文献

辞書:

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』 (北京・商務印書館, 小学館)

参考書:

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

### ■ 関連科目

中国語総合2, 中国語総合3・4

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

### ■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 発音編 1

予習内容：シラバスを読むとともに、これから学ぼうとする言語について調べておく。

予習時間：45分

復習内容：授業内容を読み返して復習する。

復習時間：45分

※声調

※軽声

※単母音

### 第2回 発音編 2

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※子音

### 第3回 発音編 3

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。

復習時間：45分

※複母音

※鼻母音

### 第4回 発音編 4

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

※声調の変化

数字・年月日・代名詞の表現

### 第5回 発音編のまとめ

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

### 第6回 第1課 自我介绍

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 “是”を用いる文

2 否定文

3 比較文

4 名前の聞き方 答え方

### 第7回 第1課 自我介绍

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

### 第8回 第2課 ㄹ吃什# ?

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

- 1 動詞述語文
- 2 時間詞
- 3 疑問詞疑問文
- 4 “的”の用法

#### 第9回 第2課 ㄹ吃什#？

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第10回 第1課と第2課の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

#### 第11回 第3課 出門

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

- 1 連動文
- 2 文末の“|”と“呢”
- 3 助動詞の“想”と“要”
- 4 “这”“那”“哪”と“这个”“那个”“哪个”

#### 第12回 第3課 出門

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第13回 第4課 买东西

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

- 1 形容詞述語文
- 2 選択疑問文
- 3 “有”と“没有”
- 4 “有点儿”と“一点儿”

#### 第14回 第4課 买东西

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第15回 総復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

前期で学んだ単語、文法項目について復習、応用練習を行なう。

**定期試験**

■ **ホームページ**

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ **実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>中国語総合2 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic Chinese 2				
担当者 :	阿部 慎太郎・陳 学雄				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

「総合2」では、「総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また平易な文章を聞き、話すことができるよう中国語の基礎的知識を身につけ、初級レベルのコミュニケーションが図れるようにします。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。「総合1」を履修せずに「総合2」を履修することはできません。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784764707160 『近大漢語 初級編』 原田信・飯塚君穂・好並晶, 金星堂 価格: 2,200円(税込)

### ■ 参考文献

辞書:

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』 (北京・商務印書館, 小学館)

参考書:

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

### ■ 関連科目

中国語総合1, 中国語総合3・4

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

### ■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

## 第1回 総合1の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

総合1で学んだ基本単語・文法について復習を行なう。

## 第2回 第5課 打工

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 2つの“在”

2 “在”と“有”

3 “也”と“都”、その他の副詞

4 さまざまな量詞

## 第3回 第5課 打工

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

## 第4回 第6課 看病

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 完了、変化、条件の“了”

2 反復疑問文

3 動詞の重ね型

## 第5回 第6課 看病

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

## 第6回 第7課 旅游

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 時量詞

2 前置詞“从”“到”“<”

3 二つの“给”

## 第7回 第7課 旅游

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

## 第8回 第5課～第7課の復習

予習内容：学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第5課から第7課まで学んだ単語・文法項目について復習・応用練習を行なう。

#### 第9回 第8課 学外语

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 経験の“过”

2 3つの「できる」…“会”/“能”/“可以”

3 結果補語

#### 第10回 第8課 学外语

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第11回 第9課 考试

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 進行の“在”

2 方向補語（単純方向補語）

3 比較表現

#### 第12回 第9課 考试

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第13回 第10課 聚会

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 持続の“着”

2 可能補語

3 離合詞

#### 第14回 第10課 聚会

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第15回 総復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第8課～第10課を中心とした総復習を行なう。

#### 定期試験



■ ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>中国語総合2 (2年生以上) &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic Chinese 2				
担当者 :	飯塚 君穂				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

「総合2」では、「総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また平易な文章を聞き、話すことができるよう中国語の基礎的知識を身につけ、初級レベルのコミュニケーションが図れるようにします。「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。「総合1」を履修せずに「総合2」を履修することはできません。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

「総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー 4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784764707160 『近大漢語 初級編』 原田信・飯塚君穂・好並晶, 金星堂 価格: 2,200円(税込)

### ■ 参考文献

辞書:

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』 (北京・商務印書館, 小学館)

参考書:

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

### ■ 関連科目

中国語総合1, 中国語総合3・4

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

### ■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

## 第1回 総合1の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

総合1で学んだ基本単語・文法について復習を行なう。

## 第2回 第5課 打工

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 2つの“在”

2 “在”と“有”

3 “也”と“都”、その他の副詞

4 さまざまな量詞

## 第3回 第5課 打工

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

## 第4回 第6課 看病

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 完了、変化、条件の“了”

2 反復疑問文

3 動詞の重ね型

## 第5回 第6課 看病

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

## 第6回 第7課 旅游

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 時量詞

2 前置詞“从”“到”“<”

3 二つの“给”

## 第7回 第7課 旅游

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

## 第8回 第5課～第7課の復習

予習内容：学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第5課から第7課まで学んだ単語・文法項目について復習・応用練習を行なう。

#### 第9回 第8課 学外语

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 経験の“过”

2 3つの「できる」…“会”/“能”/“可以”

3 結果補語

#### 第10回 第8課 学外语

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第11回 第9課 考试

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 進行の“在”

2 方向補語（単純方向補語）

3 比較表現

#### 第12回 第9課 考试

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第13回 第10課 聚会

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

新出単語の説明、各文法項目に関する解説

1 持続の“着”

2 可能補語

3 離合詞

#### 第14回 第10課 聚会

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

会話練習、練習問題を解く

#### 第15回 総復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

第8課～第10課を中心とした総復習を行なう。

#### 定期試験

■ ホームページ

近畿大学 <http://www.kindai.ac.jp>

■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>中国語総合3 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic Chinese 3				
担当者 :	小出 敦				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	前期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

中国語総合1, 2を履修し、基礎的事項を習得した学生を対象とする科目です。

中国語総合1, 2で学習した単語や文法事項を復習しながら、単語量と文法的な知識を増やし、自分の言葉で表現できる力を養います。「総合3」では、主に「読む」と「書く」に重点を置き、中国語運用能力の基礎を身につけます。中国語を読んで理解し、自分の言いたいことが書けること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えられることを目指します。「中国語総合3」と「中国語総合4」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「総合1/2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

総合4とあわせて、中国語検定4級程度の常用語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784560069233 『中国語つぎへの一歩(解答なし)』 (伊 景春,白水社)

### ■ 参考文献

辞書 :

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』 (北京・商務印書館, 小学館)

参考書 :

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一歩 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

### ■ 関連科目

中国語総合1, 2, 4

### ■ 授業評価アンケート実施方法

大学実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認してください。

### ■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認してください。

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 中国語発音の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

基本動詞・形容詞をチェックしよう 復習2 基本文型をチェックしよう

### 第2回 第1課 中国に行こう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

助動詞「可以」「要」・主述述語文

### 第3回 第1課 中国に行こう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

目的語が主述句のとき

### 第4回 第2課 ジャスミン茶を飲もう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

「的」の用法・原因理由の表現

### 第5回 第2課 ジャスミン茶を飲もう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

文末の助詞

### 第6回 第3課 友だちをつくろう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

連動文

### 第7回 第3課 友だちをつくろう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

「是～的」の文・疑問詞「怎#」

### 第8回 第1課～第3課の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

### 第9回 第4課 長城に登ろう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

「了」の三つの用法

#### 第10回 第4課 長城に登ろう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

副詞「就」

#### 第11回 第5課 卓球を楽しもう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

様態補語

#### 第12回 第5課 卓球を楽しもう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

可能性の予測をあらわす「会」・「仮定」をあらわす「要是」

#### 第13回 第6課 漢字を覚えよう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

結果補語（1）

#### 第14回 第6課 漢字を覚えよう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

副詞 有点儿

#### 第15回 「総合3」の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

定期試験

### ■ホームページ

### ■実践的な教育内容

-



科目名 :	<b>中国語総合4 &lt;薬&gt;</b>				
英文名 :	Basic Chinese 4				
担当者 :	村田 浩				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	1単位	開講年次 :	2年次	開講期 :	後期
科目区分 :	外国語科目				
備 考 :					

#### ■ 授業概要・方法等

「中国語総合3」に引き続き、語彙と文法的な知識を増やし、自分の言葉で表現できる力を養い、総合的な中国語運用能力を伸ばしてゆきます。「中国語総合3」と「中国語総合4」は継続して履修登録してください。

#### ■ アクティブ・ラーニングの形態

グループワーク

#### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

#### ■ 使用言語

日本語・その他の言語の併用

#### ■ 学習・教育目標及び到達目標

総合3と併せて、中国語検定4級程度の常用語彙と文法力を身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー4の達成に関与しています。

#### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 50%

小テスト 20%

口頭発表及び課題 30%

#### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

#### ■ 教科書

[ISBN]9784560069233 『中国語つぎへの一步(解答なし)』 (伊 景春,白水社)

#### ■ 参考文献

辞書 :

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイズ中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)

[ISBN]9784095156958 『中日辞典 第2版, 大活字版』 (北京・商務印書館, 小学館)

参考書 :

[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 (講談社現代新書 987)』 (相原茂, 講談社)

[ISBN]9784480056665 『中国語はじめての一步 (ちくま新書 066)』 (木村英樹, 筑摩書房)

#### ■ 関連科目

中国語総合1, 2, 3

#### ■ 授業評価アンケート実施方法

大学実施規程に準拠して行います。

#### ■ 研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認してください。

#### ■ オフィスアワー

教室で各教員に直接確認してください。

#### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 「総合3」の復習

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

### 第2回 第7課 街を歩こう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

存現文

### 第3回 第7課 街を歩こう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

主語がフレーズするとき・「～了～了」の用法

### 第4回 第8課 中国映画を見よう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

「状態の持続」をあらわす「着」

### 第5回 第8課 中国映画を見よう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

副詞「再」・疑問詞の不定用法

### 第6回 第9課 チャイナドレスを買おう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

方向補語

### 第7回 第9課 チャイナドレスを買おう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

使役の文

### 第8回 第7課～第9課の復習

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

### 第9回 第10課 中華を食べよう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

可能補語

### 第10回 第10課 中華を食べよう！

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

強調表現

#### **第11回 第11課 西遊記を読もう！**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

結果補語（2）

#### **第12回 第11課 西遊記を読もう！**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

受け身の文

#### **第13回 第12課 春節を祝おう！**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

近い未来の表現

#### **第14回 第12課 春節を祝おう！**

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分

復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。

復習時間：45分

処置式の文

#### **第15回 「総合4」の総復習**

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。

予習時間：45分

復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分

定期試験

### **■ホームページ**

### **■実践的な教育内容**

-

科目名 :	<b>日本語の技法</b>				
英文名 :	Skills of Japanese Language				
担当者 :	都築 由美				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :		開講期 :	
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

言葉は思考のための道具である。母語である日本語の能力がおぼつかないようでは、大学での学業も十分には成り立たない。また社会に出れば、会議、プレゼンテーション、人付き合いなどあらゆる場面での言語能力が求められる。大学でのよりよい学びの礎とするために、来るべき就職活動への備えとして、更には人生をより豊かにするために、この授業では「話す」、「読む」、「聞く」といった日本語の音声表現の特質と技法を学ぶ。授業では、テーマに沿った実技や発表なども取り入れる。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

受講者はこの授業を履修することによって

- 1) 文化としての日本語の奥深さや、音声表現の技法を学び、
- 2) 日々の生活の中でそれらを活かすことで
- 3) 言語力やコミュニケーション力の向上が図れる。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 40%

授業中の課題（ミニツツペーパーなど）、発表 40%

提出物 20%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に模範例を紹介し、要点を解説する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784623078776 『知的技法としてのコミュニケーション 「話す力」は「生きる力」』（児島建次郎他、ミネルヴァ書房：2017）

### ■ 参考文献

[ISBN]9784623050499 『コミュニケーション力 豊かに生きるための知的技法』（児島 建次郎他、ミネルヴァ書房：2008）

### ■ 関連科目

特になし

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行う

### ■ 研究室・メールアドレス

講師控室（21号館 2階）

gemini56@nike.eonet.ne.jp

### ■ オフィスアワー

水曜日2限

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 ガイダンス

予習内容：シラバスを熟読してくる。

予習時間：20分

復習内容：教科書の「はじめに」と第1章を読み、自分自身の授業目標を400字前後でまとめる。

復習時間：60分

15回の授業内容、授業の目的、授業に臨む際の心構え、約束事項などを説明。

### 第2回 知性が滲み出る話し方を修得するための道

予習内容：教科書第2章を熟読し、わからない言葉の意味を調べ重要と思われる個所に線を引く。

予習時間：60分

復習内容：授業の内容を踏まえ、最近の新聞記事の中から自分が興味を持ったものを選び1分間前後で話せるよう原稿にまとめる。

復習時間：90分

21世紀を読むためのキーワードを中心に、知的な話題とその収集方法について学ぶ。

### 第3回 声は人なり・・・話すための基礎技術

予習内容：自分の声を録音し、自分の声について良いと思う点、悪いと思う点を整理する。

予習時間：60分

復習内容：教科書の「発声練習」、「外郎売の台詞」を音読し、自分の発声、発音について点検する。

復習時間：60分

話し方のスキルアップに役立つ発声方法や発音の仕方などを、実習を交えて講義する。

### 第4回 現代社会に求められるプレゼンテーション能力

予習内容：教科書第4章を熟読し、わからない言葉の意味を調べ重要と思われる個所に線を引く。

予習時間：45分

復習内容：自分が推薦したい本を紹介するプレゼンテーション原稿を2分前後でまとめる。（教科書第13章を参考にすること）

復習時間：120分

様々なプレゼンテーションのスタイルと、よりよいプレゼンテーションのためのスキルについて講義する。

### 第5回 プレゼンテーション実習

予習内容：まとめたプレゼンテーション原稿を声に出して読み、発表のレベルアップを図る。

予習時間：60分

復習内容：発表した経験を踏まえ、よりよい音声表現に必要なことをまとめる。

復習時間：45分

第4回の復習でまとめたものを発表する。

### 第6回 人生の進路を決める就職・面接を勝ち抜く①

予習内容：教科書第6章1～3項を熟読し、わからない言葉の意味を調べ重要と思われる個所に線を引く。

予習時間：60分

復習内容：授業内容を受け就職活動についての自己の考えをまとめる。

復習時間：60分

就職活動の流れと、自己分析、エントリーシートについて講義する。

### 第7回 人生の進路を決める就職・面接を勝ち抜く②

予習内容：教科書第6章4～6項を熟読し、わからない言葉の意味を調べ重要と思われる個所に線を引く。

予習時間：60分

復習内容：面接4大テーマについて自分の考えをまとめる。

復習時間：60分

面接のスタイル、目的、テーマについて講義する。

### 第8回 変わりゆく就職戦線への取り組み

予習内容：教科書第7章を熟読し、わからない言葉の意味を調べ重要と思われる個所に線を引く。

予習時間：60分

復習内容：就職に対する考えや自分の職業観について整理し、1分程度のスピーチ原稿にまとめる。

復習時間：60分

就職活動の現状と、それに対する備えについて考える。

### 第9回 パブリックスピーキング スピーチ上手になるために①

予習内容：教科書第8章を熟読し、大切だと思う箇所に線を引く。

予習時間：60分

復習内容：自己紹介のための自分情報を整理する。

復習時間：60分

パブリックな場面で求められる話し方について講義する。

#### 第10回 パブリックスピーキング スピーチ上手になるために

予習内容：1分間の自己紹介スピーチの原稿を作成する。

予習時間：90分

復習内容：授業内容を受け、自己紹介スピーチ原稿を推敲し滑らかに話せるよう練習する。

復習時間：60分

自己紹介のスピーチ原稿の作り方を講義し、スピーチの実習を行う。

#### 第11回 敬語①

予習内容：教科書第9章1～4項を熟読し、わからない言葉の意味を調べ重要と思う個所に線を引く。

予習時間：60分

復習内容：敬語について、普段疑問に思っていることを3つ以上書き出す。

復習時間：30分

敬語の果たす役割について講義し、敬語の文法について復習する。

#### 第12回 敬語②

予習内容：教科書第9章5項を熟読したうえで、新しい「敬語の指針」について調べる。

予習時間：60分

復習内容：間違いやすい敬語表現についてまとめる。

復習時間：60分

新しい「敬語の指針」について講義し、これからの敬語について考える。

#### 第13回 話し上手は聞き上手・気づく力を養う

予習内容：教科書第12章を熟読し、わからない言葉の意味を調べ重要と思う個所に線を引く。

予習時間：60分

復習内容：テレビやインターネットで討論番組をメモを取りながら視聴し、他人の話を聴く練習をする。

復習時間：60分

コミュニケーション技術の一つである「聞くこと」について講義する。

#### 第14回 「格言」、「慣用句」で日本語表現を豊かに

予習内容：教科書第14章を読み自分の知らない言葉を覚える。

予習時間：60分

復習内容：教科書にある「格言」、「慣用句」の中で気に入ったものを一つ選び、その理由も含め紹介する1分程度のスピーチ原稿を作成する。

復習時間：60分

格言、慣用句を通し言葉の文化を再認識する。

#### 第15回 現代ことば事情と変わりゆく日本語

予習内容：教科書第15章を熟読し、わからない言葉の意味を調べ重要と思う個所に線を引く。

予習時間：60分

復習内容：自分自身の言葉遣いを振り返り、今後改善したい点をまとめる。

復習時間：60分

若者言葉やマニュアル敬語を検証し、社会人としてふさわしい日本語の使い方について講義する。

#### 定期試験

論述形式で行う。

### ■ ホームページ

### ■ 実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の実務経験がある教員が行う授業

科目名 :	<b>物理学概論</b>						
英文名 :	Introduction to Physics						
担当者 :	堀口 哲男						
開講学科 :	共通教養・外国語						
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期	必修選択の別 :	選択科目
科目区分 :	共通教養科目						
備 考 :							

### ■ 授業概要・方法等

物理学は薬学専門教育に不可欠な科目であるが、薬学部に入學してくる学生の中には、高等学校で物理学を学んでいないものが多く含まれているのが現状である。本講義の目的は、このような学生に物理学の基礎的事項を理解させ、大学における今後の学習・研究を行う上での下地を作ることである。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

薬学専門教育を受けるために必要な物理学の基礎的事項を理解することを到達目標とする。また、放射線・放射能に関連した知識と考え方を習得することを目的とする。

<目標>

薬学準備教育ガイドライン

(4) 薬学の基礎としての物理

(7) 薬学の基礎としての数学・統計学

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシー-DP3-3、DP4-1の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

定期試験 60%

確認演習 40%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

確認演習の翌週の講義中に、確認演習の正解を板書にて説明する。

### ■ 教科書

[ISBN]9784780600728 『薬学の基礎としての物理—薬学準備教育ガイドライン準拠』（大林 康二, 学術図書出版社）

### ■ 参考文献

[ISBN]9784320034617 『薬学生のための物理入門—薬学準備教育ガイドライン準拠—』（廣岡 秀明, 共立出版）

[ISBN]9784062576055 『マンガ 物理に強くなる—力学は野球よりやさしい(ブルーバックス)』（関口 知彦(原作), 講談社）

[ISBN]9784879623621 『RIの逆襲—アイソトープを活用した簡単・安全バイオ実験(細胞工学別冊 実験プロトコルシリーズ)』（岡田誠治, 秀潤社）

### ■ 関連科目

応用物理学

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

### ■ 研究室・メールアドレス

2 2 号館4 階 原子力研究所第2 研究室

## ■ オフィスアワー

火曜日 4 限

## ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

### 第1回 インTRODクシヨン・基本概念 (1)

予習内容：テキストのスカラ量とベクトル量まで予習する。また高校で学習したベクトルに関する演算を各自確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：講義内容を理解し、身の回りの物理量に関してスカラ量かベクトル量かを確認してみる。

復習時間：60分

- ・物理量
- ・スカラ量とベクトル量

<到達目標>

物理量にはすべて単位があり、基本単位を組みあわせることにより表わされることを理解させる。また、スカラ量とベクトル量の概念を説明できる。

(4) 【①基本概念】

4.物理量にはスカラ量とベクトル量があることを説明できる。

### 第2回 インTRODクシヨン・基本概念 (2)

予習内容：テキストの不確かさと有効数字まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 1 のA1,及びB1を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・不確かさと有効数字

<到達目標>

今後の実験に必要な有効数字、測定誤差について説明できる。

(7) 【①数値の扱い】

2.有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができる。

### 第3回 運動の法則 (1)

予習内容：テキストの静止流体まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 2 のA1, 2 を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・力のつり合いの概念
- ・斜面における力のつり合い
- ・静止流体の性質

<到達目標>

力のつり合いの概念を理解させ、斜面における力のつり合いの問題を通して摩擦力を理解する。また、演習問題をとおして、静止流体の圧力、浮力の概念を理解する。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

### 第4回 運動の法則 (2)

予習内容：テキストのニュートンの法則まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 2 の6 を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・速さと速度
- ・ニュートンの運動の法則
- ・力のつり合い

<到達目標>

位置、速度、加速度の概念を理解させ、ニュートンの運動の法則より、物体の運動について説明できる。

(4) 【②運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

### 第5回 運動の法則 (3)

予習内容：テキストの落下運動まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題 2 の7 を解くことで理解を深める。



復習時間：60分

・落体の運動（自由落下、放物運動）

<到達目標>

ニュートンの運動の法則より、自由落下、放物運動の問題を解くことができる。また、空気抵抗のある場合の落下運動についても説明できる。

(4) 【③ 運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

#### 第6回 運動の法則（4）

予習内容：テキストの等速円運動及び単振動を予習し疑問点を確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題2の8、9を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・等速円運動

・単振動

<到達目標>

等速円運動における加速度、周期を理解させる。また、ばねにより物体にはたらく力より単振動について説明できる。

(4) 【③ 運動の法則】

2.直線運動、円運動、単振動などの運動を数式を用いて説明できる。

#### 第7回 運動の法則（5）

予習内容：テキストの運動量を予習し疑問点を確認しておく。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題2のA10を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・運動量と衝突問題

<到達目標>

2つの物体の衝突問題より、運動量と力積の概念を説明できる。

(4) 【③ 運動の法則】

1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

#### 第8回 確認演習および解説

予習内容：第7回までの講義のノートを確認し、講義内容の理解を深め演習に備える。

予習時間：60分

復習内容：演習内容を確認し間違った問題に対してさらに学習する。

復習時間：60分

第7回までの学習内容のまとめの演習を行い、その解説を行う。

#### 第9回 エネルギー（1）

予習内容：テキストのいろいろなエネルギーのうち保存力まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA2を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・仕事

・いろいろなエネルギー

<到達目標>

仕事の概念とエネルギー、エネルギー保存の法則を説明できる。

(4) 【③ エネルギー】

1.エネルギーと仕事の関係について説明できる。

#### 第10回 エネルギー（2）

予習内容：テキストのいろいろなエネルギーの非弾性衝突とエネルギーまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA3を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

・エネルギー保存の法則

<到達目標>

ばね問題、衝突問題を通して、具体的にエネルギー保存の法則を説明できる。

(4) 【③ エネルギー】

1.エネルギーと仕事の関係について説明できる。

#### 第11回 エネルギー（3）

予習内容：テキストの気体の分子運動の理想気体の温度まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3の4を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・気体の法則
- ・気体分子の運動1

<到達目標>

気体分子の運動の観点から気体の圧力を説明できる。

(4) 【 $\circ$  エネルギー】

2.エネルギーの種々の形態（熱エネルギー、化学エネルギー、電気エネルギーなど）の相互交換について、例を挙げて説明できる。

#### 第12回 エネルギー（4）

予習内容：テキストのエントロピーまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題3のA5を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・気体の法則
- ・気体分子の運動1

<到達目標>

気体分子の運動より、気体の圧力、内部エネルギー及び熱力学第1の法則を説明できる。

(4) 【 $\circ$  エネルギー】

2.エネルギーの種々の形態（熱エネルギー、化学エネルギー、電気エネルギーなど）の相互交換について、例を挙げて説明できる。

#### 第13回 波動（1）

予習内容：テキストの波の重ね合わせまで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題4のA1、2を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・波の表わし方
- ・波の基本的な性質

<到達目標>

波を記述する量として周期、振幅等を理解させ、波の基本的な性質である重ね合せ、反射等を説明できる。

(4) 【 $\circ$  波動】

1.光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

#### 第14回 波動（2）

予習内容：テキストの光波まで予習する。

予習時間：60分

復習内容：実際に演習問題4のA3を解くことで理解を深める。

復習時間：60分

- ・音波
- ・光波

<到達目標>

波の応用として、音波、特にドップラー効果、光波、特に光の干渉について説明できる。

(4) 【 $\circ$  波動】

1.光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

#### 第15回 講義のまとめ

予習内容：前回の講義で配布する資料を読んで予習する。

予習時間：60分

復習内容：今までの講義内容をもう一度復習する。

復習時間：60分

- ・原子核の構造
- ・放射線とその性質
- ・放射線測定器
- ・講義全体のまとめ
- ・授業評価

<到達目標> 実際に医療分野で使用されている放射性物質や放射線測定器を紹介し、その原理や測定方法を説明できる。

## 期末試験

講義全体の内容理解度を確かめるテスト

## ■ ホームページ

## ■ 実践的な教育内容

-

科目名 :	<b>暮らしのなかの憲法</b>				
英文名 :	The Constitution in Everyday Life				
担当者 :	廖 修雅				
開講学科 :	共通教養・外国語				
単 位 :	2単位	開講年次 :	1年次	開講期 :	前期
科目区分 :	共通教養科目				
備 考 :					

### ■ 授業概要・方法等

憲法の意義、歴史について概観した後、憲法が保障する基本的人権をめぐる解釈上の諸問題について講義する。また、憲法は権力分立制を採用し、立法・行政・司法の各作用を国会・内閣・裁判所に分担させるとともに、財政や地方自治についても規定をおいている。これらの統治機構をめぐる解釈上の諸問題についても具体的に検討する。

### ■ アクティブ・ラーニングの形態

-

### ■ ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

### ■ 使用言語

日本語

### ■ 学習・教育目標及び到達目標

- (1) 基本的人権の機能及び概念を学習し、憲法解釈の基礎を身につけること。
- (2) 憲法が定める統治機構の基本構造を理解し、具体的な解釈上の問題について説得的に論じることができるようになること。

この科目の修得は、本学部の定めるディプロマポリシー 2・3・6 の達成に関与しています。

### ■ 成績評価方法および基準

小テスト 40%  
中テスト 60%

### ■ 試験・課題に対するフィードバック方法

最終週に解説します。

### ■ 教科書

[ISBN]9784779305177 『現代憲法入門講義（新5版）』（加藤一彦、植村勝慶、北樹出版：2017年）

### ■ 参考文献

なし

### ■ 関連科目

法律学概論

### ■ 授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行う。

### ■ 研究室・メールアドレス

21号館2階講師控室

### ■ オフィスアワー

授業終了直後

### ■ 授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

#### 第1回 ガイダンス

予習内容：憲法の条文を読んで関心のある条文の意味について考えてみること

予習時間：90分

復習内容：高校までに学習した憲法問題について整理すること

復習時間：90分

## 第2回 憲法と立憲主義

予習内容：憲法の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：日本国憲法の成立史についてまとめること

復習時間：90分

## 第3回 国民主権の原理

予習内容：国民主権の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：憲法の基本原理と国民主権との関係について整理すること

復習時間：90分

## 第4回 平和主義の原理

予習内容：平和主義の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：平和主義を巡ってどのような議論がなされているのか整理すること

復習時間：90分

## 第5回 基本的人権の原理、限界

予習内容：基本的人権がどのような場合に制限されるのか予習すること

予習時間：90分

復習内容：公共の福祉の意味について整理すること

復習時間：90分

## 第6回 包括的基本権と法の下での平等

予習内容：個人が尊重されるということの意味について予習すること

予習時間：90分

復習内容：「法の下での平等」の内容について整理すること

復習時間：90分

## 第7回 精神的自由権

予習内容：精神的自由権の種類・内容について予習すること

予習時間：90分

復習内容：精神的自由権規制立法の違憲審査基準について整理すること

復習時間：90分

## 第8回 経済的自由権

予習内容：経済的自由権の種類・内容について予習すること

予習時間：90分

復習内容：経済的自由権規制立法の違憲審査基準について整理すること

復習時間：90分

## 第9回 人身の自由

予習内容：適正手続の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：人身の自由についての憲法の規定が刑事訴訟法においてどのように具体化されているか確認すること

復習時間：90分

## 第10回 国務請求権と参政権

予習内容：現在の選挙制度について予習すること

予習時間：90分

復習内容：公務員の基本的人権とその制限について整理すること

復習時間：90分

## 第11回 社会権

予習内容：社会権の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：社会権をめぐる憲法判例の内容をまとめること

復習時間：90分

## 第12回 国会

予習内容：国会の権能について予習すること

予習時間：90分

復習内容：「唯一の立法機関」の意味について確認すること

復習時間：90分

## 第13回 内閣

予習内容：行政の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：内閣及び内閣総理大臣の職務についてまとめること

復習時間：90分

## 第14回 裁判所

予習内容：司法権の意義について予習すること

予習時間：90分

復習内容：違憲審査権についてまとめること

復習時間：90分

## 第15回 まとめ

予習内容：憲法の意義について改めて考えてみること

予習時間：90分

復習内容：概説書を確認しつつ、これまでの授業内容を整理すること

復習時間：90分

憲法の全体像

## 中間試験

### ■ホームページ

### ■実践的な教育内容

-